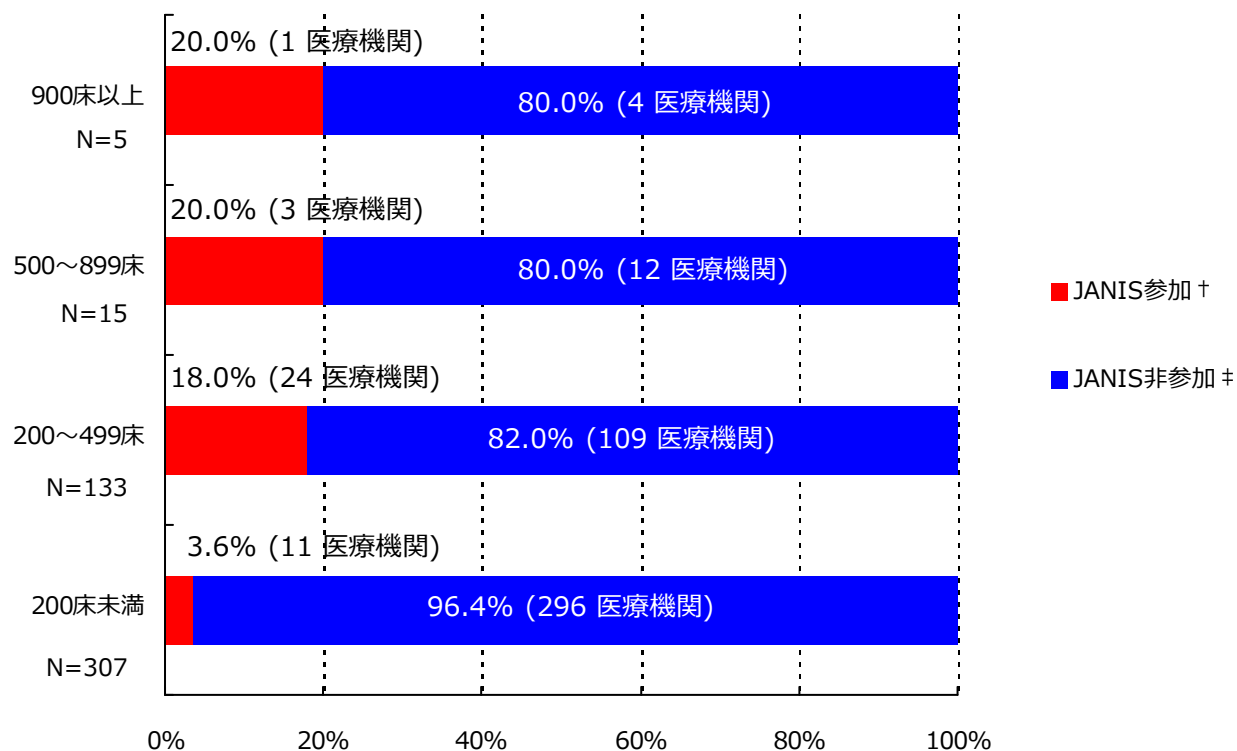


(福岡県)

公開情報 2015年10月～12月 四半期報(全集計対象医療機関)
院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



1. データ提出医療機関*数(39医療機関)



*ここではデータ提出医療機関は集計対象医療機関を表す

† JANIS参加 = 2015年10月～12月 集計対象医療機関数

‡ JANIS非参加 = (2014年 都道府県別医療機関数¶) - (2015年10月～12月 集計対象医療機関数)

病床数	2014年 都道府県別医療機関数¶	2015年10月～12月 集計対象医療機関数 (都道府県別医療機関数に占める割合)
900床以上	5	1 (20.0%)
500～899床	15	3 (20.0%)
200～499床	133	24 (18.0%)
200床未満	307	11 (3.6%)
病床数不明	-	0 (-)
合計	460	39 (8.5%)

¶平成26年医療施設（動態）調査を参照した。

(福岡県)

公開情報 2015年10月～12月 四半期報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



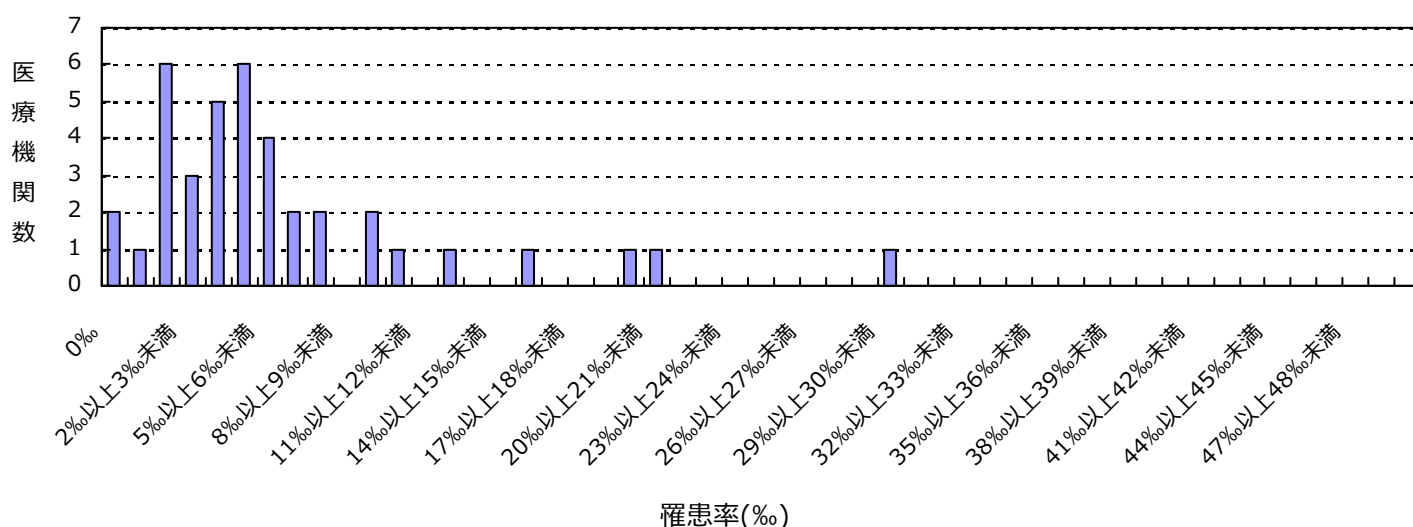
2. 新規感染症患者数と罹患率

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症

罹患率

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
MRSA	57,683	11	265	4.59%	0.00 4.11 29.87 H Q3 -----

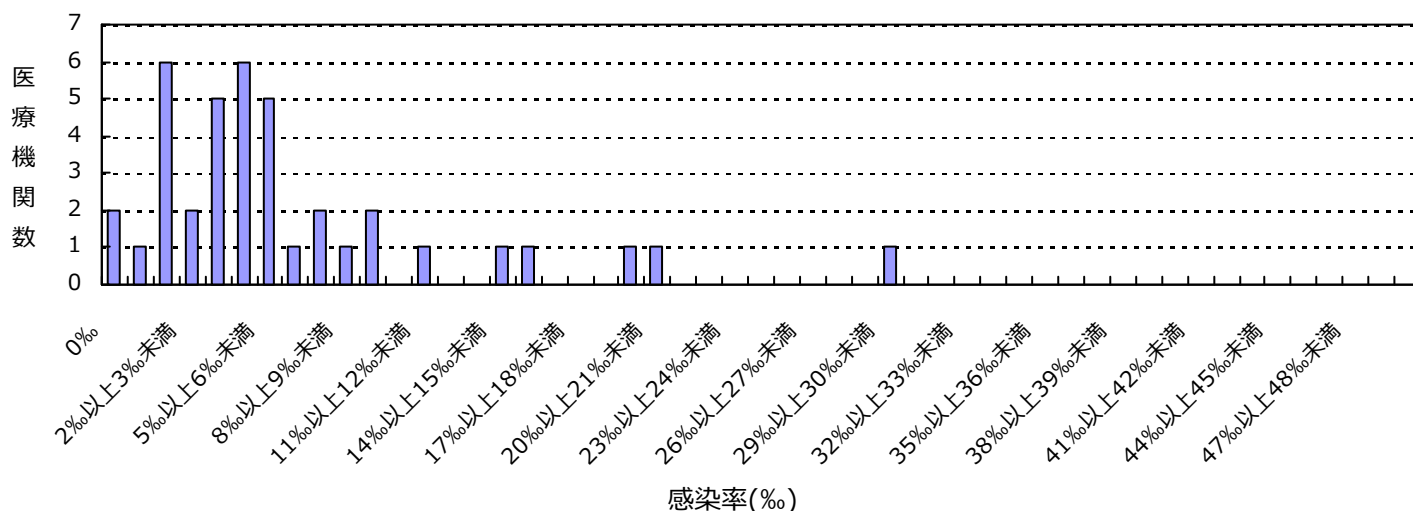
集計対象医療機関の罹患率 (N=39)



感染率

薬剤耐性菌名	総入院患者数	感染症患者数	全体の感染率	集計対象医療機関の感染率(%)の分布
MRSA	57,683	276	4.78%	0.00 4.35 29.87 H Q3 -----

集計対象医療機関の感染率 (N=39)



(福岡県)

公開情報 2015年10月～12月 四半期報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



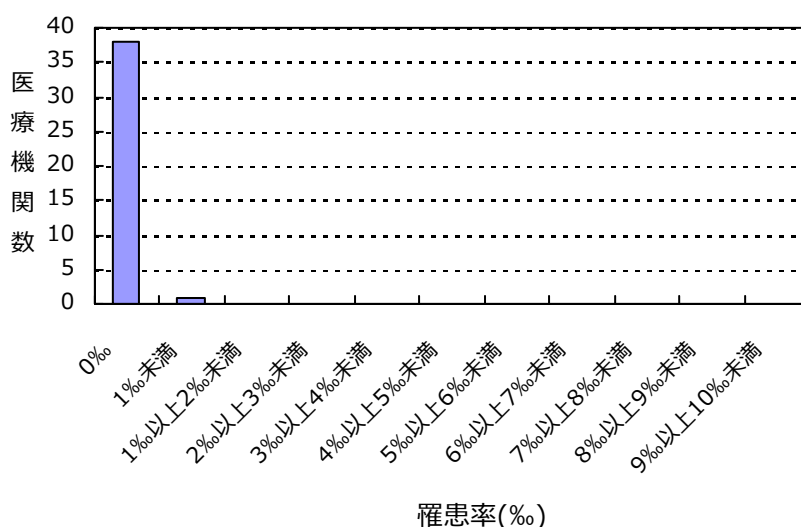
2. 新規感染症患者数と罹患率

ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症

罹患率

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(‰)の分布
PRSP	57,683	0	1	0.02‰	0.00 0.19

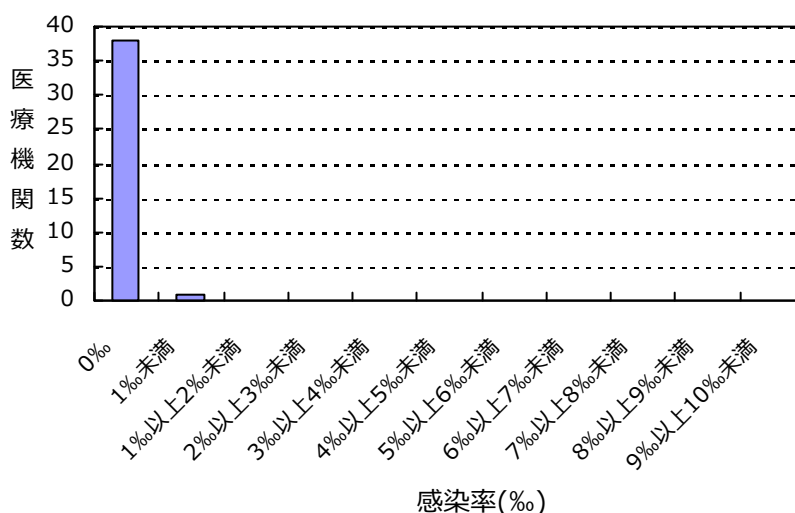
集計対象医療機関の罹患率 (N=39)



感染率

薬剤耐性菌名	総入院患者数	感染症患者数	全体の感染率	集計対象医療機関の感染率(‰)の分布
PRSP	57,683	1	0.02‰	0.00 0.19

集計対象医療機関の感染率 (N=39)



(福岡県)

公開情報 2015年10月～12月 四半期報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



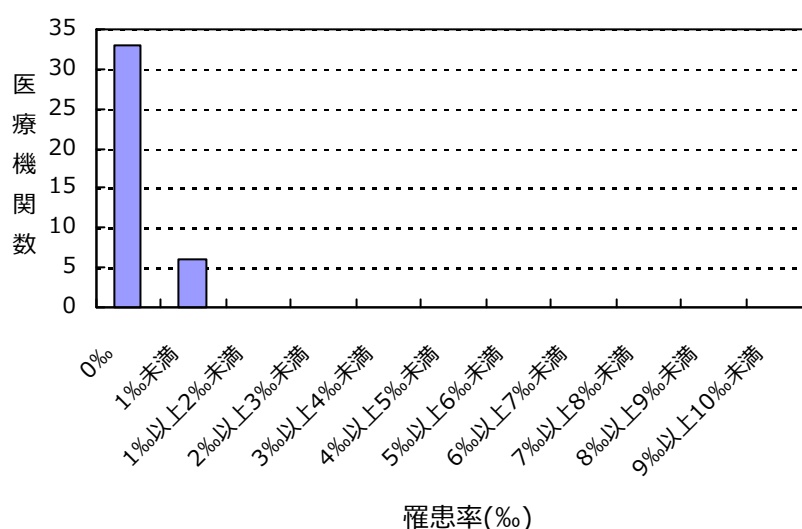
2. 新規感染症患者数と罹患率

カルバペネム耐性腸内細菌科細菌(CRE)感染症

罹患率

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(‰)の分布
CRE	57,683	0	8	0.14‰	0.00 0.68

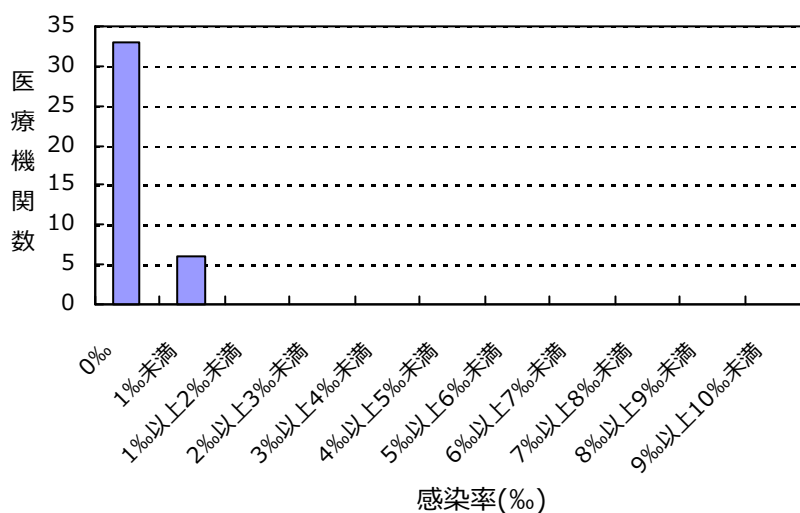
集計対象医療機関の罹患率 (N=39)



感染率

薬剤耐性菌名	総入院患者数	感染症患者数	全体の感染率	集計対象医療機関の感染率(‰)の分布
CRE	57,683	8	0.14‰	0.00 0.68

集計対象医療機関の感染率 (N=39)



(福岡県)

公開情報 2015年10月～12月 四半期報(全集計対象医療機関)
院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)感染症の報告はありませんでした

バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性緑膿菌(MDRP)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)感染症の報告はありませんでした

総入院患者数、感染症患者数、罹患率、感染率の説明

総入院患者数 = (対象期間の各月の新規入院患者数の合計) + (対象期間の一番初めの月の継続入院患者数)

感染症患者数 = (新規感染症患者数) + (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)

新規感染症患者数 = 対象期間の各月の新規感染症患者数の合計

継続感染症患者数 = 対象期間の一番初めの月より前に新規感染症患者とされ、対象期間の一番初めの月に改めて検査した際にも、継続的に同じ耐性菌に感染していた患者の数

罹患率 = (新規感染症患者数) ÷ ((総入院患者数) - (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)) × 1000

感染率 = (感染症患者数) ÷ (総入院患者数) × 1000

全体の罹患率 = (集計対象医療機関の新規感染症患者数合計) ÷ ((集計対象医療機関の総入院患者数合計) - (集計対象医療機関の対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数合計)) × 1000

全体の感染率 = (集計対象医療機関の感染症患者数合計) ÷ (集計対象医療機関の総入院患者数合計) × 1000

(福岡県)

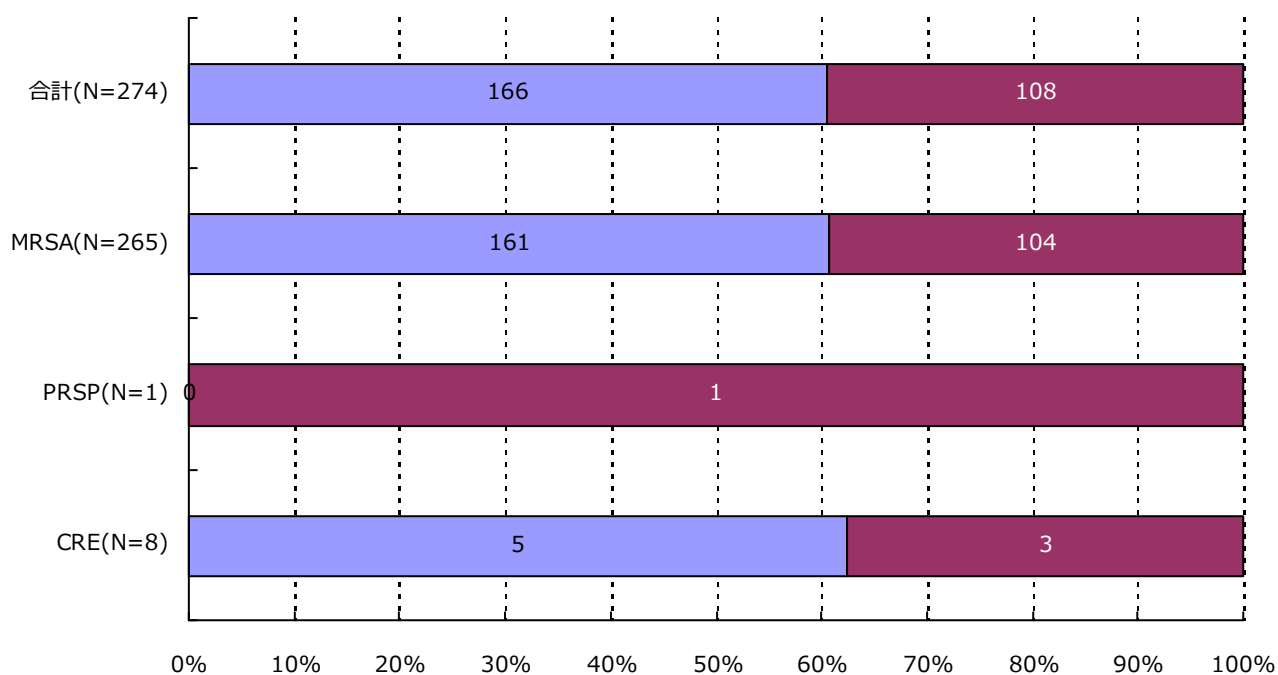
公開情報 2015年10月～12月 四半期報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



3. 耐性菌新規感染症・感染症患者の性別内訳

新規感染症患者



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
男	166 (60.6%)	161 (60.8%)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	5 (62.5%)
女	108 (39.4%)	104 (39.2%)	0 (-)	0 (-)	1 (100.0%)	0 (-)	0 (-)	3 (37.5%)
合計	274	265	0	0	1	0	0	8

(福岡県)

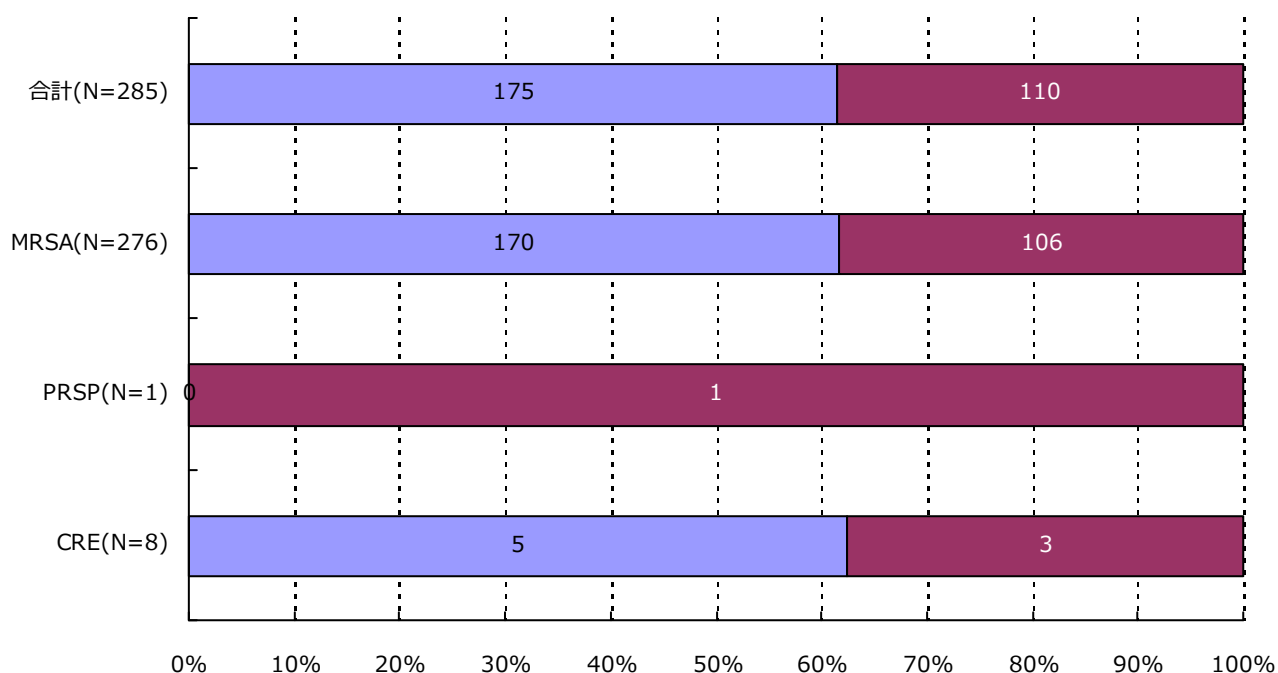
公開情報 2015年10月～12月 四半期報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



3. 耐性菌新規感染症・感染症患者の性別内訳

感染症患者



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
男	175 (61.4%)	170 (61.6%)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	5 (62.5%)
女	110 (38.6%)	106 (38.4%)	0 (-)	0 (-)	1 (100.0%)	0 (-)	0 (-)	3 (37.5%)
合計	285	276	0	0	1	0	0	8

(福岡県)

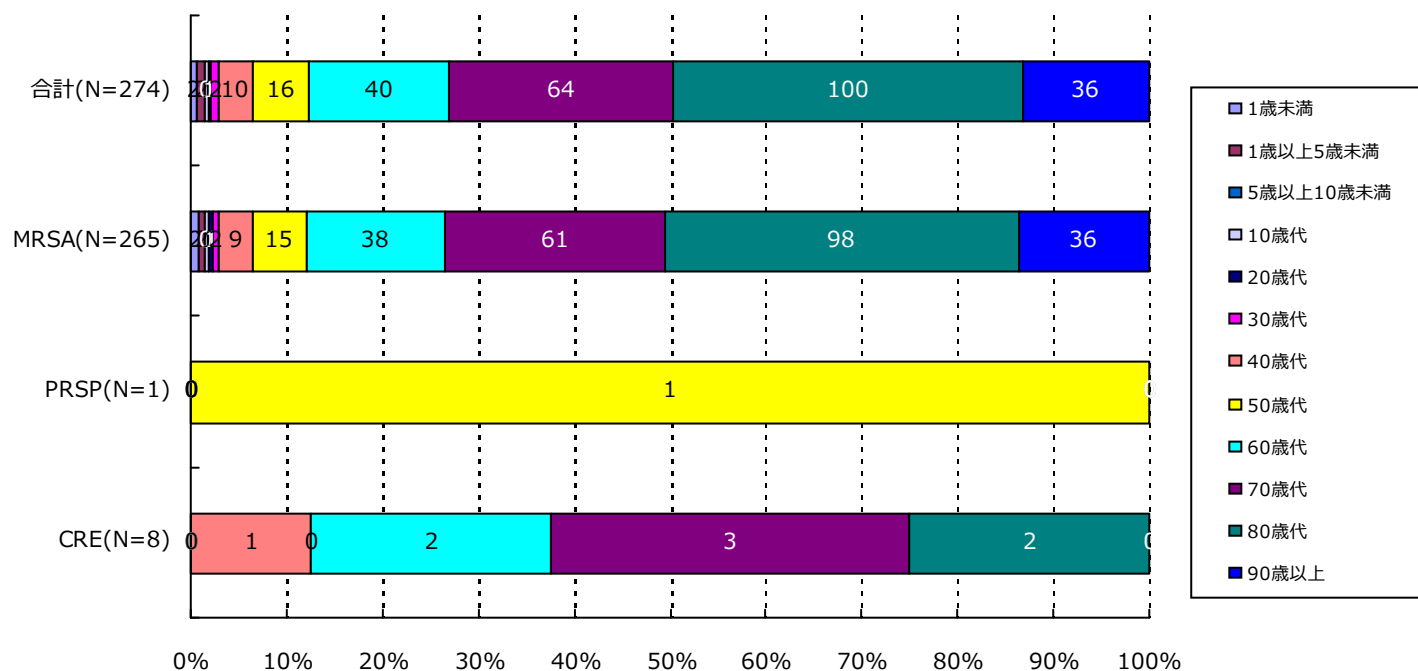
公開情報 2015年10月～12月 四半期報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



4. 耐性菌新規感染症・感染症患者の年齢別内訳

新規感染症患者



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
1歳未満	2(0.7%)	2(0.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
1歳以上5歳未満	2(0.7%)	2(0.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
5歳以上10歳未満	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
10歳代	1(0.4%)	1(0.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
20歳代	1(0.4%)	1(0.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
30歳代	2(0.7%)	2(0.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
40歳代	10(3.6%)	9(3.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(12.5%)
50歳代	16(5.8%)	15(5.7%)	0(-)	0(-)	1(100.0%)	0(-)	0(-)	0(-)
60歳代	40(14.6%)	38(14.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	2(25.0%)
70歳代	64(23.4%)	61(23.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	3(37.5%)
80歳代	100(36.5%)	98(37.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	2(25.0%)
90歳以上	36(13.1%)	36(13.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	274	265	0	0	1	0	0	8

(福岡県)

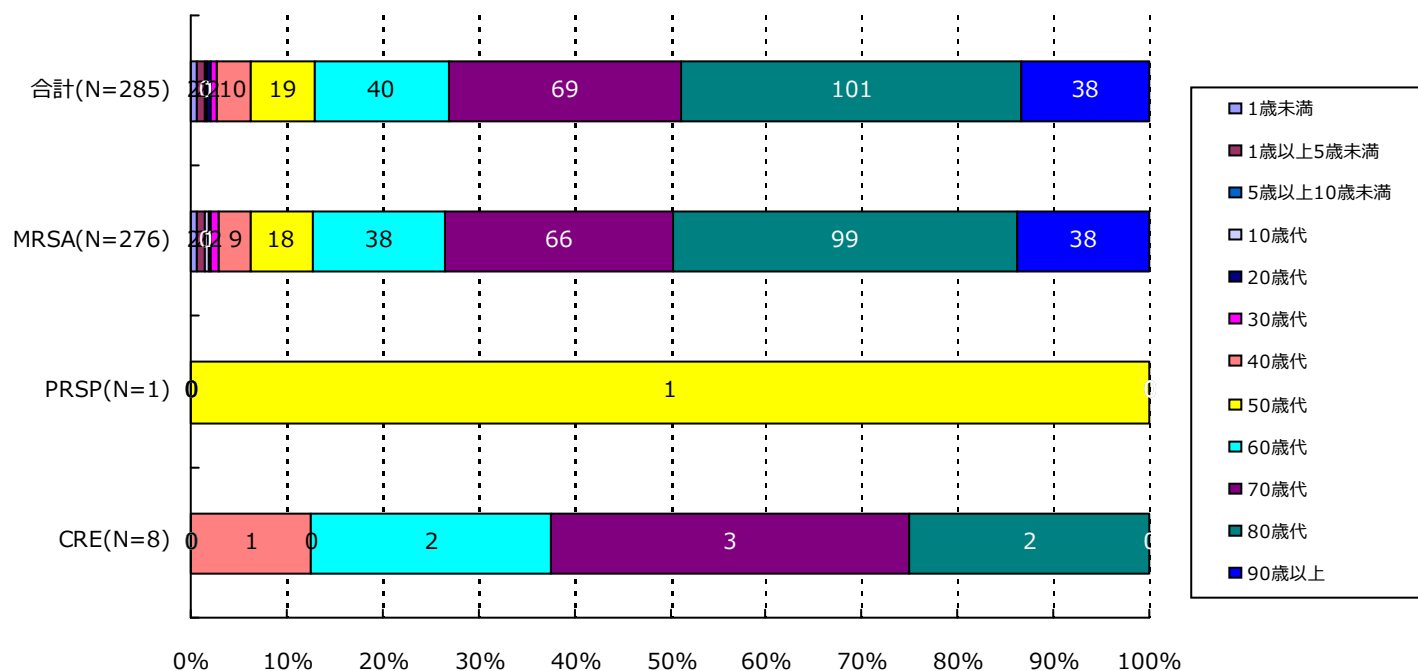
公開情報 2015年10月～12月 四半期報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



4. 耐性菌新規感染症・感染症患者の年齢別内訳

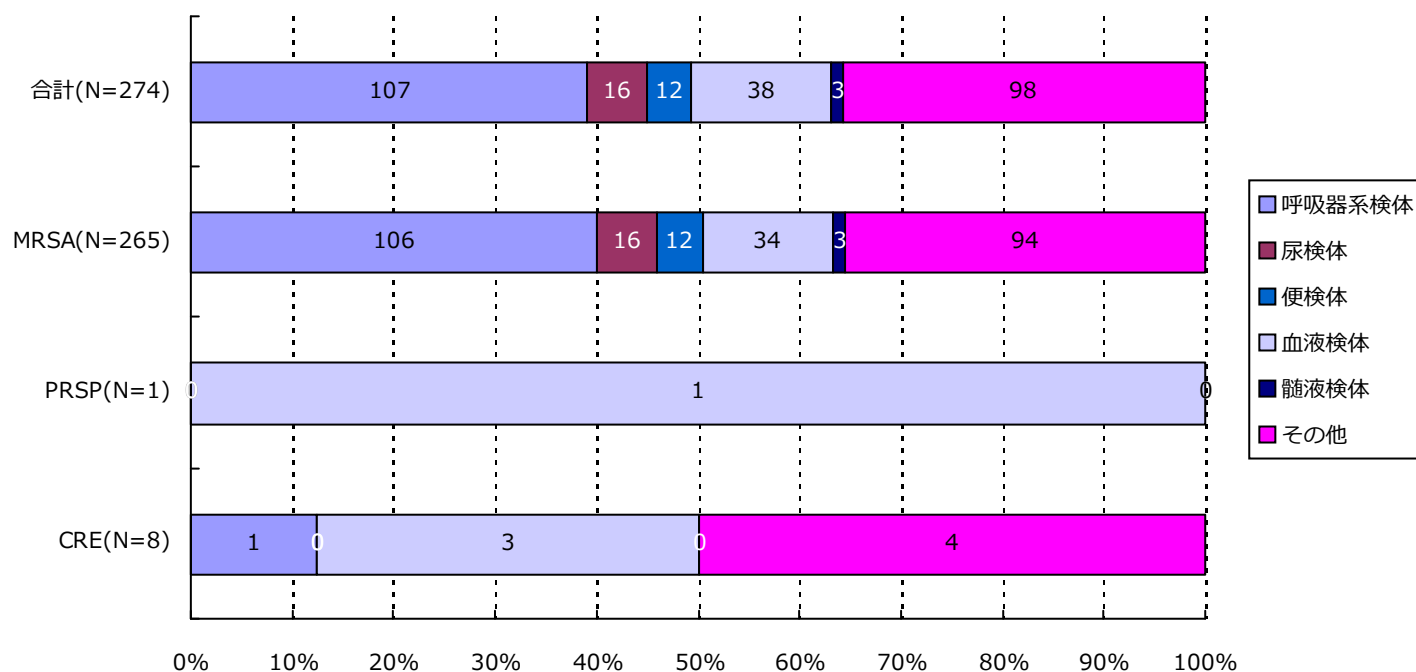
感染症患者



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
1歳未満	2(0.7%)	2(0.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
1歳以上5歳未満	2(0.7%)	2(0.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
5歳以上10歳未満	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
10歳代	1(0.4%)	1(0.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
20歳代	1(0.4%)	1(0.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
30歳代	2(0.7%)	2(0.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
40歳代	10(3.5%)	9(3.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(12.5%)
50歳代	19(6.7%)	18(6.5%)	0(-)	0(-)	1(100.0%)	0(-)	0(-)	0(-)
60歳代	40(14.0%)	38(13.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	2(25.0%)
70歳代	69(24.2%)	66(23.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	3(37.5%)
80歳代	101(35.4%)	99(35.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	2(25.0%)
90歳以上	38(13.3%)	38(13.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	285	276	0	0	1	0	0	8

5. 耐性菌新規感染症・感染症患者の検体*内訳

新規感染症患者

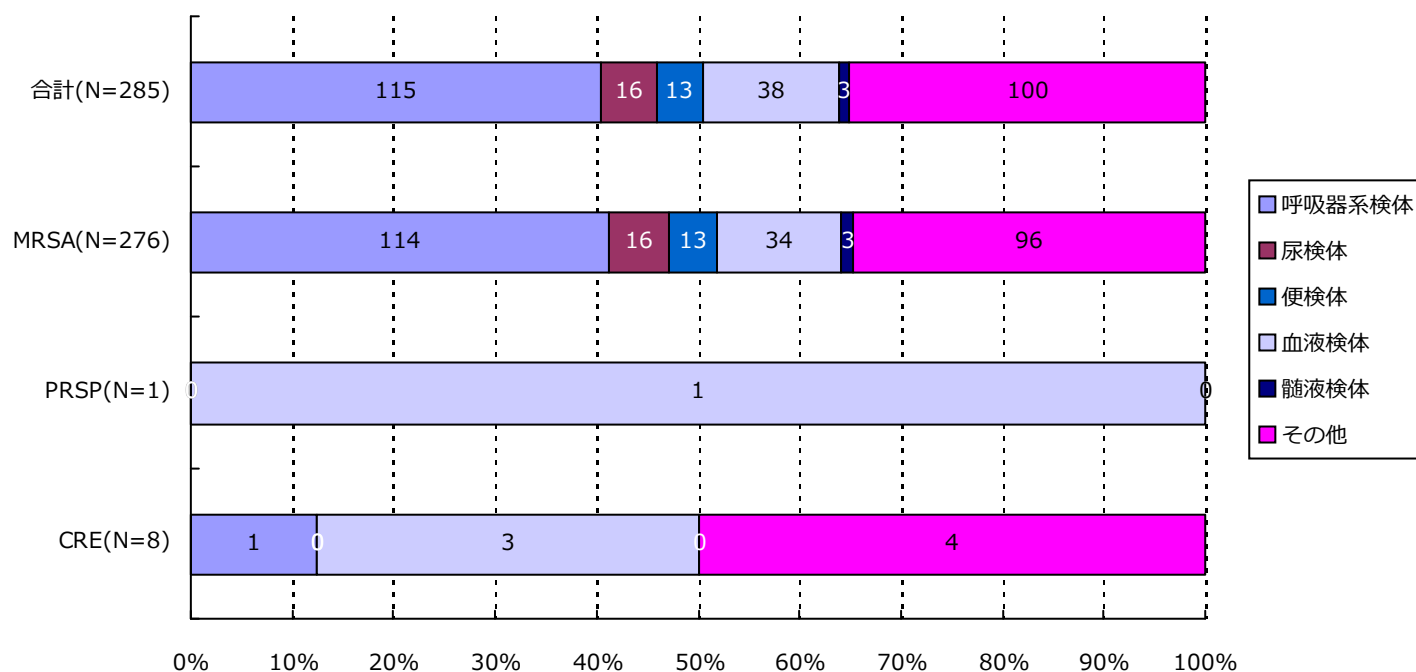


分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
呼吸器系	107(39.1%)	106(40.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(12.5%)
尿検体	16(5.8%)	16(6.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
便検体	12(4.4%)	12(4.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
血液検体	38(13.9%)	34(12.8%)	0(-)	0(-)	1(100.0%)	0(-)	0(-)	3(37.5%)
髄液検体	3(1.1%)	3(1.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	98(35.8%)	94(35.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	4(50.0%)
合計	274	265	0	0	1	0	0	8

*検体区分については巻末の資料 1 を参照

5. 耐性菌新規感染症・感染症患者の検体*内訳

感染症患者

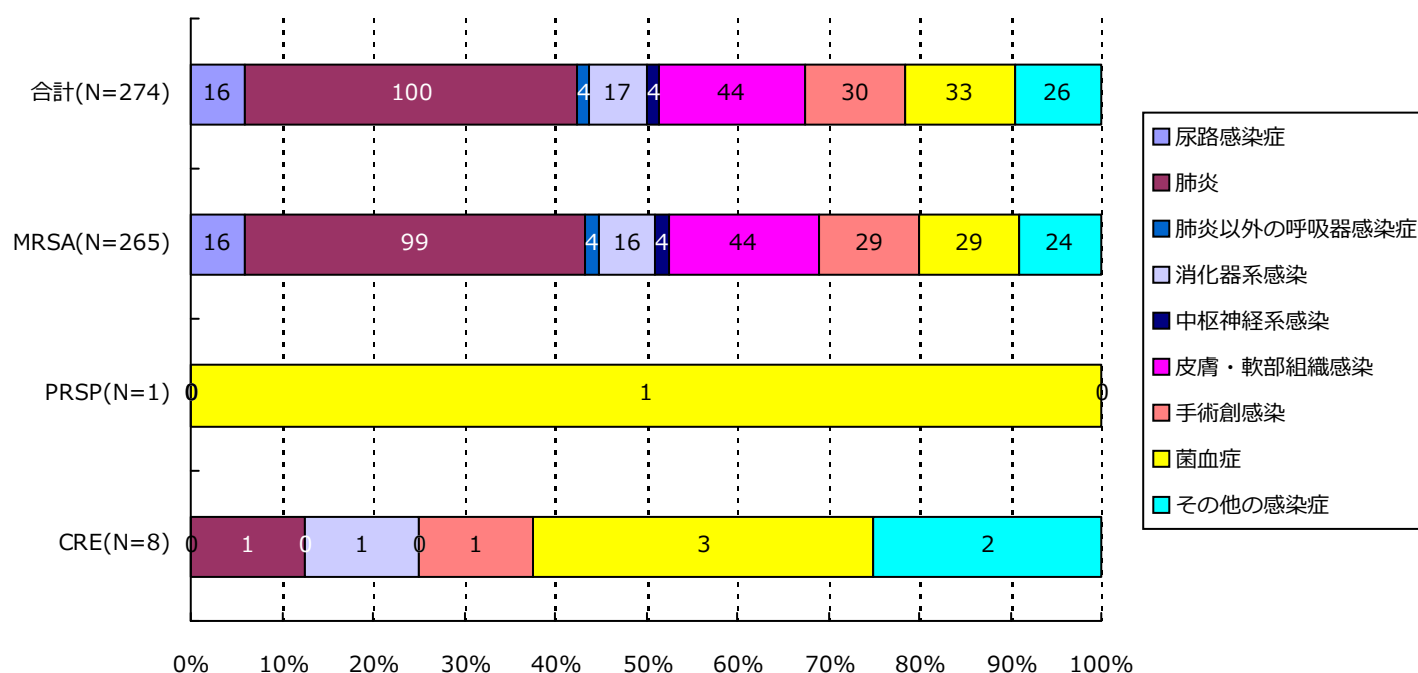


分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
呼吸器系	115(40.4%)	114(41.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(12.5%)
尿検体	16(5.6%)	16(5.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
便検体	13(4.6%)	13(4.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
血液検体	38(13.3%)	34(12.3%)	0(-)	0(-)	1(100.0%)	0(-)	0(-)	3(37.5%)
髄液検体	3(1.1%)	3(1.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	100(35.1%)	96(34.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	4(50.0%)
合計	285	276	0	0	1	0	0	8

*検体区分については巻末の資料 1 を参照

6. 耐性菌新規感染症・感染症患者の感染症名別内訳

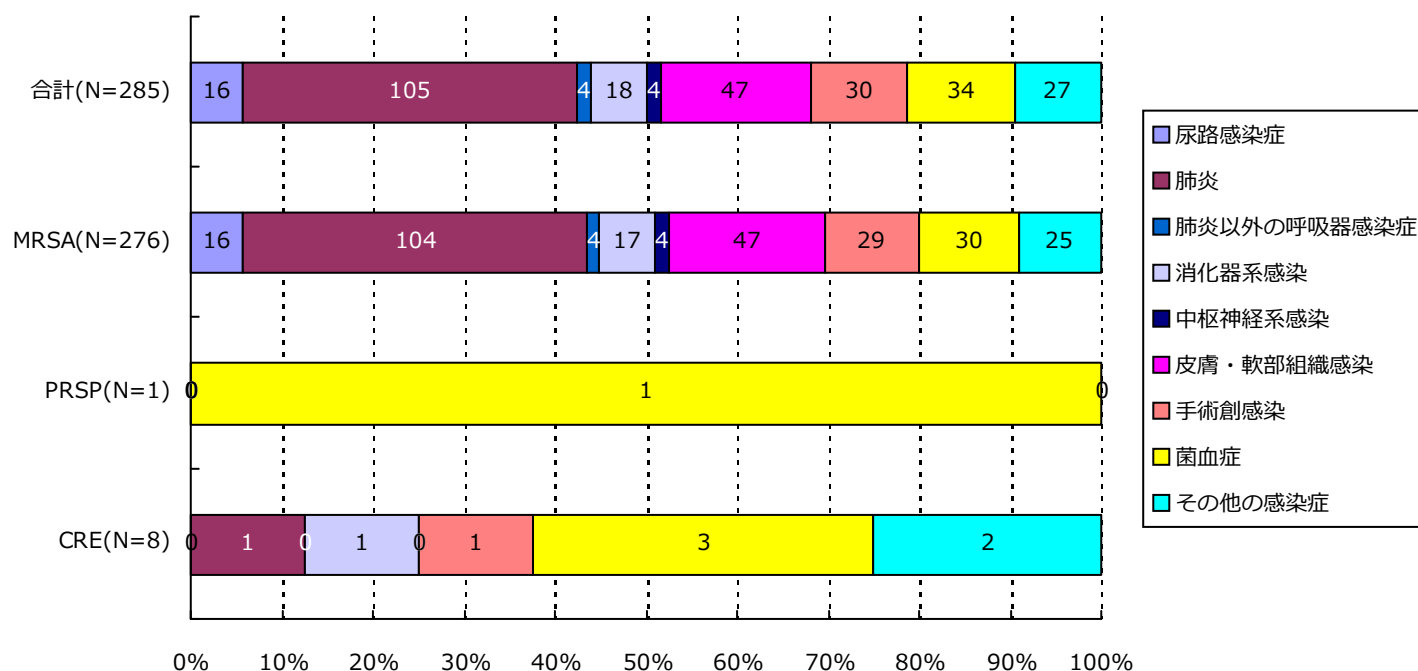
新規感染症患者



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
尿路	16(5.8%)	16(6.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
肺炎	100(36.5%)	99(37.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(12.5%)
肺炎以外	4(1.5%)	4(1.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
消化器系	17(6.2%)	16(6.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(12.5%)
中枢神経系	4(1.5%)	4(1.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
皮膚・軟部	44(16.1%)	44(16.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
手術創	30(10.9%)	29(10.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(12.5%)
菌血症	33(12.0%)	29(10.9%)	0(-)	0(-)	1(100.0%)	0(-)	0(-)	3(37.5%)
その他	26(9.5%)	24(9.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	2(25.0%)
合計	274	265	0	0	1	0	0	8

6. 耐性菌新規感染症・感染症患者の感染症名別内訳

感染症患者



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
尿路	16(5.6%)	16(5.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
肺炎	105(36.8%)	104(37.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(12.5%)
肺炎以外	4(1.4%)	4(1.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
消化器系	18(6.3%)	17(6.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(12.5%)
中枢神経系	4(1.4%)	4(1.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
皮膚・軟部	47(16.5%)	47(17.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
手術創	30(10.5%)	29(10.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(12.5%)
菌血症	34(11.9%)	30(10.9%)	0(-)	0(-)	1(100.0%)	0(-)	0(-)	3(37.5%)
その他	27(9.5%)	25(9.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	2(25.0%)
合計	285	276	0	0	1	0	0	8

(福岡県)

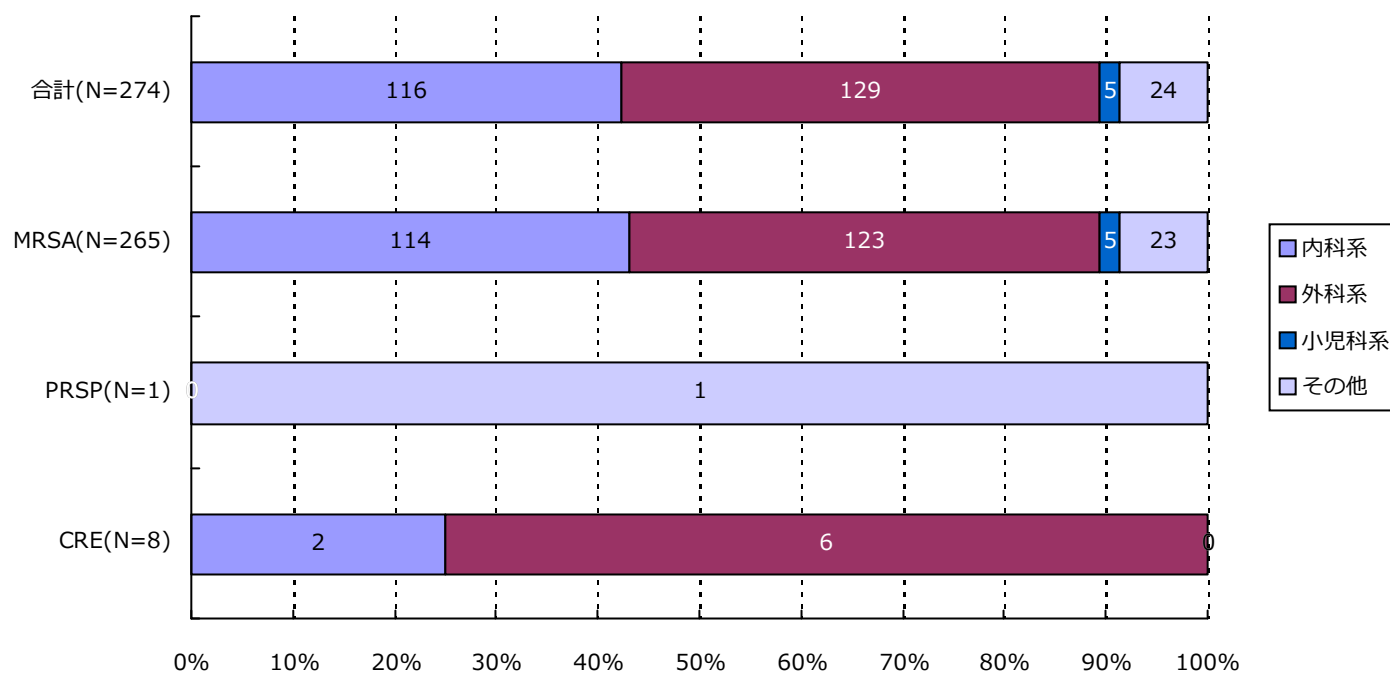
公開情報 2015年10月～12月 四半期報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



7. 耐性菌新規感染症・感染症患者の診療科*別内訳

新規感染症患者



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
内科系	116(42.3%)	114(43.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	2(25.0%)
外科系	129(47.1%)	123(46.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	6(75.0%)
小児科系	5(1.8%)	5(1.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	24(8.8%)	23(8.7%)	0(-)	0(-)	1(100.0%)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	274	265	0	0	1	0	0	8

*診療科の内訳については巻末の資料2を参照

(福岡県)

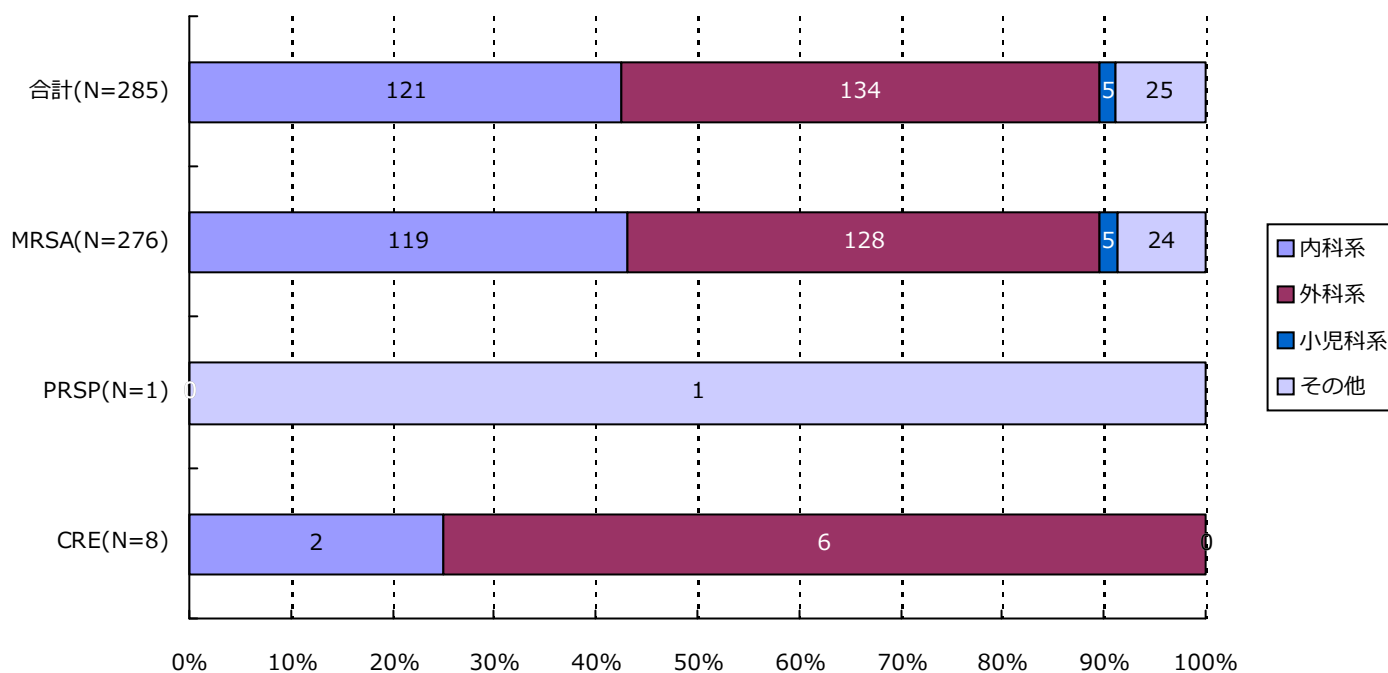
公開情報 2015年10月～12月 四半期報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



7. 耐性菌新規感染症・感染症患者の診療科*別内訳

感染症患者



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
内科系	121(42.5%)	119(43.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	2(25.0%)
外科系	134(47.0%)	128(46.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	6(75.0%)
小児科系	5(1.8%)	5(1.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	25(8.8%)	24(8.7%)	0(-)	0(-)	1(100.0%)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	285	276	0	0	1	0	0	8

*診療科の内訳については巻末の資料2を参照

・ 資料 1

呼吸器系検体	喀出痰
	気管内採痰
	気管支洗浄液
	咽頭粘液
	鼻腔内
	口腔内
	生検材料(肺)
	胸水
	その他(呼吸器)
尿検体	自然排尿
	採尿カテーテル
	留置カテーテル
	カテーテル尿
便検体	糞便
血液検体	静脈血
	動脈血
髄液検体	髄液
その他	尿道分泌液
	膣分泌液
	胃・十二指腸液
	胆汁
	生検材料(消化管)
	腹水
	関節液
	その他

・ 資料 2

内科系	内科
	循環器内科
	神経内科
	呼吸器内科
	消化器内科
	胃腸科
	内分泌・代謝内科
	腎臓内科
	糖尿病内科
	アレルギー・膠原病内科
	膠原病内科
	アレルギー内科
	リウマチ内科
	血液内科
	感染症内科
	老人内科
	心療内科
外科系	外科
	消化器外科
	肛門科
	肝胆脾外科
	心血管外科
	内分泌外科
	呼吸器外科
	小児外科
	小児循環器外科
	小児消化器外科
	産婦人科
	産科
	婦人科
	整形外科
	美容外科
	眼科
	耳鼻咽喉科
	気管食道科
	泌尿器科
	皮膚・泌尿器科
小児科系	皮膚科
	脳神経外科
	形成外科
	歯科口腔外科
	歯科
	小児歯科
	矯正歯科
	口腔外科
	手術部
	移植・人工臓器科
	小児科
	新生児科
	新生児集中治療部(NICU)
	周産期センター
その他	性病科
	神経科
	精神科
	放射線科
	総合診療部
	救急部
	救急・集中治療部
	集中治療部(ICU)
	冠動脈疾患集中治療部(CCU)
	内視鏡科
	透析科
	理学療法・リハビリテーション科
	理学療法科
	リハビリテーション科
	麻酔科
	その他

精度管理について

四半期報ではVRSAに対してのみ、報告医療機関にその真偽を確認し誤報告を除外している。

・資料 3 厚生労働省 院内感染対策サーベイランス 薬剤耐性菌 判定基準 (Ver.3.1)

菌名	概要*	菌名コード	微量液体希釈法の基準*	ディスク拡散法の基準
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)	MPIPC が “R” の <i>Staphylococcus aureus</i> (または CFX がディスク拡散法で “R”)、または選択培地で MRSA と確認された菌	1301、1303	MPIPC \geq 4 μ g/ml	MPIPC \leq 10mm または CFX \leq 21mm
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌 (VRSA)	VCM が微量液体希釈法で “R” の <i>Staphylococcus aureus</i>	1301、1303-1306	VCM \geq 16 μ g/ml	
バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)	下記のいずれかの条件を満たす <i>Enterococcus</i> spp. ・ VCM が微量液体希釈法で耐性 + ・ VCM がディスク拡散法で “R” ・ 選択培地で VRE と確認された菌 注) 種の同定が行われていない <i>Enterococcus</i> sp. は除く	1201、1202、1205、1206、1209、1210、1213-1217	VCM \geq 16 μ g/ml +	VCM \leq 14mm
ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP)	PCG が微量液体希釈法で耐性 +、または MPIPC がディスク拡散法で “S 以外” の <i>Streptococcus pneumoniae</i>	1131	PCG \geq 0.125 μ g/ml +	MPIPC \leq 19mm または PCG が試薬会社の基準で “S 以外” (例 \leq 23mm) ‡
多剤耐性緑膿菌 (MDRP)	下記のすべての条件を満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・ カルバペネム系 (IPM、MEPM のいずれか) が微量液体希釈法で耐性 +、またはディスク拡散法で “R” ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性 +、またはディスク拡散法で “R” ・ フルオロキノロン系が “R” (NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX、GFLX のいずれか)	4001	IPM・MEPM \geq 16 μ g/ml + AMK \geq 32 μ g/ml + NFLX \geq 16 μ g/ml OFLX・LVFX・LFLX・GFLX \geq 8 μ g/ml CPFX \geq 4 μ g/ml	IPM・MEPM \leq 13mm + AMK \leq 14mm NFLX・OFLX \leq 12mm LVFX \leq 13mm、LFLX \leq 18mm CPFX \leq 15mm、GFLX \leq 14mm
多剤耐性アシネトバクター属 (MDRA)	下記のすべての条件を満たす <i>Acinetobacter</i> spp. ・ カルバペネム系が “R” (IPM、MEPM のいずれか) ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性 +、またはディスク拡散法で “R” ・ フルオロキノロン系が “R” (LVFX、CPFX、GFLX のいずれか)	4400-4403	IPM・MEPM \geq 16 μ g/ml AMK \geq 32 μ g/ml + LVFX・GFLX \geq 8 μ g/ml CPFX \geq 4 μ g/ml	IPM・MEPM \leq 13mm AMK \leq 14mm LVFX \leq 13mm、GFLX \leq 14mm CPFX \leq 15mm
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌 (CRE)	下記のいずれかの条件を満たす腸内細菌科細菌 ・ MEPM が耐性 + ・ IPM が耐性 +、かつ CMZ が “R”	2000-2691、3150-3151	MEPM \geq 2 μ g/ml + IPM \geq 2 μ g/ml + かつ CMZ \geq 64 μ g/ml	MEPM \leq 22mm IPM \leq 22mm、かつ CMZ \leq 12mm

* 原則 S,I,R の判定は CLSI2012(M100-S22)に準拠

+ 感染症発生動向調査の基準に準拠

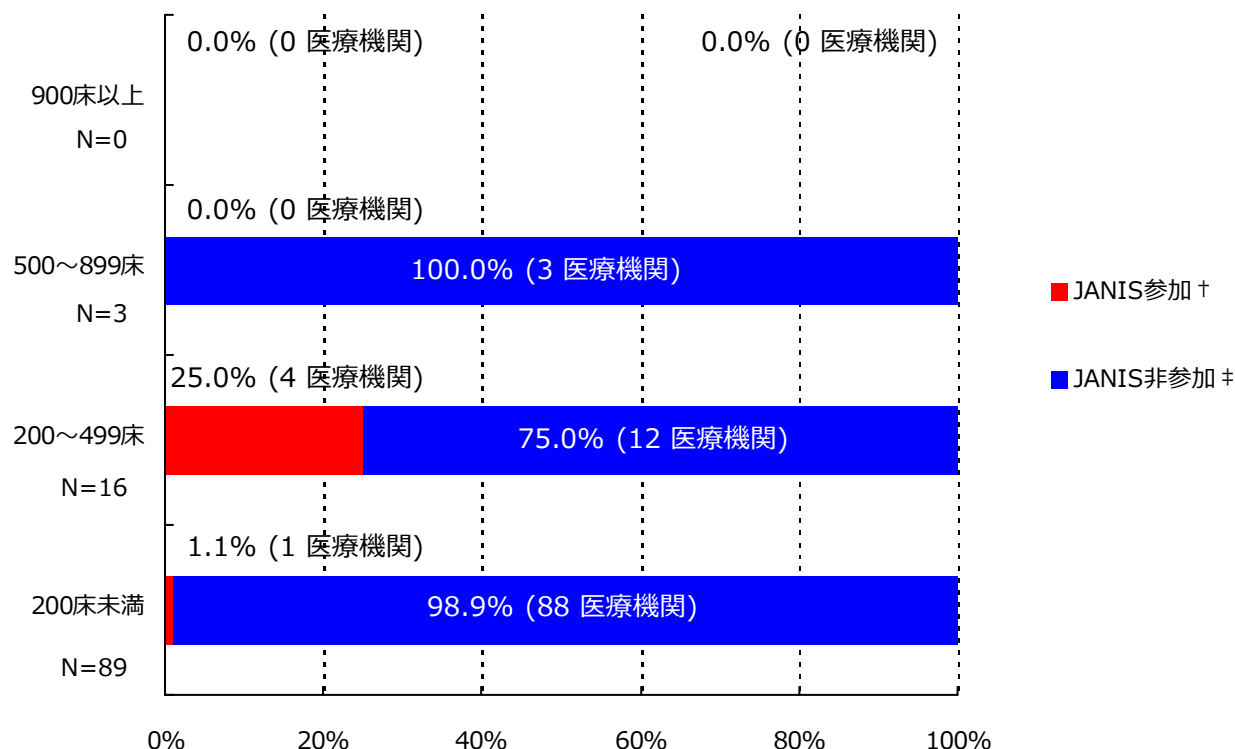
‡ PR(I)SP のスクリーニングにディスク拡散法で PCG を用いることは推奨されていないが、国内の現状を考慮し採用

(佐賀県)

公開情報 2015年10月～12月 四半期報(全集計対象医療機関)
院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



1. データ提出医療機関*数(5医療機関)



*ここではデータ提出医療機関は集計対象医療機関を表す

† JANIS参加 = 2015年10月～12月 集計対象医療機関数

‡ JANIS非参加 = (2014年 都道府県別医療機関数¶) - (2015年10月～12月 集計対象医療機関数)

病床数	2014年 都道府県別医療機関数¶	2015年10月～12月 集計対象医療機関数 (都道府県別医療機関数に占める割合)
900床以上	0	0 (-)
500～899床	3	0 (0.0%)
200～499床	16	4 (25.0%)
200床未満	89	1 (1.1%)
病床数不明	-	0 (-)
合計	108	5 (4.6%)

¶平成26年医療施設（動態）調査を参照した。

(佐賀県)

公開情報 2015年10月～12月 四半期報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



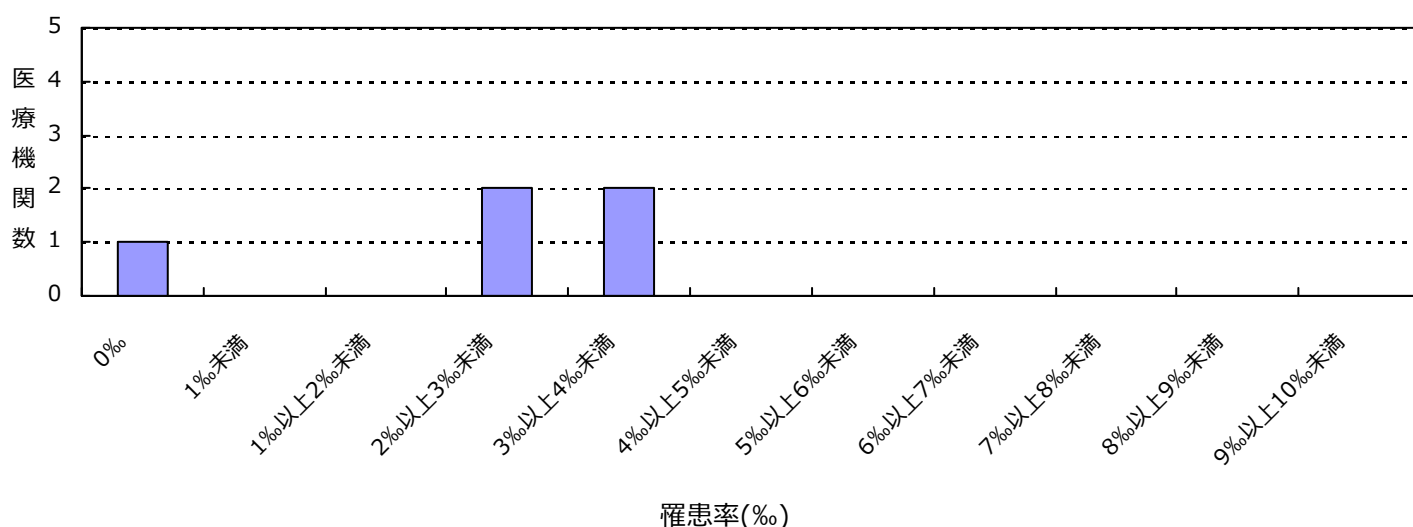
2. 新規感染症患者数と罹患率

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症

罹患率

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
MRSA	9,172	1	25	2.73%	0.00 2.78 3.89

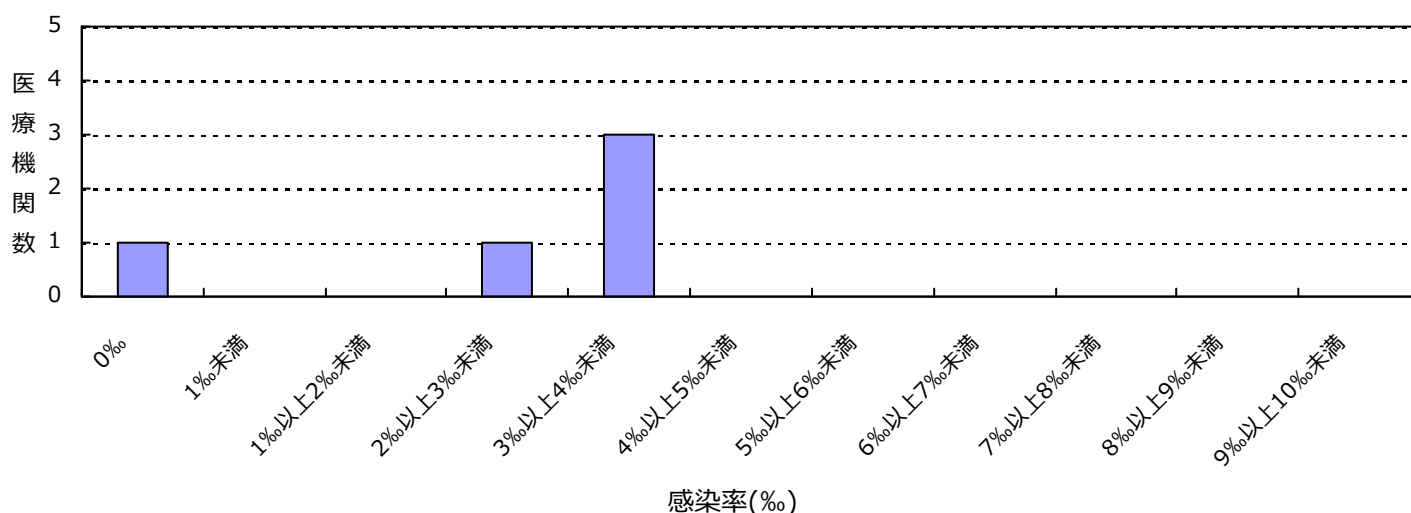
集計対象医療機関の罹患率 (N=5)



感染率

薬剤耐性菌名	総入院患者数	感染症患者数	全体の感染率	集計対象医療機関の感染率(%)の分布
MRSA	9,172	26	2.83%	0.00 3.06 3.89

集計対象医療機関の感染率 (N=5)



(佐賀県)

公開情報 2015年10月～12月 四半期報(全集計対象医療機関)
院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)感染症の報告はありませんでした

バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)感染症の報告はありませんでした

ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性緑膿菌(MDRP)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)感染症の報告はありませんでした

カルバペネム耐性腸内細菌科細菌(CRE)感染症の報告はありませんでした

総入院患者数、感染症患者数、罹患率、感染率の説明

総入院患者数 = (対象期間の各月の新規入院患者数の合計) + (対象期間の一番初めの月の継続入院患者数)

感染症患者数 = (新規感染症患者数) + (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)

新規感染症患者数 = 対象期間の各月の新規感染症患者数の合計

継続感染症患者数 = 対象期間の一番初めの月より前に新規感染症患者とされ、対象期間の一番初めの月に改めて検査した際にも、継続的に同じ耐性菌に感染していた患者の数

罹患率 = (新規感染症患者数) ÷ ((総入院患者数) - (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)) × 1000

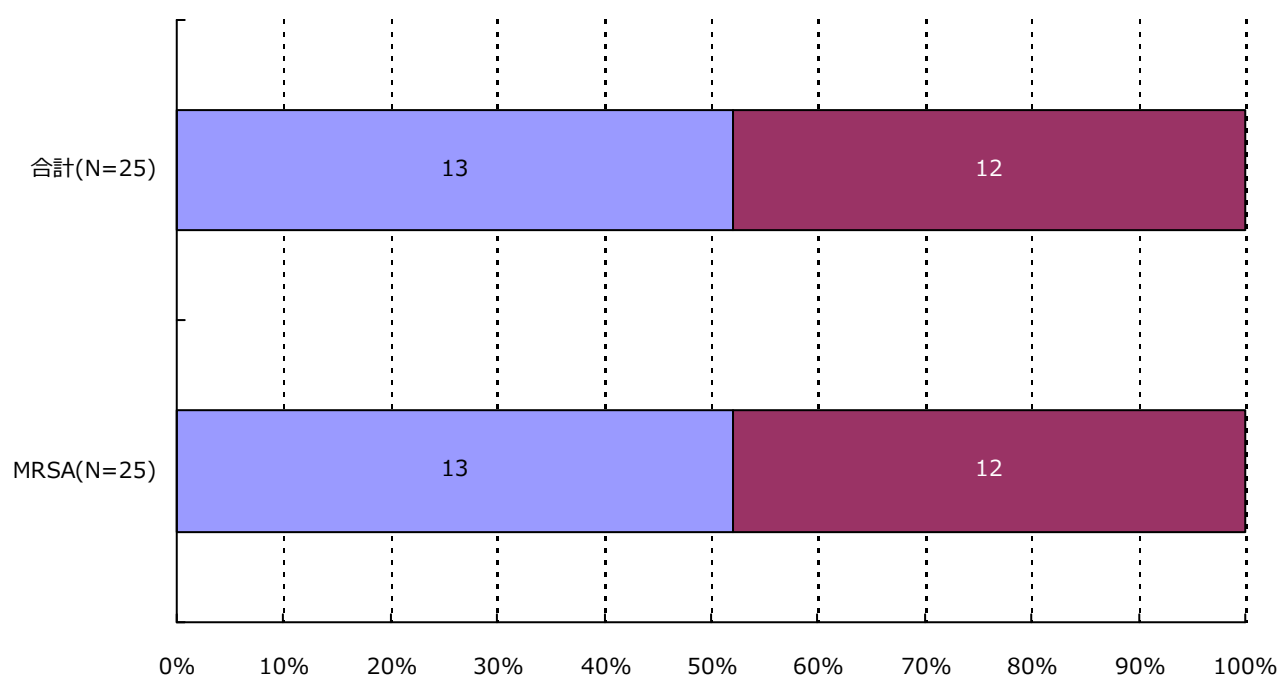
感染率 = (感染症患者数) ÷ (総入院患者数) × 1000

全体の罹患率 = (集計対象医療機関の新規感染症患者数合計) ÷ ((集計対象医療機関の総入院患者数合計) - (集計対象医療機関の対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数合計)) × 1000

全体の感染率 = (集計対象医療機関の感染症患者数合計) ÷ (集計対象医療機関の総入院患者数合計) × 1000

3. 耐性菌新規感染症・感染症患者の性別内訳

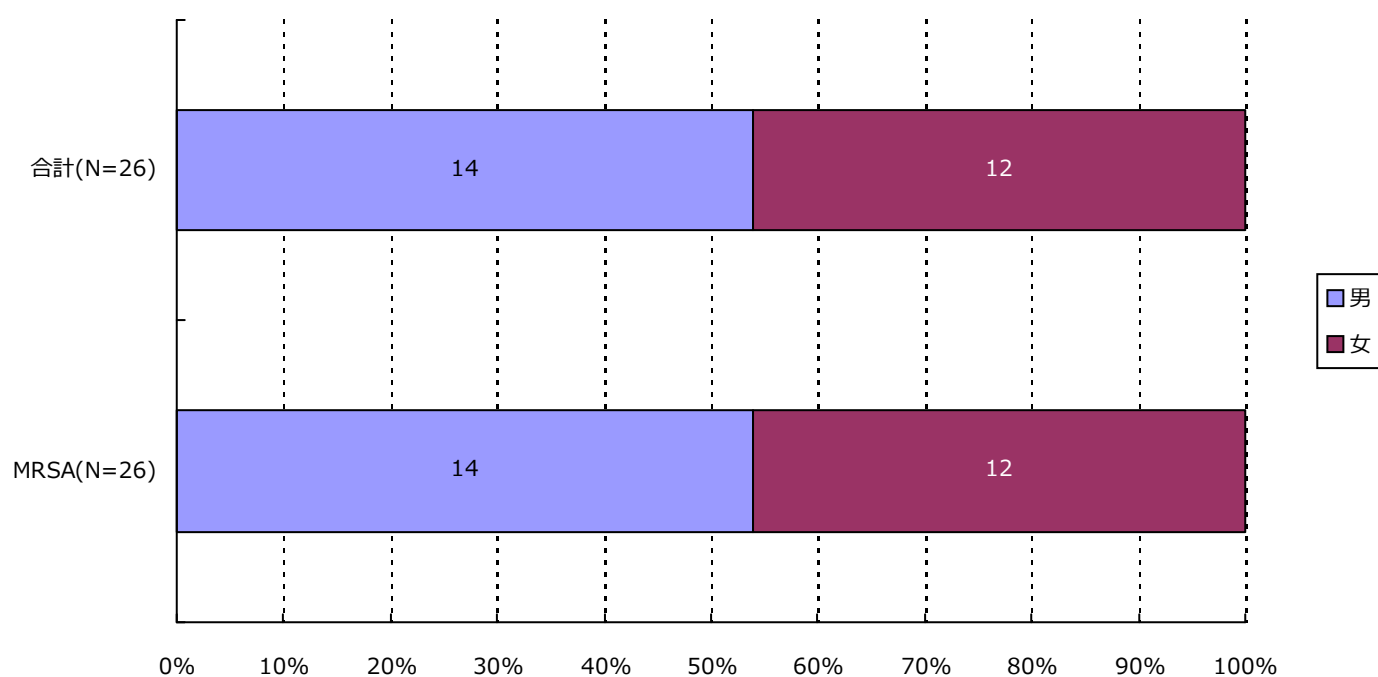
新規感染症患者



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
男	13 (52.0%)	13 (52.0%)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
女	12 (48.0%)	12 (48.0%)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
合計	25	25	0	0	0	0	0	0

3. 耐性菌新規感染症・感染症患者の性別内訳

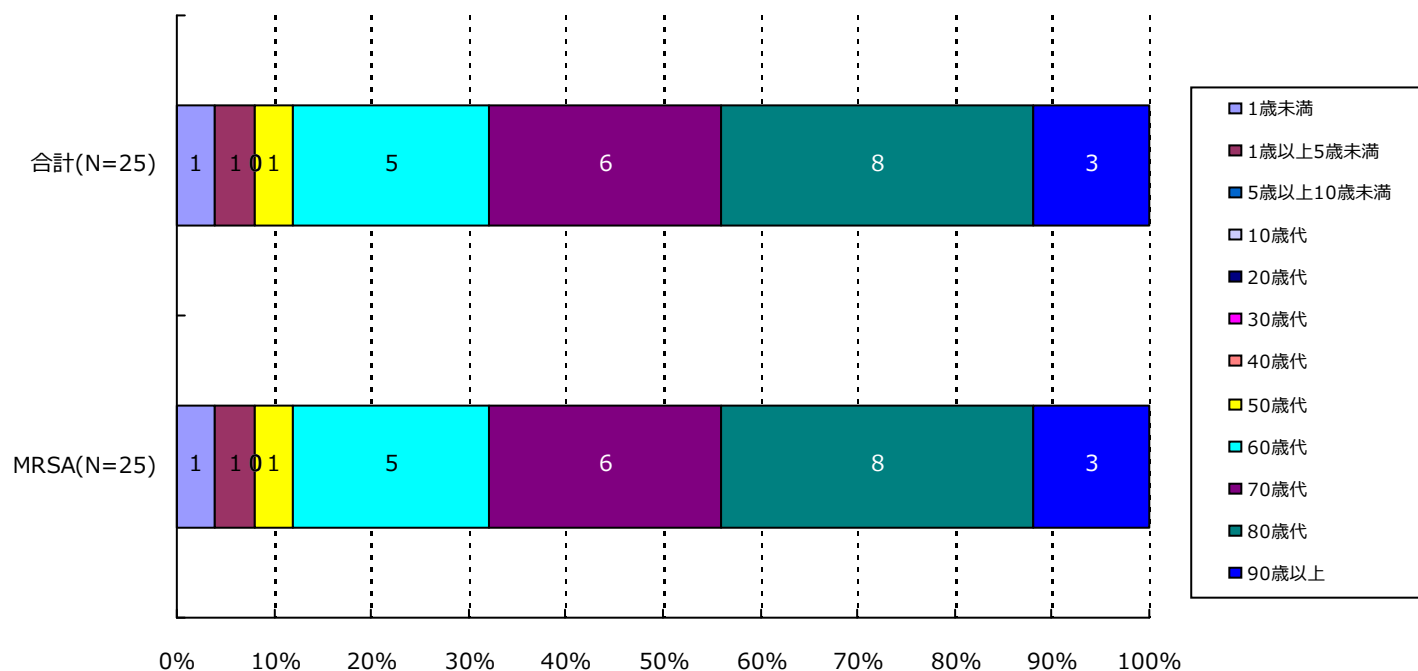
感染症患者



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
男	14 (53.8%)	14 (53.8%)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
女	12 (46.2%)	12 (46.2%)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
合計	26	26	0	0	0	0	0	0

4. 耐性菌新規感染症・感染症患者の年齢別内訳

新規感染症患者



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
1歳未満	1(4.0%)	1(4.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
1歳以上5歳未満	1(4.0%)	1(4.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
5歳以上10歳未満	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
10歳代	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
20歳代	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
30歳代	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
40歳代	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
50歳代	1(4.0%)	1(4.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
60歳代	5(20.0%)	5(20.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
70歳代	6(24.0%)	6(24.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
80歳代	8(32.0%)	8(32.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
90歳以上	3(12.0%)	3(12.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	25	25	0	0	0	0	0	0

(佐賀県)

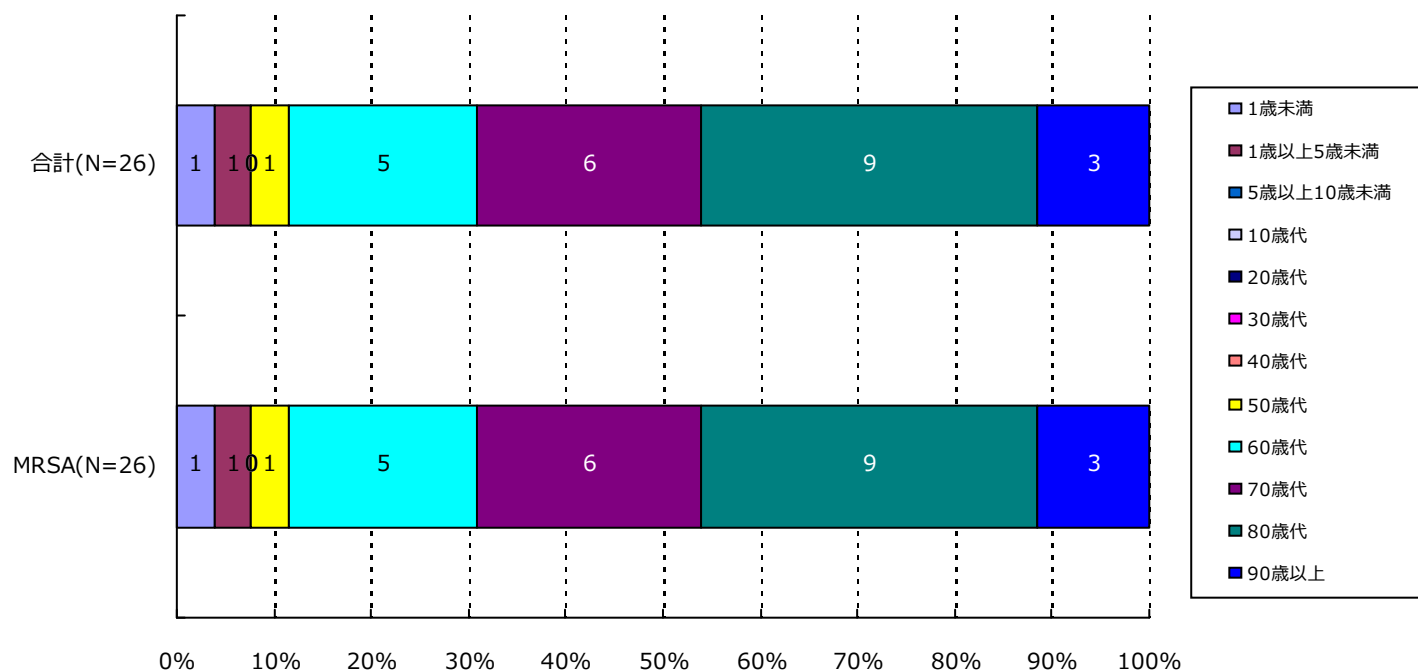
公開情報 2015年10月～12月 四半期報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



4. 耐性菌新規感染症・感染症患者の年齢別内訳

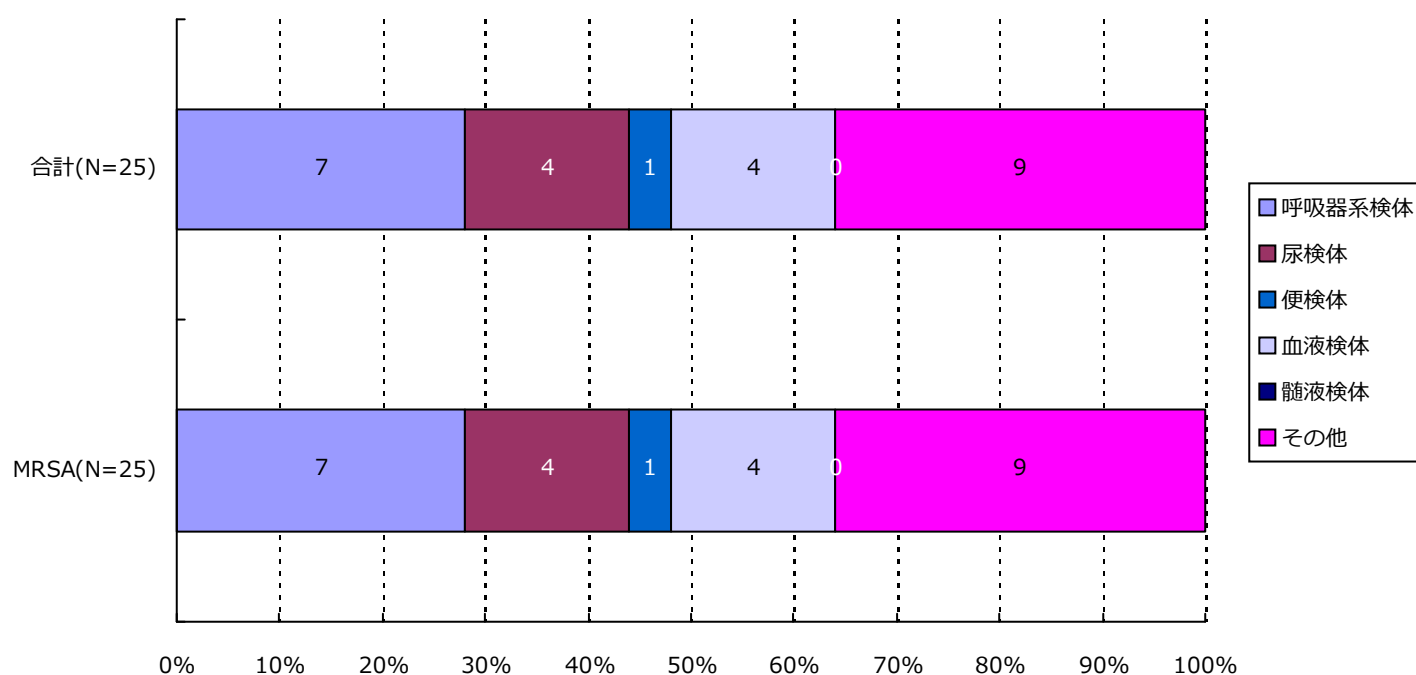
感染症患者



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
1歳未満	1(3.8%)	1(3.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
1歳以上5歳未満	1(3.8%)	1(3.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
5歳以上10歳未満	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
10歳代	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
20歳代	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
30歳代	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
40歳代	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
50歳代	1(3.8%)	1(3.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
60歳代	5(19.2%)	5(19.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
70歳代	6(23.1%)	6(23.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
80歳代	9(34.6%)	9(34.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
90歳以上	3(11.5%)	3(11.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	26	26	0	0	0	0	0	0

5. 耐性菌新規感染症・感染症患者の検体*内訳

新規感染症患者

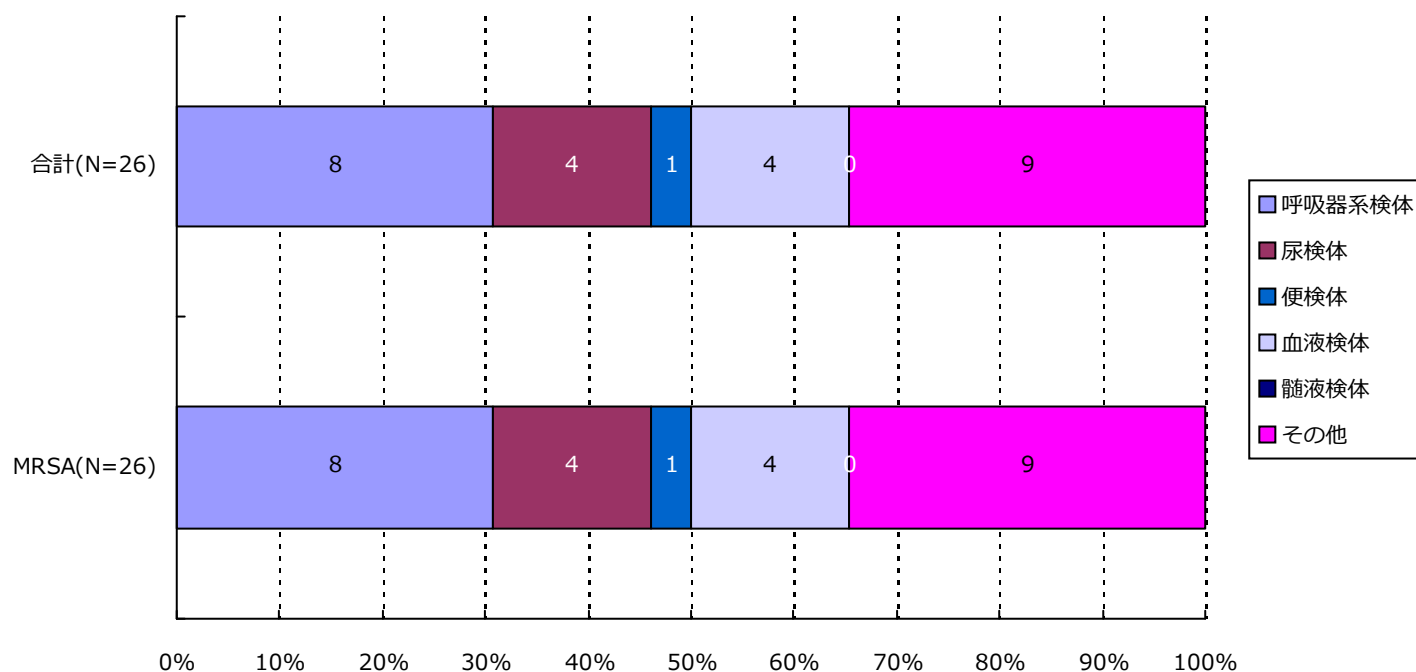


分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
呼吸器系	7(28.0%)	7(28.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
尿検体	4(16.0%)	4(16.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
便検体	1(4.0%)	1(4.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
血液検体	4(16.0%)	4(16.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
髄液検体	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	9(36.0%)	9(36.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	25	25	0	0	0	0	0	0

*検体区分については巻末の資料 1 を参照

5. 耐性菌新規感染症・感染症患者の検体*内訳

感染症患者

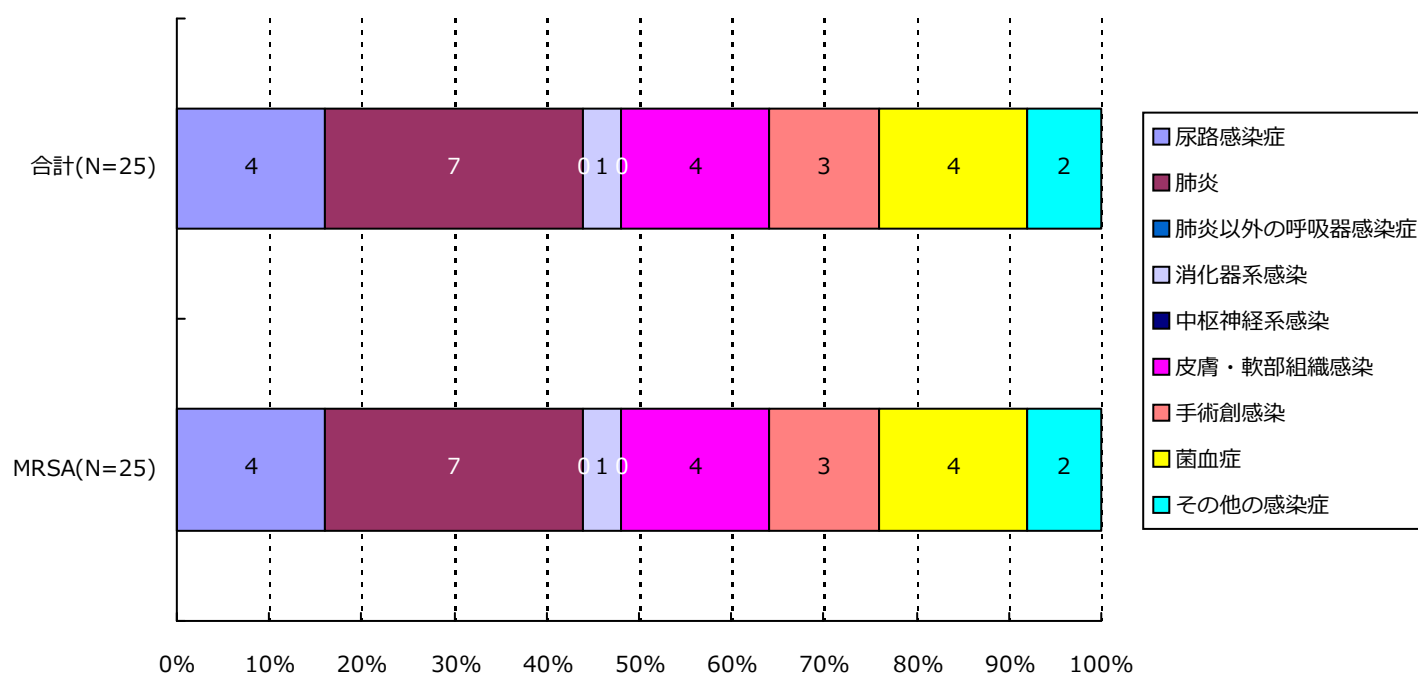


分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
呼吸器系	8(30.8%)	8(30.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
尿検体	4(15.4%)	4(15.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
便検体	1(3.8%)	1(3.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
血液検体	4(15.4%)	4(15.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
髄液検体	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	9(34.6%)	9(34.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	26	26	0	0	0	0	0	0

*検体区分については巻末の資料 1 を参照

6. 耐性菌新規感染症・感染症患者の感染症名別内訳

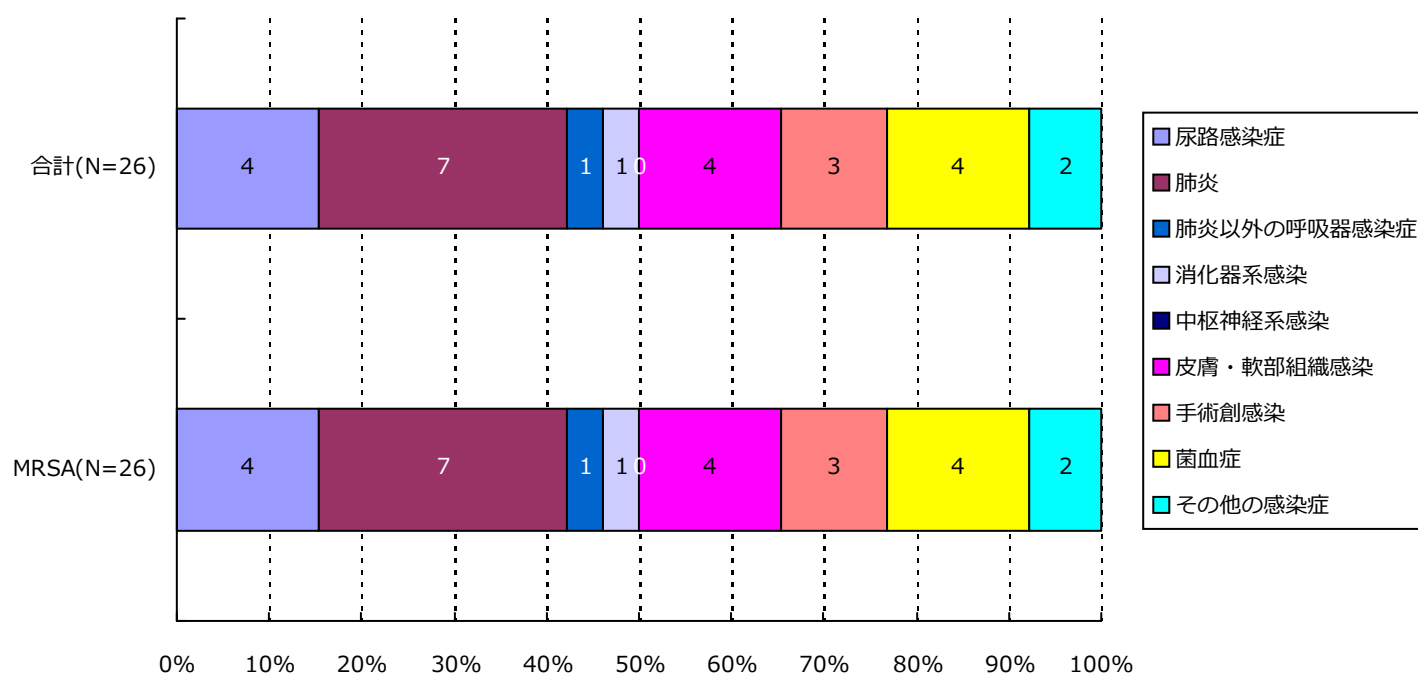
新規感染症患者



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
尿路	4(16.0%)	4(16.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
肺炎	7(28.0%)	7(28.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
肺炎以外	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
消化器系	1(4.0%)	1(4.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
中枢神経系	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
皮膚・軟部	4(16.0%)	4(16.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
手術創	3(12.0%)	3(12.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
菌血症	4(16.0%)	4(16.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	2(8.0%)	2(8.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	25	25	0	0	0	0	0	0

6. 耐性菌新規感染症・感染症患者の感染症名別内訳

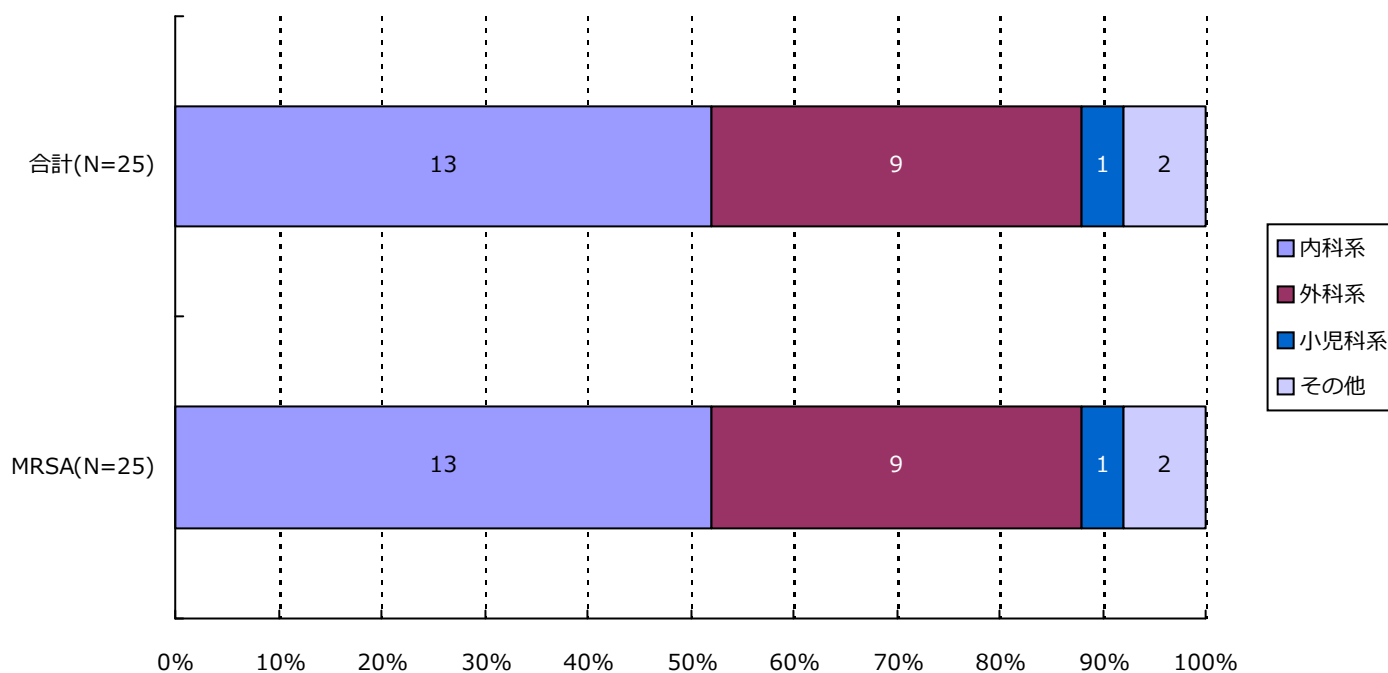
感染症患者



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
尿路	4(15.4%)	4(15.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
肺炎	7(26.9%)	7(26.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
肺炎以外	1(3.8%)	1(3.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
消化器系	1(3.8%)	1(3.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
中枢神経系	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
皮膚・軟部	4(15.4%)	4(15.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
手術創	3(11.5%)	3(11.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
菌血症	4(15.4%)	4(15.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	2(7.7%)	2(7.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	26	26	0	0	0	0	0	0

7. 耐性菌新規感染症・感染症患者の診療科*別内訳

新規感染症患者

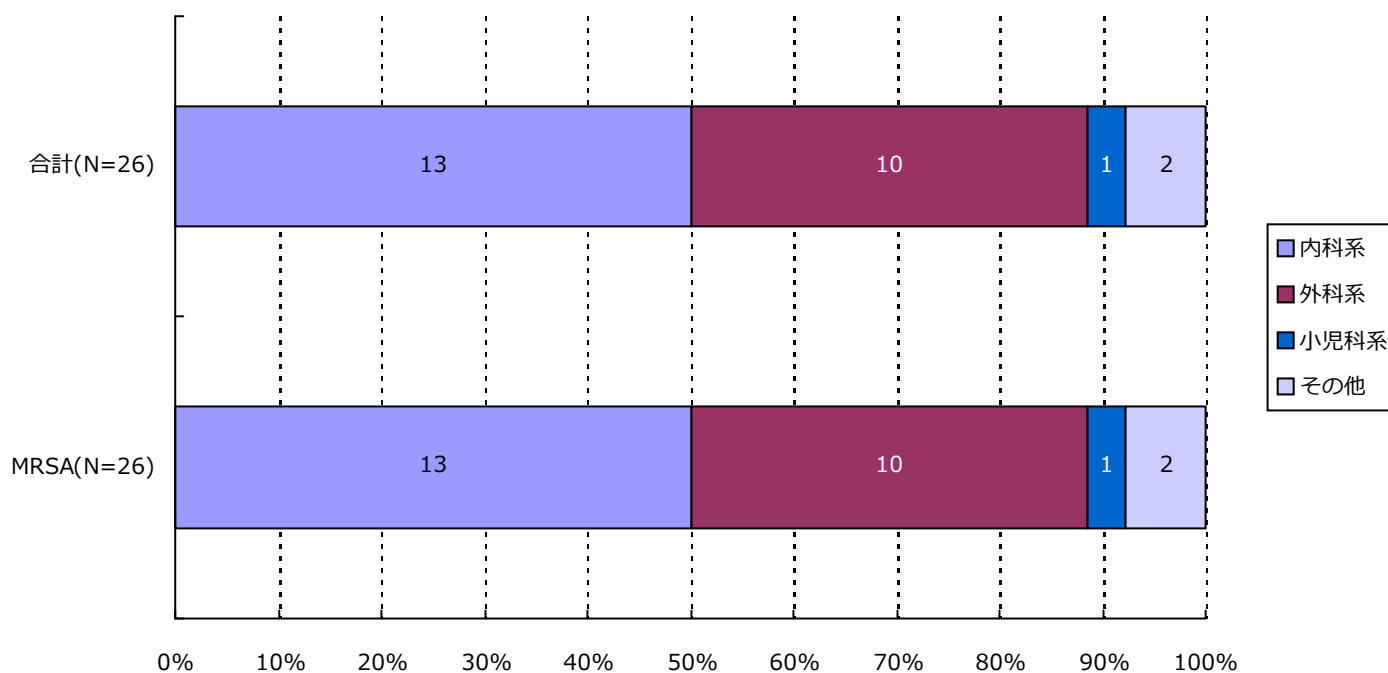


分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
内科系	13(52.0%)	13(52.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
外科系	9(36.0%)	9(36.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
小児科系	1(4.0%)	1(4.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	2(8.0%)	2(8.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	25	25	0	0	0	0	0	0

*診療科の内訳については巻末の資料2を参照

7. 耐性菌新規感染症・感染症患者の診療科*別内訳

感染症患者



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
内科系	13(50.0%)	13(50.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
外科系	10(38.5%)	10(38.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
小児科系	1(3.8%)	1(3.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	2(7.7%)	2(7.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	26	26	0	0	0	0	0	0

*診療科の内訳については巻末の資料2を参照

・ 資料 1

呼吸器系検体	喀出痰
	気管内採痰
	気管支洗浄液
	咽頭粘液
	鼻腔内
	口腔内
	生検材料(肺)
	胸水
	その他(呼吸器)
尿検体	自然排尿
	採尿カテーテル
	留置カテーテル
	カテーテル尿
便検体	糞便
血液検体	静脈血
	動脈血
髄液検体	髄液
その他	尿道分泌液
	膣分泌液
	胃・十二指腸液
	胆汁
	生検材料(消化管)
	腹水
	関節液
	その他

・ 資料 2

内科系	内科	外科系	外科
	循環器内科		消化器外科
	神経内科		肛門科
	呼吸器内科		肝胆脾外科
	消化器内科		心血管外科
	胃腸科		内分泌外科
	内分泌・代謝内科		呼吸器外科
	腎臓内科		小児外科
	糖尿病内科		小児循環器外科
	アレルギー・膠原病内科		小児消化器外科
	膠原病内科		産婦人科
	アレルギー内科		産科
	リウマチ内科		婦人科
	血液内科		整形外科
	感染症内科		美容外科
	老人内科		眼科
	心療内科		耳鼻咽喉科
			気管食道科
			泌尿器科
			皮膚・泌尿器科
その他	性病科		皮膚科
	神経科		脳神経外科
	精神科		形成外科
	放射線科		歯科口腔外科
	総合診療部		歯科
	救急部		小児歯科
	救急・集中治療部		矯正歯科
	集中治療部(ICU)		口腔外科
	冠動脈疾患集中治療部(CCU)		手術部
	内視鏡科		移植・人工臓器科
	透析科	小児科系	小児科
	理学療法・リハビリテーション科		新生児科
	理学療法科		新生児集中治療部(NICU)
	リハビリテーション科		周産期センター
	麻酔科		
	その他		

精度管理について

四半期報ではVRSAに対してのみ、報告医療機関にその真偽を確認し誤報告を除外している。

資料 3 厚生労働省 院内感染対策サーベイランス 薬剤耐性菌 判定基準 (Ver.3.1)

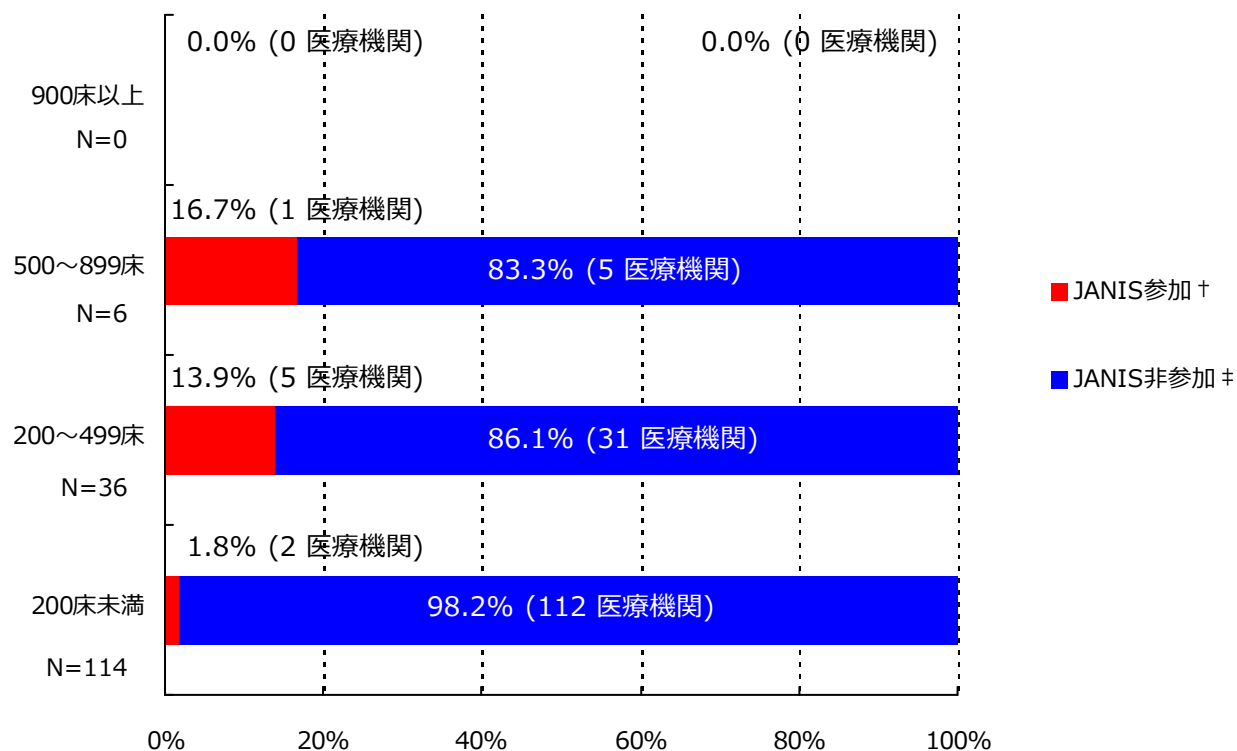
菌名	概要*	菌名コード	微量液体希釈法の基準*	ディスク拡散法の基準
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)	MPIPC が “R” の <i>Staphylococcus aureus</i> (または CFX がディスク拡散法で “R”)、または選択培地で MRSA と確認された菌	1301、1303	MPIPC \geq 4 μ g/ml	MPIPC \leq 10mm または CFX \leq 21mm
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌 (VRSA)	VCM が微量液体希釈法で “R” の <i>Staphylococcus aureus</i>	1301、1303-1306	VCM \geq 16 μ g/ml	
バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)	下記のいずれかの条件を満たす <i>Enterococcus</i> spp. ・ VCM が微量液体希釈法で耐性 + ・ VCM がディスク拡散法で “R” ・ 選択培地で VRE と確認された菌 注) 種の同定が行われていない <i>Enterococcus</i> sp. は除く	1201、1202、1205、1206、1209、1210、1213-1217	VCM \geq 16 μ g/ml +	VCM \leq 14mm
ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP)	PCG が微量液体希釈法で耐性 +、または MPIPC がディスク拡散法で “S 以外” の <i>Streptococcus pneumoniae</i>	1131	PCG \geq 0.125 μ g/ml +	MPIPC \leq 19mm または PCG が試薬会社の基準で “S 以外” (例 \leq 23mm) ‡
多剤耐性緑膿菌 (MDRP)	下記のすべての条件を満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・ カルバペネム系 (IPM、MEPM のいずれか) が微量液体希釈法で耐性 +、またはディスク拡散法で “R” ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性 +、またはディスク拡散法で “R” ・ フルオロキノロン系が “R” (NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX、GFLX のいずれか)	4001	IPM・MEPM \geq 16 μ g/ml + AMK \geq 32 μ g/ml + NFLX \geq 16 μ g/ml OFLX・LVFX・LFLX・GFLX \geq 8 μ g/ml CPFX \geq 4 μ g/ml	IPM・MEPM \leq 13mm + AMK \leq 14mm NFLX・OFLX \leq 12mm LVFX \leq 13mm、LFLX \leq 18mm CPFX \leq 15mm、GFLX \leq 14mm
多剤耐性アシネトバクター属 (MDRA)	下記のすべての条件を満たす <i>Acinetobacter</i> spp. ・ カルバペネム系が “R” (IPM、MEPM のいずれか) ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性 +、またはディスク拡散法で “R” ・ フルオロキノロン系が “R” (LVFX、CPFX、GFLX のいずれか)	4400-4403	IPM・MEPM \geq 16 μ g/ml AMK \geq 32 μ g/ml + LVFX・GFLX \geq 8 μ g/ml CPFX \geq 4 μ g/ml	IPM・MEPM \leq 13mm AMK \leq 14mm LVFX \leq 13mm、GFLX \leq 14mm CPFX \leq 15mm
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌 (CRE)	下記のいずれかの条件を満たす腸内細菌科細菌 ・ MEPM が耐性 + ・ IPM が耐性 +、かつ CMZ が “R”	2000-2691、3150-3151	MEPM \geq 2 μ g/ml + IPM \geq 2 μ g/ml + かつ CMZ \geq 64 μ g/ml	MEPM \leq 22mm IPM \leq 22mm、かつ CMZ \leq 12mm

* 原則 S,I,R の判定は CLSI2012(M100-S22)に準拠

+ 感染症発生動向調査の基準に準拠

‡ PR(I)SP のスクリーニングにディスク拡散法で PCG を用いることは推奨されていないが、国内の現状を考慮し採用

1. データ提出医療機関*数(8医療機関)



*ここではデータ提出医療機関は集計対象医療機関を表す

† JANIS参加 = 2015年10月～12月 集計対象医療機関数

‡ JANIS非参加 = (2014年 都道府県別医療機関数¶) - (2015年10月～12月 集計対象医療機関数)

病床数	2014年 都道府県別医療機関数¶	2015年10月～12月 集計対象医療機関数 (都道府県別医療機関数に占める割合)
900床以上	0	0 (-)
500～899床	6	1 (16.7%)
200～499床	36	5 (13.9%)
200床未満	114	2 (1.8%)
病床数不明	-	0 (-)
合計	156	8 (5.1%)

¶平成26年医療施設（動態）調査を参照した。

(長崎県)

公開情報 2015年10月～12月 四半期報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



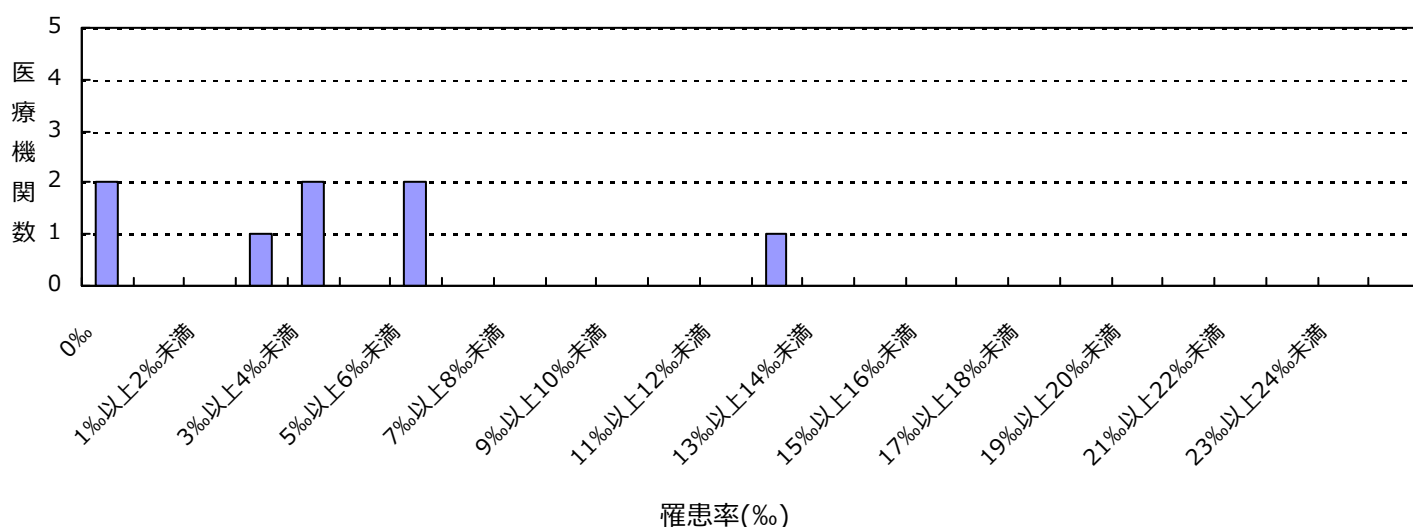
2. 新規感染症患者数と罹患率

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症

罹患率

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
MRSA	13,103	3	57	4.35%	0.00 3.45 12.12

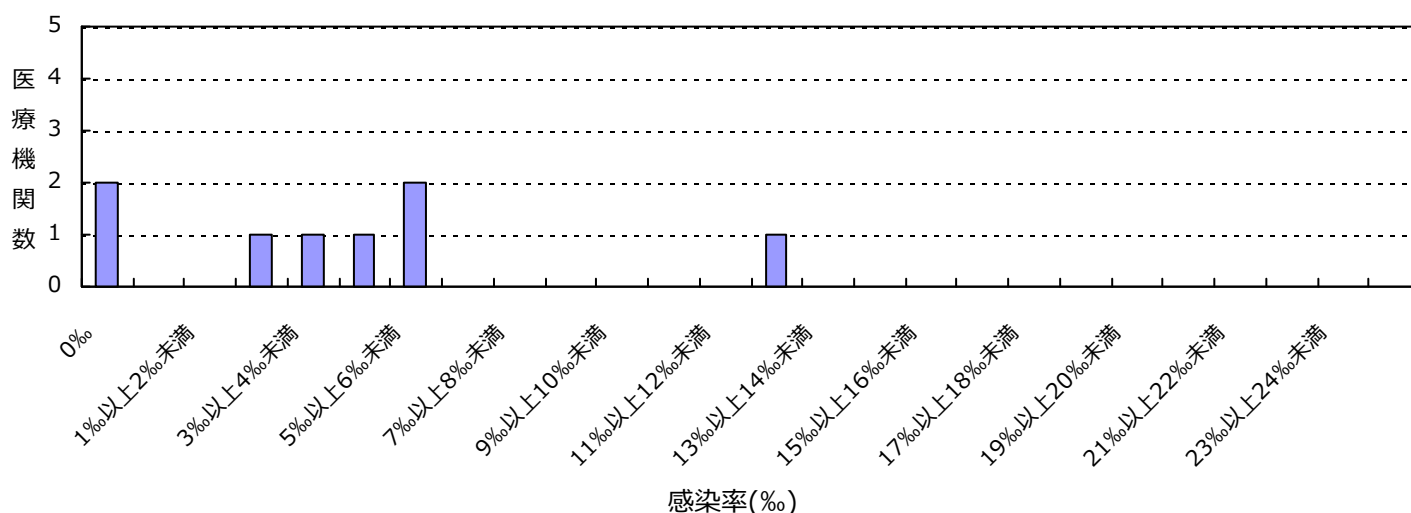
集計対象医療機関の罹患率 (N=8)



感染率

薬剤耐性菌名	総入院患者数	感染症患者数	全体の感染率	集計対象医療機関の感染率(%)の分布
MRSA	13,103	60	4.58%	0.00 3.80 12.12

集計対象医療機関の感染率 (N=8)



(長崎県)

公開情報 2015年10月～12月 四半期報(全集計対象医療機関)
院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)感染症の報告はありませんでした

バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)感染症の報告はありませんでした

ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性緑膿菌(MDRP)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)感染症の報告はありませんでした

カルバペネム耐性腸内細菌科細菌(CRE)感染症の報告はありませんでした

総入院患者数、感染症患者数、罹患率、感染率の説明

総入院患者数 = (対象期間の各月の新規入院患者数の合計) + (対象期間の一番初めの月の継続入院患者数)

感染症患者数 = (新規感染症患者数) + (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)

新規感染症患者数 = 対象期間の各月の新規感染症患者数の合計

継続感染症患者数 = 対象期間の一番初めの月より前に新規感染症患者とされ、対象期間の一番初めの月に改めて検査した際にも、継続的に同じ耐性菌に感染していた患者の数

罹患率 = (新規感染症患者数) ÷ ((総入院患者数) - (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)) × 1000

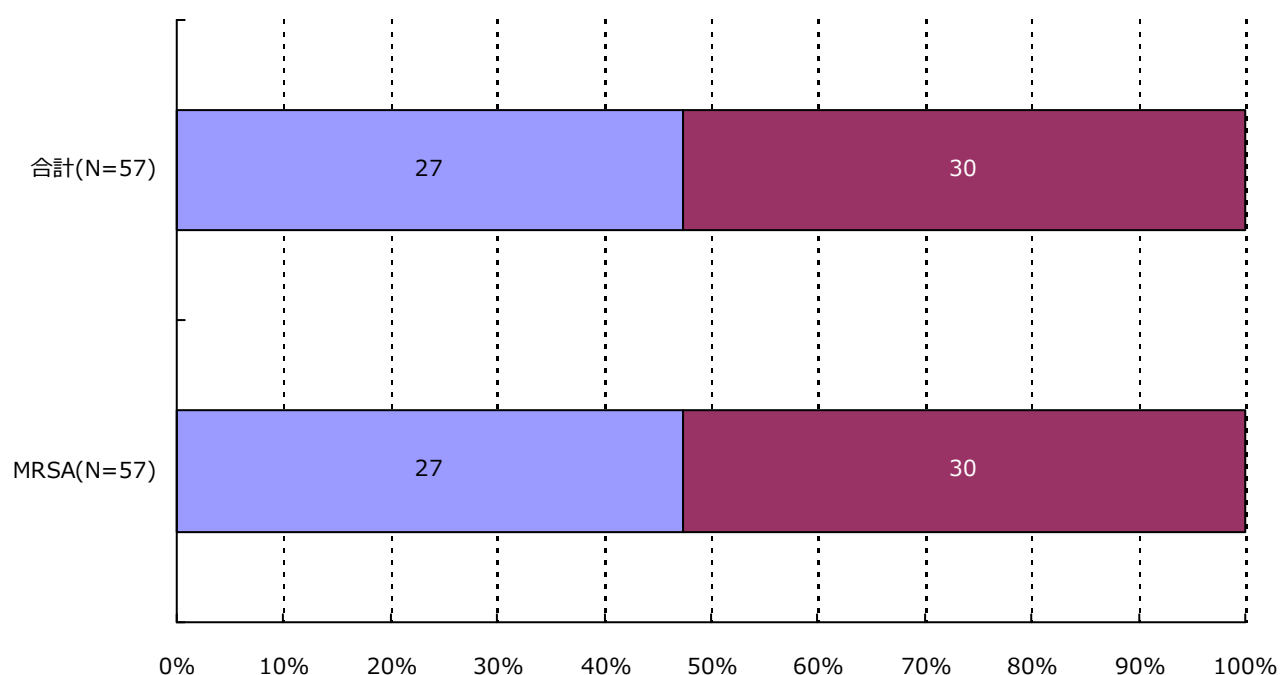
感染率 = (感染症患者数) ÷ (総入院患者数) × 1000

全体の罹患率 = (集計対象医療機関の新規感染症患者数合計) ÷ ((集計対象医療機関の総入院患者数合計) - (集計対象医療機関の対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数合計)) × 1000

全体の感染率 = (集計対象医療機関の感染症患者数合計) ÷ (集計対象医療機関の総入院患者数合計) × 1000

3. 耐性菌新規感染症・感染症患者の性別内訳

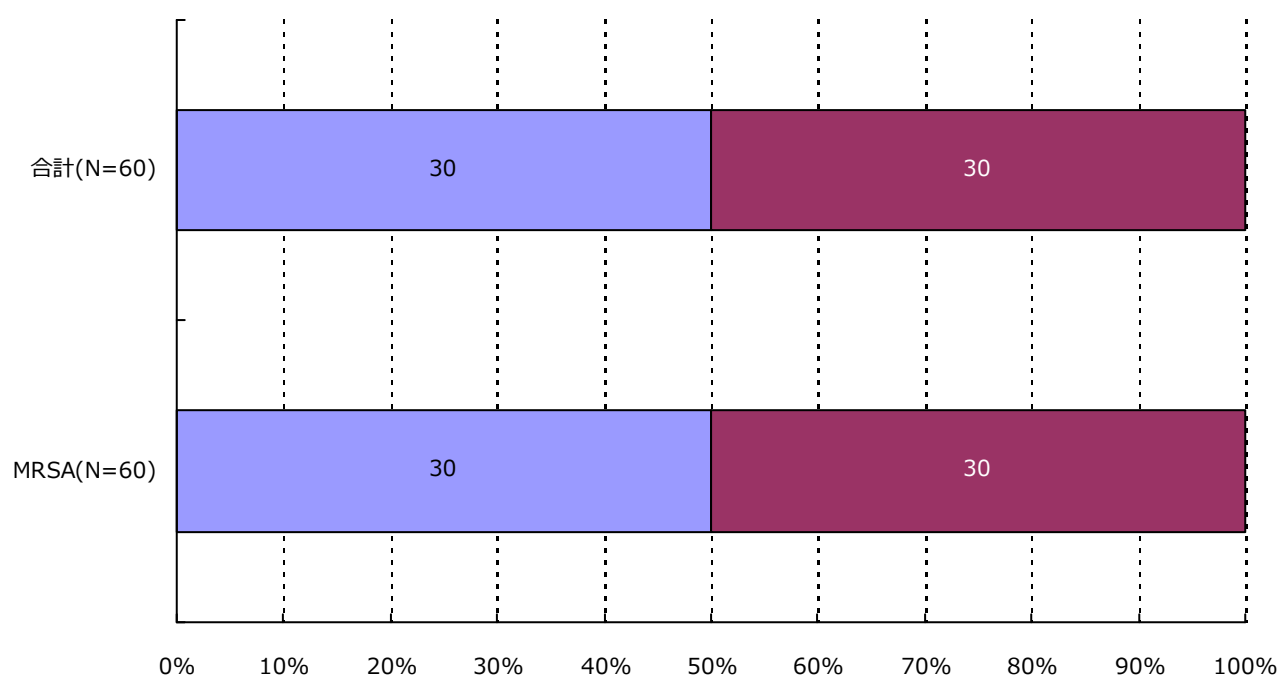
新規感染症患者



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
男	27 (47.4%)	27 (47.4%)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
女	30 (52.6%)	30 (52.6%)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
合計	57	57	0	0	0	0	0	0

3. 耐性菌新規感染症・感染症患者の性別内訳

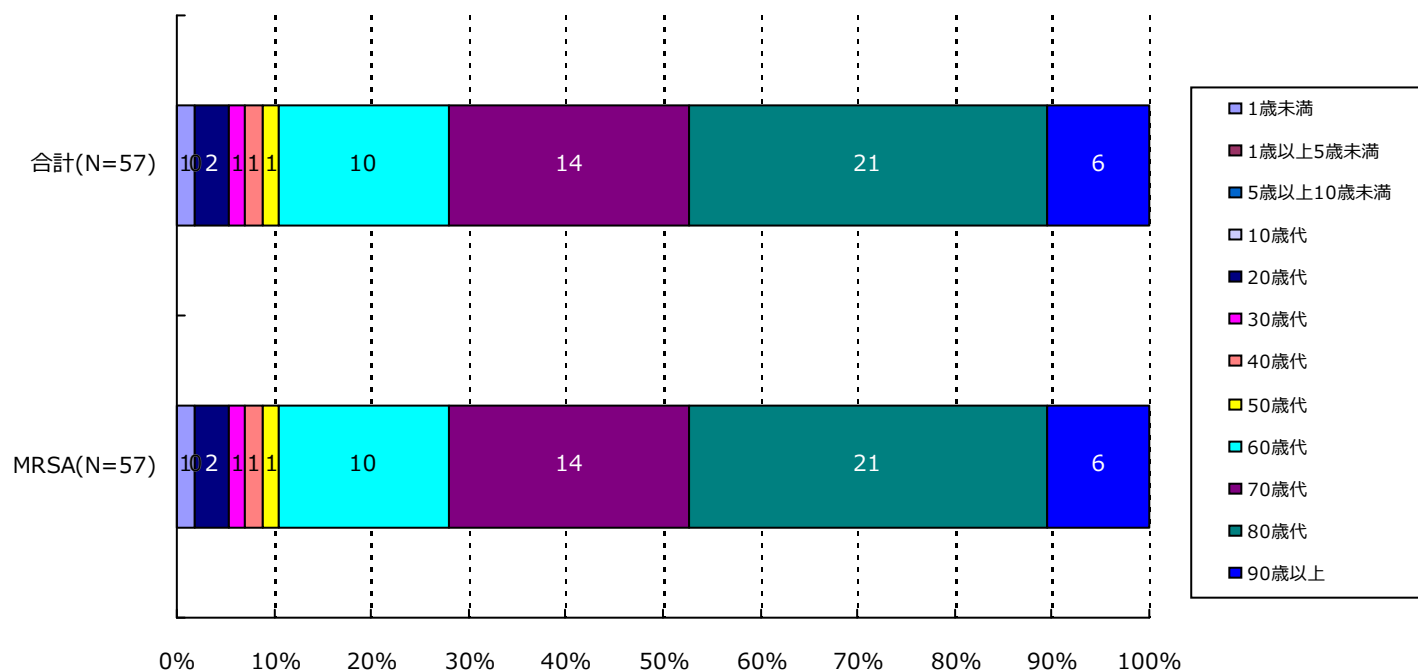
感染症患者



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
男	30 (50.0%)	30 (50.0%)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
女	30 (50.0%)	30 (50.0%)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
合計	60	60	0	0	0	0	0	0

4. 耐性菌新規感染症・感染症患者の年齢別内訳

新規感染症患者



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
1歳未満	1(1.8%)	1(1.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
1歳以上5歳未満	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
5歳以上10歳未満	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
10歳代	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
20歳代	2(3.5%)	2(3.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
30歳代	1(1.8%)	1(1.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
40歳代	1(1.8%)	1(1.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
50歳代	1(1.8%)	1(1.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
60歳代	10(17.5%)	10(17.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
70歳代	14(24.6%)	14(24.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
80歳代	21(36.8%)	21(36.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
90歳以上	6(10.5%)	6(10.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	57	57	0	0	0	0	0	0

(長崎県)

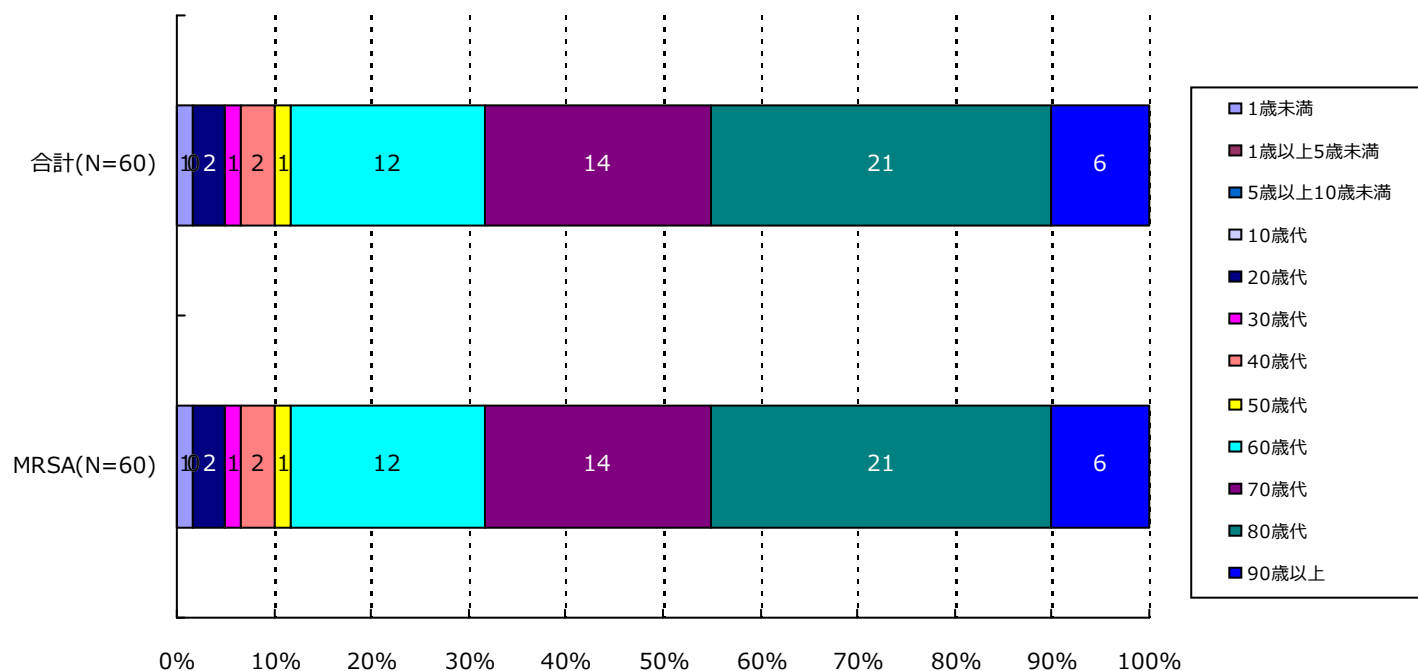
公開情報 2015年10月～12月 四半期報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



4. 耐性菌新規感染症・感染症患者の年齢別内訳

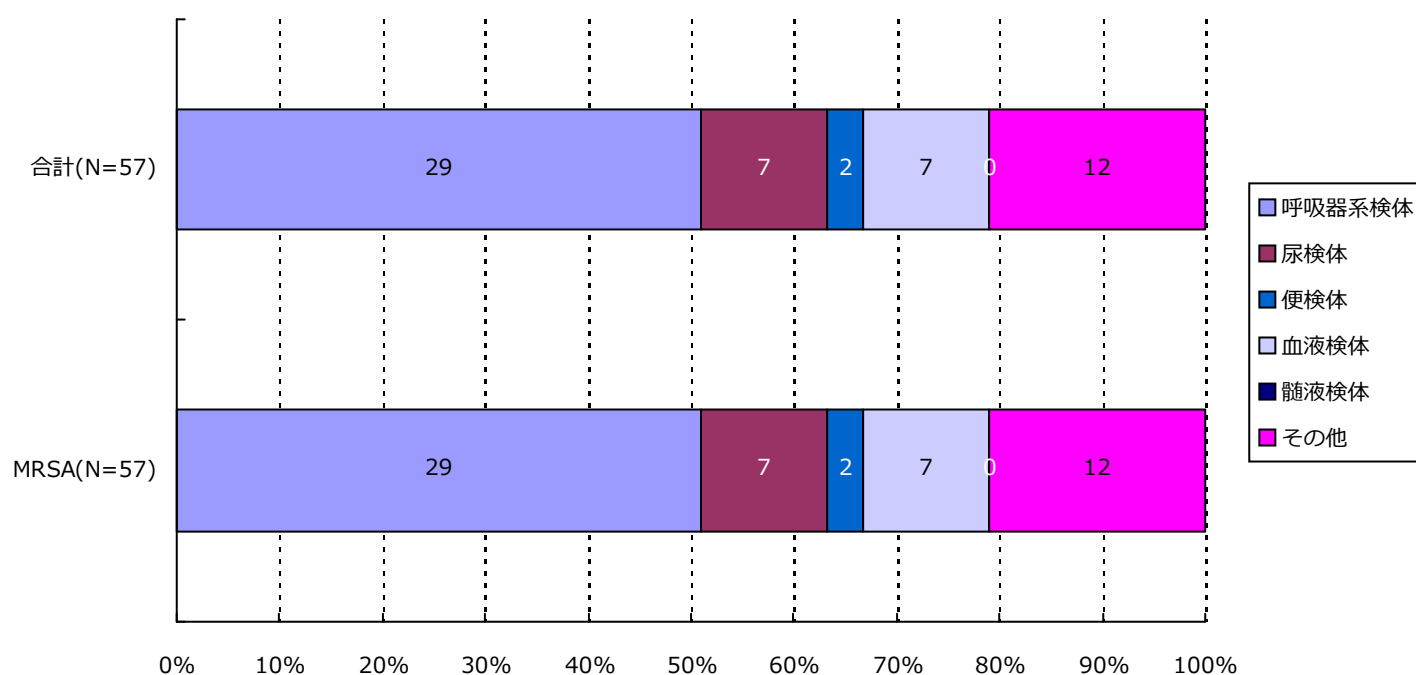
感染症患者



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
1歳未満	1(1.7%)	1(1.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
1歳以上5歳未満	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
5歳以上10歳未満	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
10歳代	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
20歳代	2(3.3%)	2(3.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
30歳代	1(1.7%)	1(1.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
40歳代	2(3.3%)	2(3.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
50歳代	1(1.7%)	1(1.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
60歳代	12(20.0%)	12(20.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
70歳代	14(23.3%)	14(23.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
80歳代	21(35.0%)	21(35.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
90歳以上	6(10.0%)	6(10.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	60	60	0	0	0	0	0	0

5. 耐性菌新規感染症・感染症患者の検体*内訳

新規感染症患者

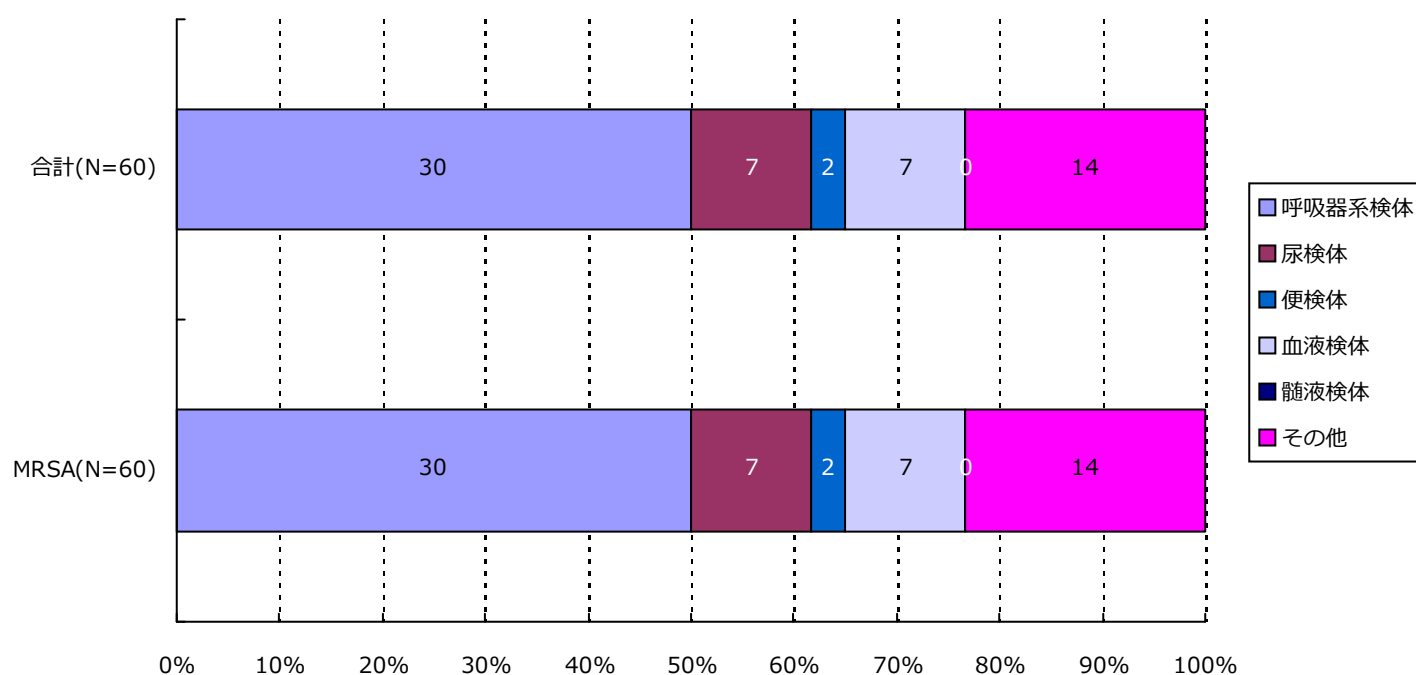


分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
呼吸器系	29(50.9%)	29(50.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
尿検体	7(12.3%)	7(12.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
便検体	2(3.5%)	2(3.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
血液検体	7(12.3%)	7(12.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
髄液検体	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	12(21.1%)	12(21.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	57	57	0	0	0	0	0	0

*検体区分については巻末の資料 1 を参照

5. 耐性菌新規感染症・感染症患者の検体*内訳

感染症患者

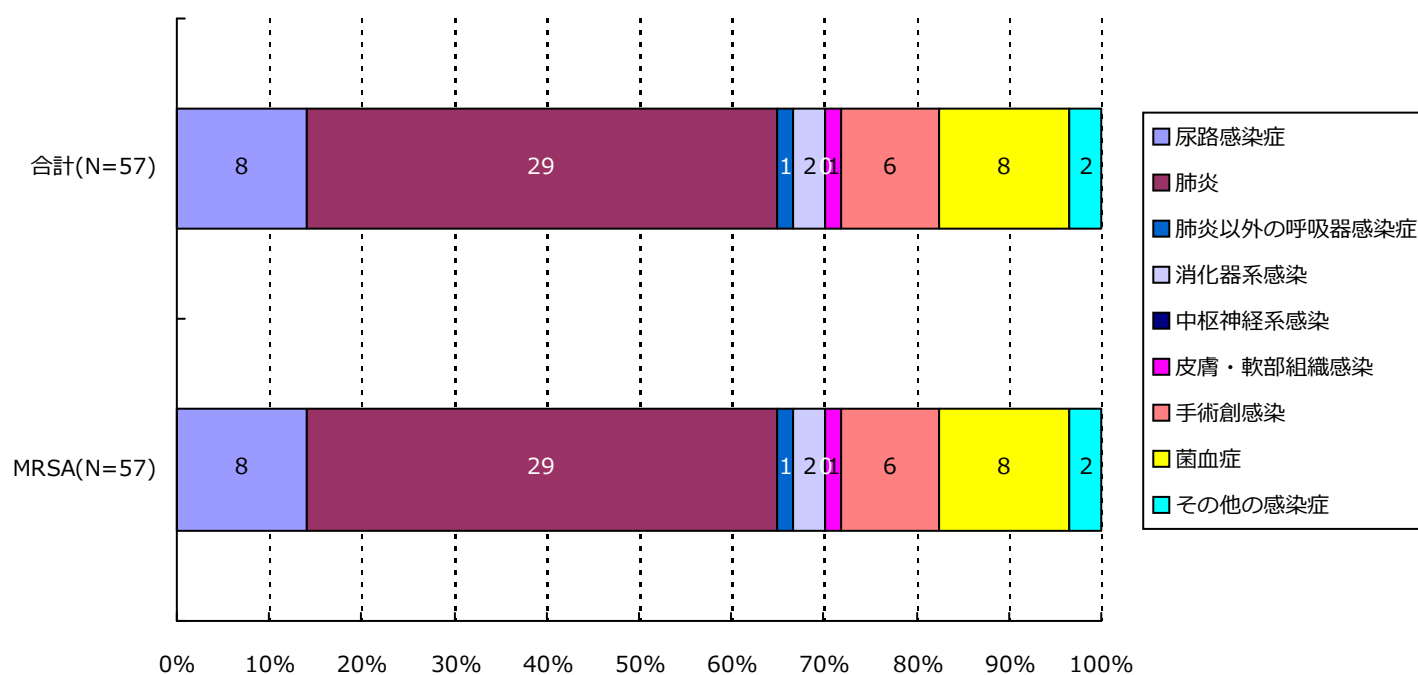


分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
呼吸器系	30(50.0%)	30(50.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
尿検体	7(11.7%)	7(11.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
便検体	2(3.3%)	2(3.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
血液検体	7(11.7%)	7(11.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
髄液検体	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	14(23.3%)	14(23.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	60	60	0	0	0	0	0	0

*検体区分については巻末の資料 1 を参照

6. 耐性菌新規感染症・感染症患者の感染症名別内訳

新規感染症患者



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
尿路	8(14.0%)	8(14.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
肺炎	29(50.9%)	29(50.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
肺炎以外	1(1.8%)	1(1.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
消化器系	2(3.5%)	2(3.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
中枢神経系	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
皮膚・軟部	1(1.8%)	1(1.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
手術創	6(10.5%)	6(10.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
菌血症	8(14.0%)	8(14.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	2(3.5%)	2(3.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	57	57	0	0	0	0	0	0

(長崎県)

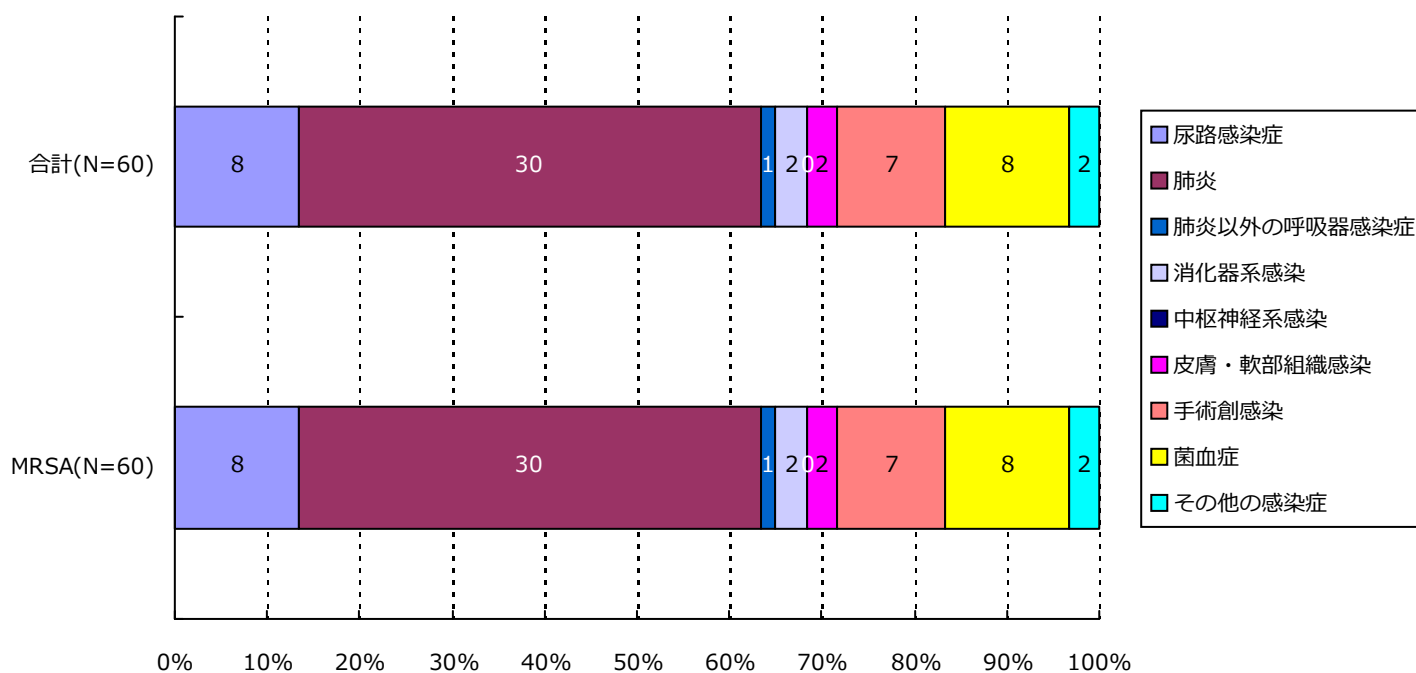
公開情報 2015年10月～12月 四半期報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



6. 耐性菌新規感染症・感染症患者の感染症名別内訳

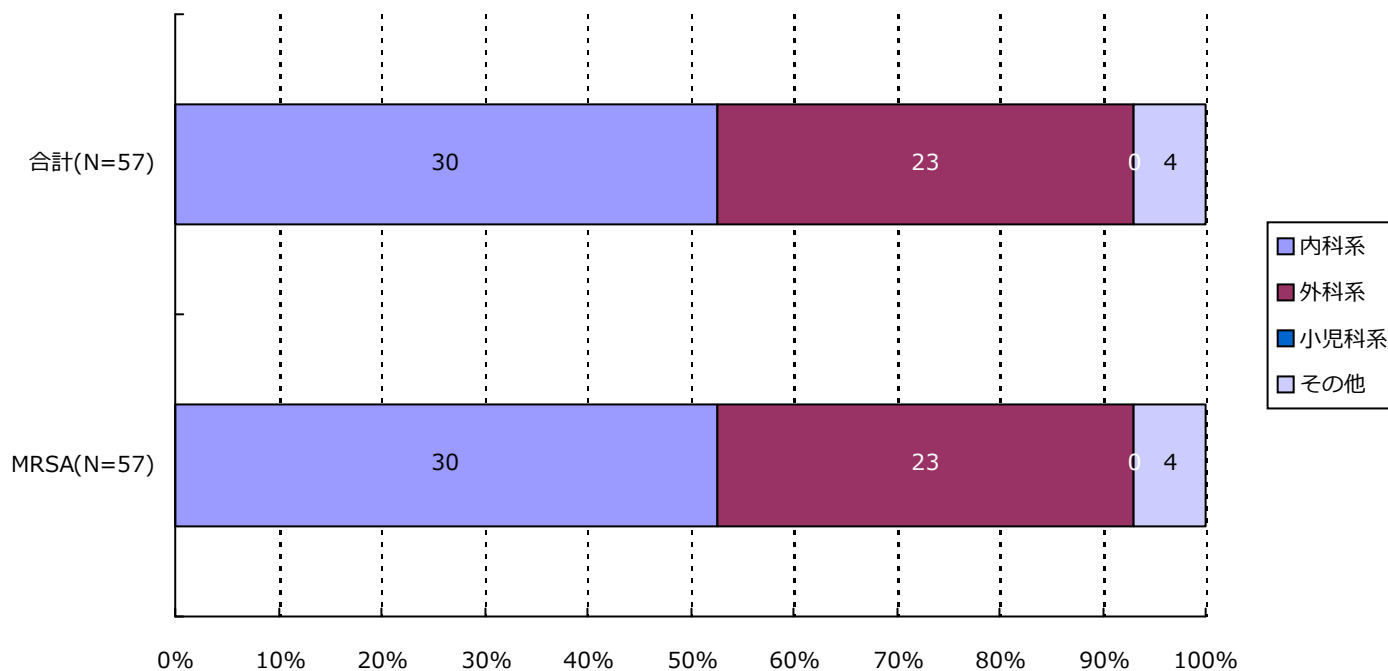
感染症患者



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
尿路	8(13.3%)	8(13.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
肺炎	30(50.0%)	30(50.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
肺炎以外	1(1.7%)	1(1.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
消化器系	2(3.3%)	2(3.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
中枢神経系	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
皮膚・軟部	2(3.3%)	2(3.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
手術創	7(11.7%)	7(11.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
菌血症	8(13.3%)	8(13.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	2(3.3%)	2(3.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	60	60	0	0	0	0	0	0

7. 耐性菌新規感染症・感染症患者の診療科*別内訳

新規感染症患者

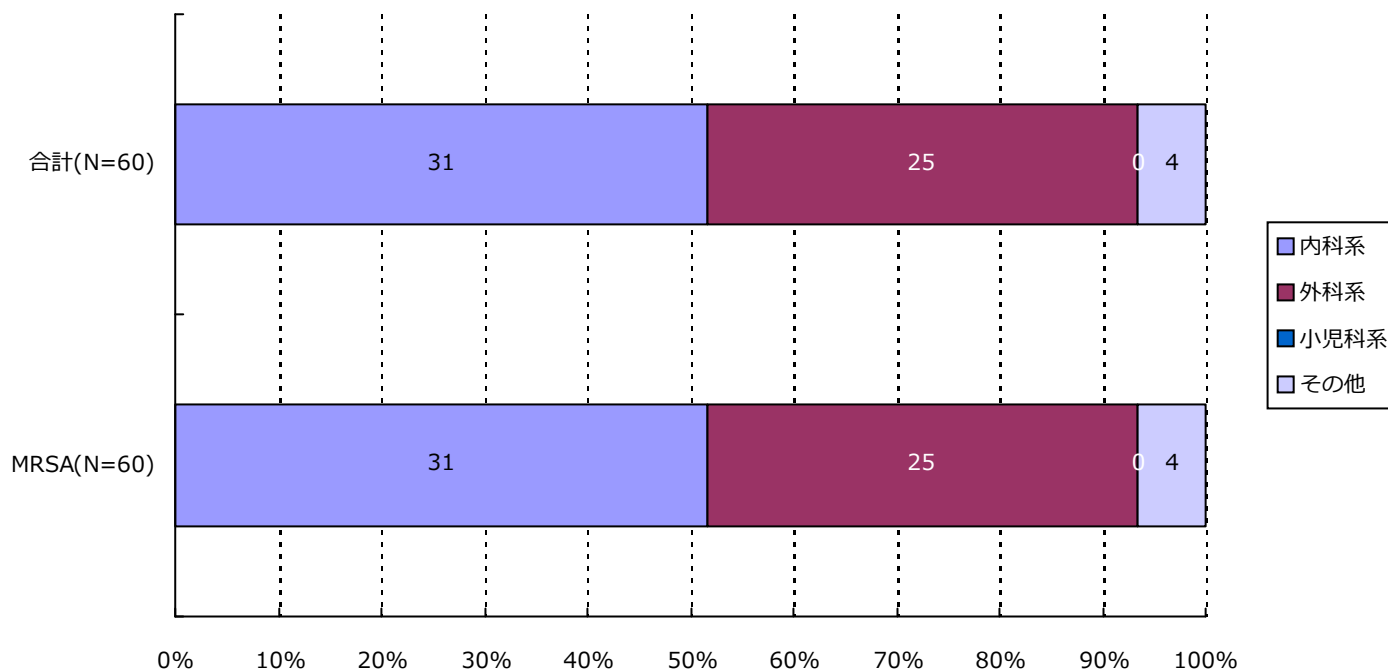


分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
内科系	30(52.6%)	30(52.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
外科系	23(40.4%)	23(40.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
小児科系	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	4(7.0%)	4(7.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	57	57	0	0	0	0	0	0

*診療科の内訳については巻末の資料2を参照

7. 耐性菌新規感染症・感染症患者の診療科*別内訳

感染症患者



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
内科系	31(51.7%)	31(51.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
外科系	25(41.7%)	25(41.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
小児科系	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	4(6.7%)	4(6.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	60	60	0	0	0	0	0	0

*診療科の内訳については巻末の資料2を参照

・ 資料 1

呼吸器系検体	喀出痰
	気管内採痰
	気管支洗浄液
	咽頭粘液
	鼻腔内
	口腔内
	生検材料(肺)
	胸水
	その他(呼吸器)
尿検体	自然排尿
	採尿カテーテル
	留置カテーテル
	カテーテル尿
便検体	糞便
血液検体	静脈血
	動脈血
髄液検体	髄液
その他	尿道分泌液
	膣分泌液
	胃・十二指腸液
	胆汁
	生検材料(消化管)
	腹水
	関節液
	その他

・ 資料 2

内科系	内科
	循環器内科
	神経内科
	呼吸器内科
	消化器内科
	胃腸科
	内分泌・代謝内科
	腎臓内科
	糖尿病内科
	アレルギー・膠原病内科
	膠原病内科
	アレルギー内科
	リウマチ内科
	血液内科
	感染症内科
	老人内科
	心療内科
外科系	外科
	消化器外科
	肛門科
	肝胆脾外科
	心血管外科
	内分泌外科
	呼吸器外科
	小児外科
	小児循環器外科
	小児消化器外科
	産婦人科
	産科
	婦人科
	整形外科
	美容外科
	眼科
	耳鼻咽喉科
	気管食道科
	泌尿器科
	皮膚・泌尿器科
小児科系	皮膚科
	脳神経外科
	形成外科
	歯科口腔外科
	歯科
	小児歯科
	矯正歯科
	口腔外科
	手術部
	移植・人工臓器科
	小児科
	新生児科
	新生児集中治療部(NICU)
	周産期センター
その他	性病科
	神経科
	精神科
	放射線科
	総合診療部
	救急部
	救急・集中治療部
	集中治療部(ICU)
	冠動脈疾患集中治療部(CCU)
	内視鏡科
	透析科
	理学療法・リハビリテーション科
	理学療法科
	リハビリテーション科
	麻酔科
	その他

精度管理について

四半期報ではVRSAに対してのみ、報告医療機関にその真偽を確認し誤報告を除外している。

資料 3 厚生労働省 院内感染対策サーベイランス 薬剤耐性菌 判定基準 (Ver.3.1)

菌名	概要*	菌名コード	微量液体希釈法の基準*	ディスク拡散法の基準
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)	MPIPC が “R” の <i>Staphylococcus aureus</i> (または CFX がディスク拡散法で “R”)、または選択培地で MRSA と確認された菌	1301、1303	MPIPC \geq 4 μ g/ml	MPIPC \leq 10mm または CFX \leq 21mm
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌 (VRSA)	VCM が微量液体希釈法で “R” の <i>Staphylococcus aureus</i>	1301、1303-1306	VCM \geq 16 μ g/ml	
バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)	下記のいずれかの条件を満たす <i>Enterococcus</i> spp. ・ VCM が微量液体希釈法で耐性 + ・ VCM がディスク拡散法で “R” ・ 選択培地で VRE と確認された菌 注) 種の同定が行われていない <i>Enterococcus</i> sp. は除く	1201、1202、1205、1206、1209、1210、1213-1217	VCM \geq 16 μ g/ml +	VCM \leq 14mm
ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP)	PCG が微量液体希釈法で耐性 +、または MPIPC がディスク拡散法で “S 以外” の <i>Streptococcus pneumoniae</i>	1131	PCG \geq 0.125 μ g/ml +	MPIPC \leq 19mm または PCG が試薬会社の基準で “S 以外” (例 \leq 23mm) ‡
多剤耐性緑膿菌 (MDRP)	下記のすべての条件を満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・ カルバペネム系 (IPM、MEPM のいずれか) が微量液体希釈法で耐性 +、またはディスク拡散法で “R” ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性 +、またはディスク拡散法で “R” ・ フルオロキノロン系が “R” (NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX、GFLX のいずれか)	4001	IPM・MEPM \geq 16 μ g/ml + AMK \geq 32 μ g/ml + NFLX \geq 16 μ g/ml OFLX・LVFX・LFLX・GFLX \geq 8 μ g/ml CPFX \geq 4 μ g/ml	IPM・MEPM \leq 13mm + AMK \leq 14mm NFLX・OFLX \leq 12mm LVFX \leq 13mm、LFLX \leq 18mm CPFX \leq 15mm、GFLX \leq 14mm
多剤耐性アシネトバクター属 (MDRA)	下記のすべての条件を満たす <i>Acinetobacter</i> spp. ・ カルバペネム系が “R” (IPM、MEPM のいずれか) ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性 +、またはディスク拡散法で “R” ・ フルオロキノロン系が “R” (LVFX、CPFX、GFLX のいずれか)	4400-4403	IPM・MEPM \geq 16 μ g/ml AMK \geq 32 μ g/ml + LVFX・GFLX \geq 8 μ g/ml CPFX \geq 4 μ g/ml	IPM・MEPM \leq 13mm AMK \leq 14mm LVFX \leq 13mm、GFLX \leq 14mm CPFX \leq 15mm
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌 (CRE)	下記のいずれかの条件を満たす腸内細菌科細菌 ・ MEPM が耐性 + ・ IPM が耐性 +、かつ CMZ が “R”	2000-2691、3150-3151	MEPM \geq 2 μ g/ml + IPM \geq 2 μ g/ml + かつ CMZ \geq 64 μ g/ml	MEPM \leq 22mm IPM \leq 22mm、かつ CMZ \leq 12mm

* 原則 S,I,R の判定は CLSI2012(M100-S22)に準拠

+ 感染症発生動向調査の基準に準拠

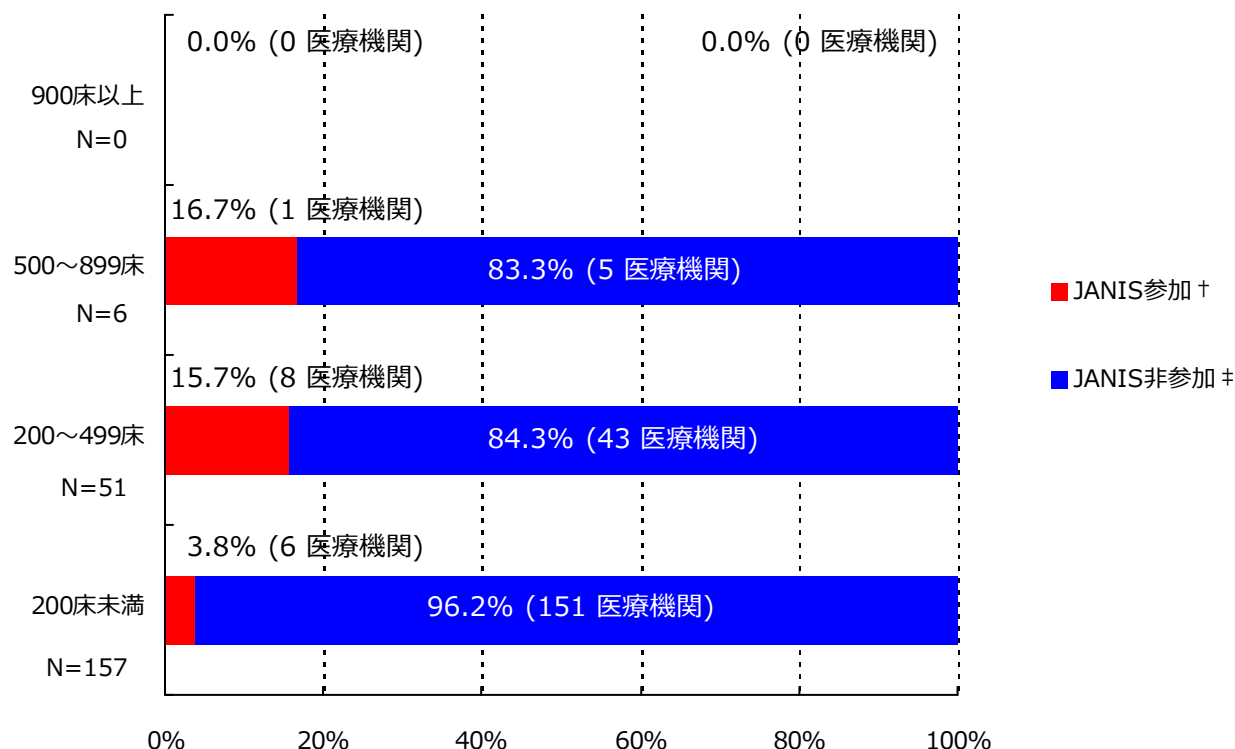
‡ PR(I)SP のスクリーニングにディスク拡散法で PCG を用いることは推奨されていないが、国内の現状を考慮し採用

(熊本県)

公開情報 2015年10月～12月 四半期報(全集計対象医療機関)
院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



1. データ提出医療機関*数(15医療機関)



*ここではデータ提出医療機関は集計対象医療機関を表す

† JANIS参加 = 2015年10月～12月 集計対象医療機関数

‡ JANIS非参加 = (2014年 都道府県別医療機関数¶) - (2015年10月～12月 集計対象医療機関数)

病床数	2014年 都道府県別医療機関数¶	2015年10月～12月 集計対象医療機関数 (都道府県別医療機関数に占める割合)
900床以上	0	0 (-)
500～899床	6	1 (16.7%)
200～499床	51	8 (15.7%)
200床未満	157	6 (3.8%)
病床数不明	-	0 (-)
合計	214	15 (7.0%)

¶平成26年医療施設（動態）調査を参照した。

(熊本県)

公開情報 2015年10月～12月 四半期報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



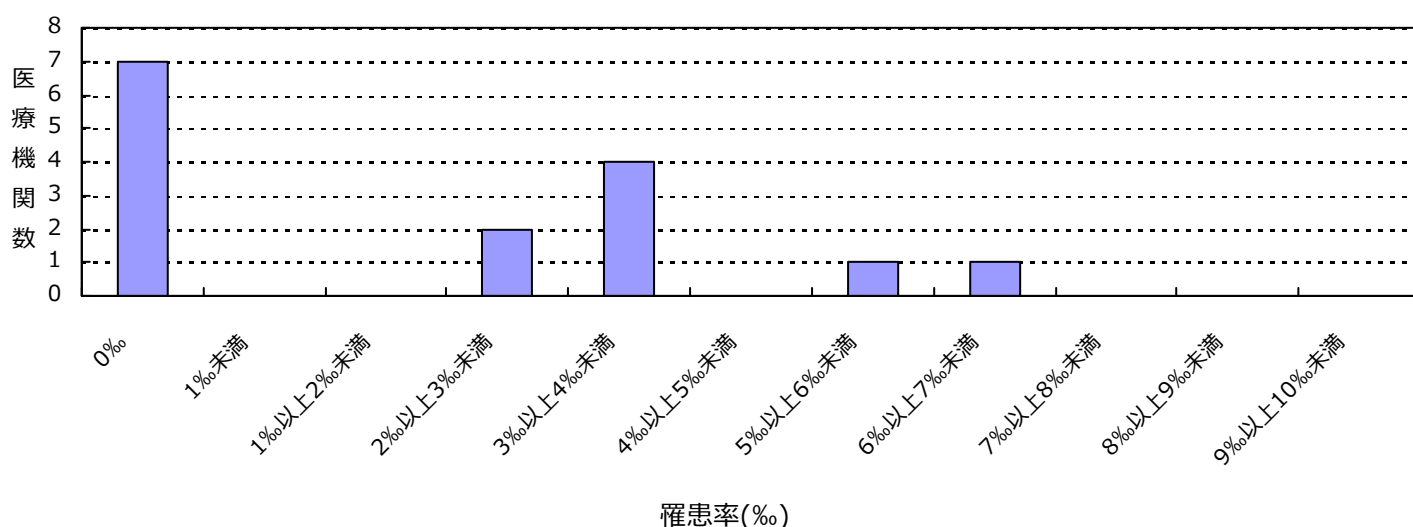
2. 新規感染症患者数と罹患率

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症

罹患率

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
MRSA	22,877	2	54	2.36%	0.00 2.32 6.05

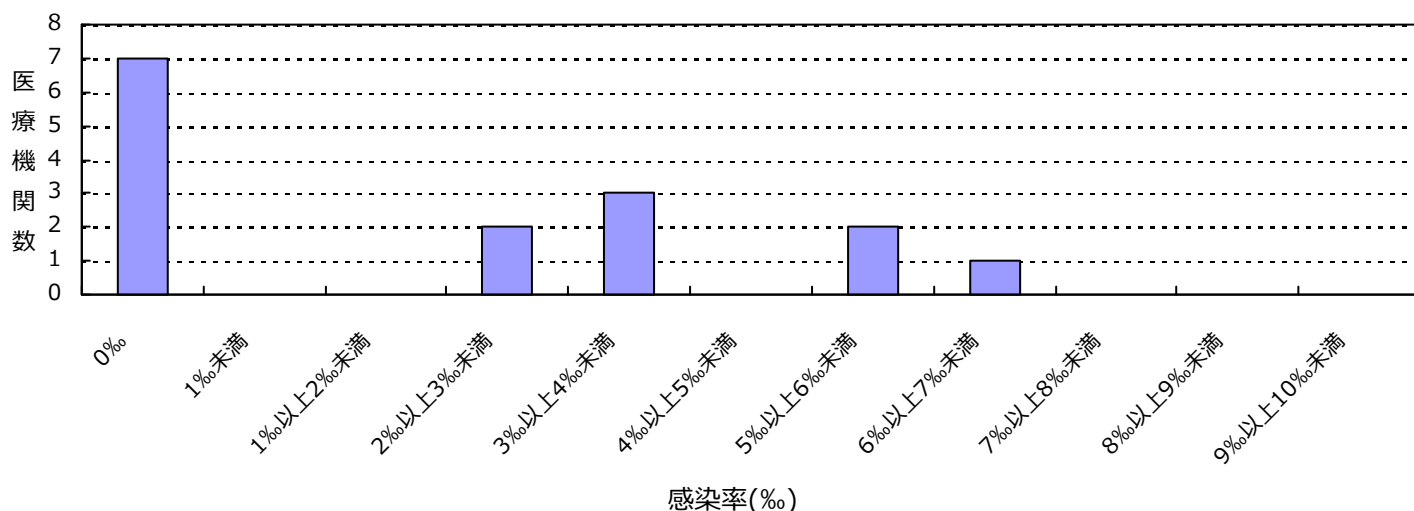
集計対象医療機関の罹患率 (N=15)



感染率

薬剤耐性菌名	総入院患者数	感染症患者数	全体の感染率	集計対象医療機関の感染率(%)の分布
MRSA	22,877	56	2.45%	0.00 2.32 6.05

集計対象医療機関の感染率 (N=15)



(熊本県)

公開情報 2015年10月～12月 四半期報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



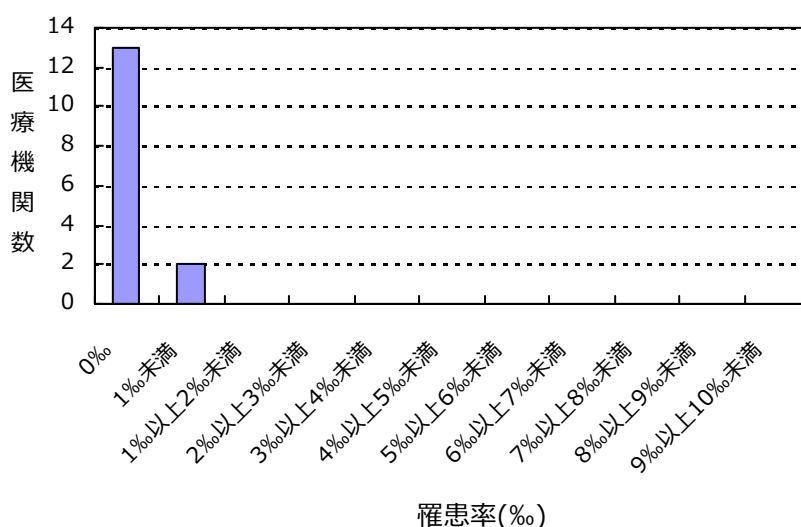
2. 新規感染症患者数と罹患率

ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症

罹患率

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(‰)の分布
PRSP	22,877	0	5	0.22‰	0.00 0.79

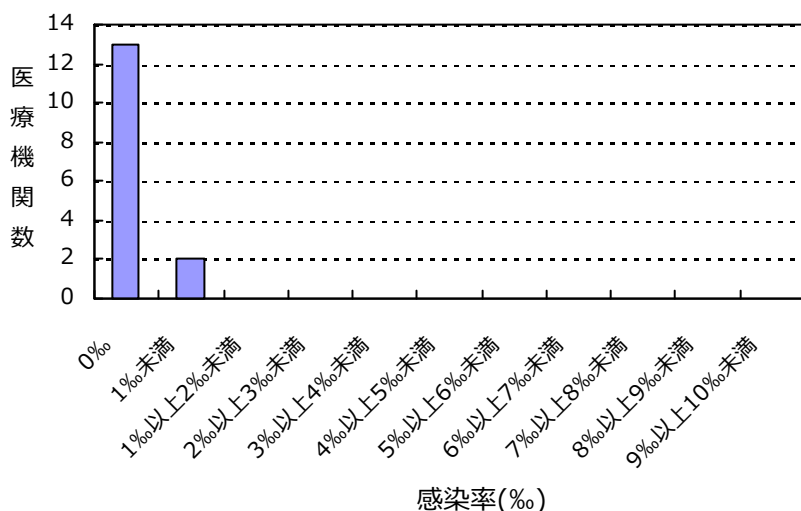
集計対象医療機関の罹患率 (N=15)



感染率

薬剤耐性菌名	総入院患者数	感染症患者数	全体の感染率	集計対象医療機関の感染率(‰)の分布
PRSP	22,877	5	0.22‰	0.00 0.79

集計対象医療機関の感染率 (N=15)



(熊本県)

公開情報 2015年10月～12月 四半期報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



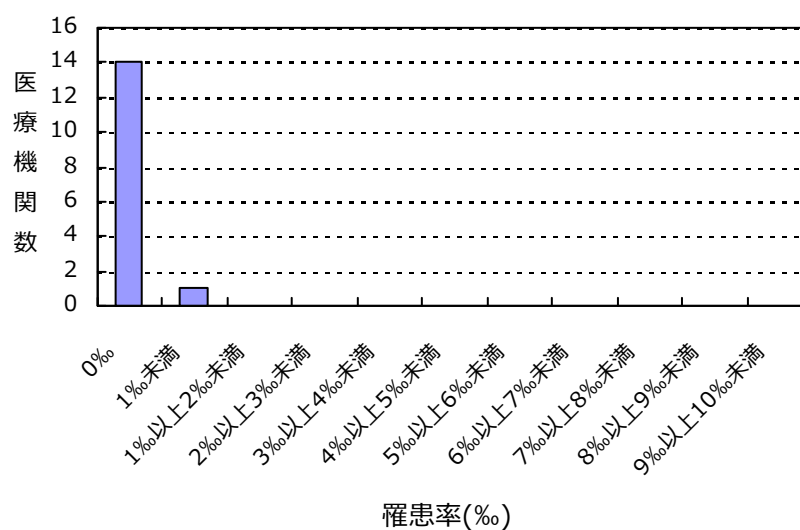
2. 新規感染症患者数と罹患率

多剤耐性緑膿菌(MDRP)感染症

罹患率

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
MDRP	22,877	0	1	0.04%	0.00 0.75

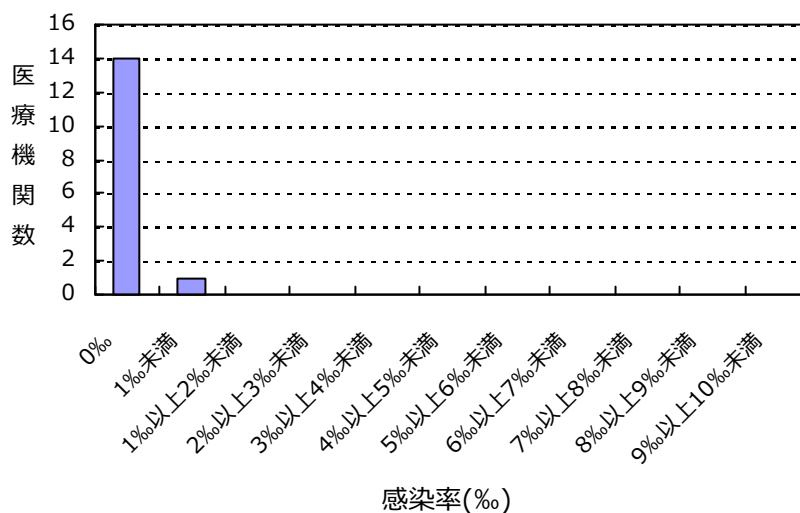
集計対象医療機関の罹患率 (N=15)



感染率

薬剤耐性菌名	総入院患者数	感染症患者数	全体の感染率	集計対象医療機関の感染率(%)の分布
MDRP	22,877	1	0.04%	0.00 0.75

集計対象医療機関の感染率 (N=15)



(熊本県)

公開情報 2015年10月～12月 四半期報(全集計対象医療機関)
院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



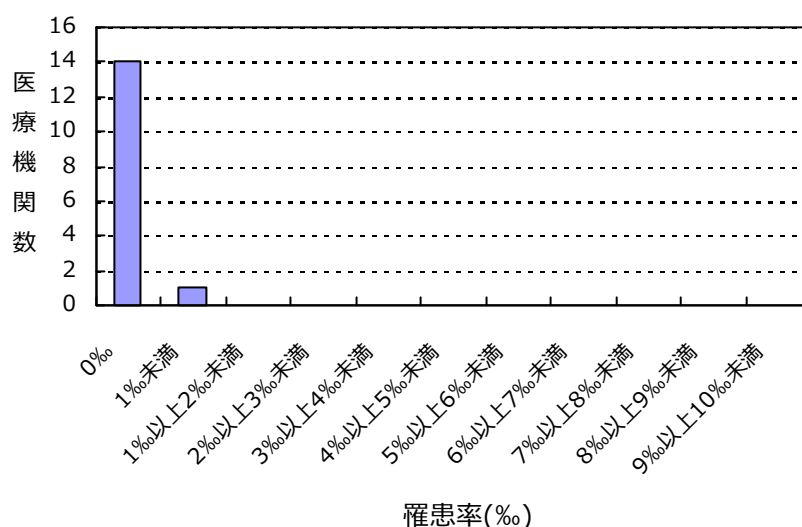
2. 新規感染症患者数と罹患率

カルバペネム耐性腸内細菌科細菌(CRE)感染症

罹患率

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
CRE	22,877	0	1	0.04%	0.00 0.26

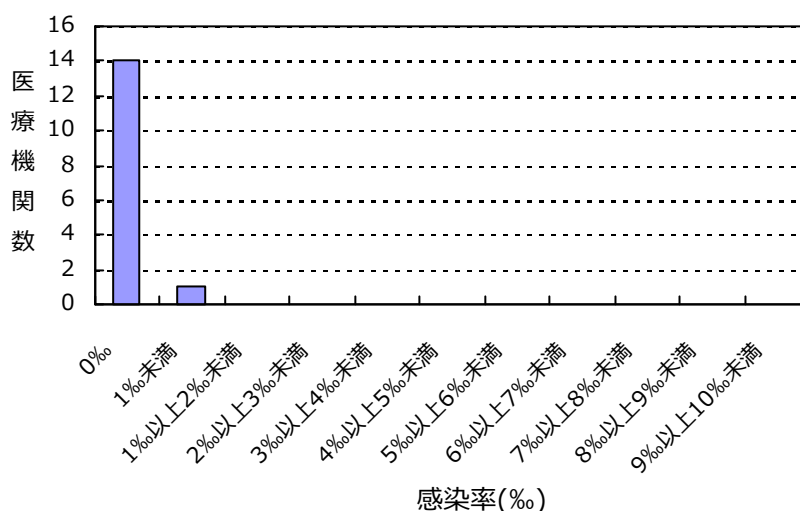
集計対象医療機関の罹患率 (N=15)



感染率

薬剤耐性菌名	総入院患者数	感染症患者数	全体の感染率	集計対象医療機関の感染率(%)の分布
CRE	22,877	1	0.04%	0.00 0.26

集計対象医療機関の感染率 (N=15)



(熊本県)

公開情報 2015年10月～12月 四半期報(全集計対象医療機関)
院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)感染症の報告はありませんでした

バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)感染症の報告はありませんでした

総入院患者数、感染症患者数、罹患率、感染率の説明

総入院患者数 = (対象期間の各月の新規入院患者数の合計) + (対象期間の一番初めの月の継続入院患者数)

感染症患者数 = (新規感染症患者数) + (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)

新規感染症患者数 = 対象期間の各月の新規感染症患者数の合計

継続感染症患者数 = 対象期間の一番初めの月より前に新規感染症患者とされ、対象期間の一番初めの月に改めて検査した際にも、継続的に同じ耐性菌に感染していた患者の数

罹患率 = (新規感染症患者数) ÷ ((総入院患者数) - (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)) × 1000

感染率 = (感染症患者数) ÷ (総入院患者数) × 1000

全体の罹患率 = (集計対象医療機関の新規感染症患者数合計) ÷ ((集計対象医療機関の総入院患者数合計) - (集計対象医療機関の対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数合計)) × 1000

全体の感染率 = (集計対象医療機関の感染症患者数合計) ÷ (集計対象医療機関の総入院患者数合計) × 1000

(熊本県)

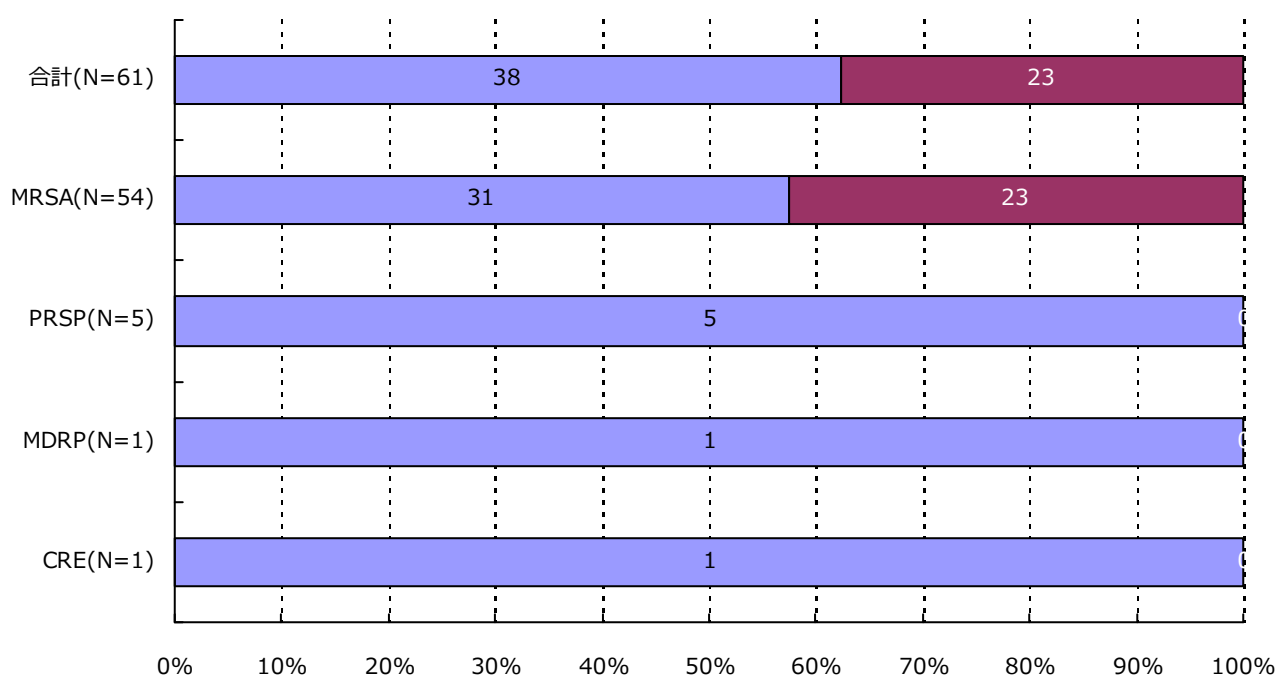
公開情報 2015年10月～12月 四半期報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



3. 耐性菌新規感染症・感染症患者の性別内訳

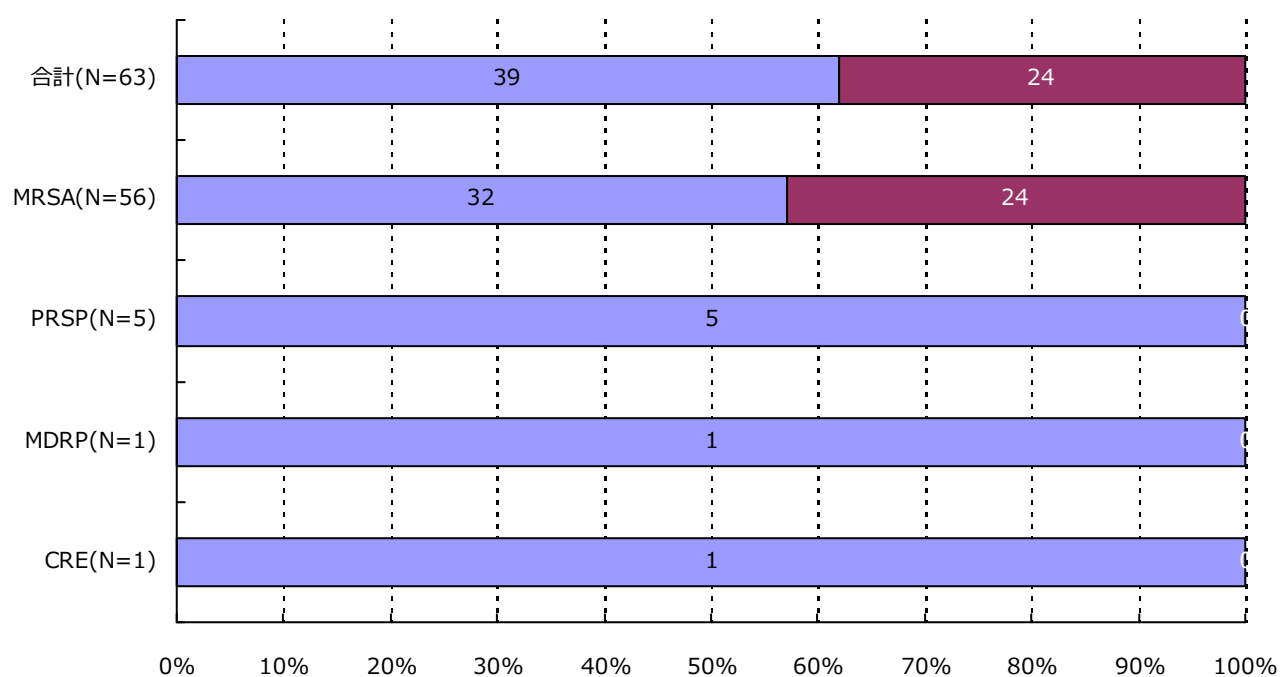
新規感染症患者



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
男	38 (62.3%)	31 (57.4%)	0 (-)	0 (-)	5 (100.0%)	1 (100.0%)	0 (-)	1 (100.0%)
女	23 (37.7%)	23 (42.6%)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
合計	61	54	0	0	5	1	0	1

3. 耐性菌新規感染症・感染症患者の性別内訳

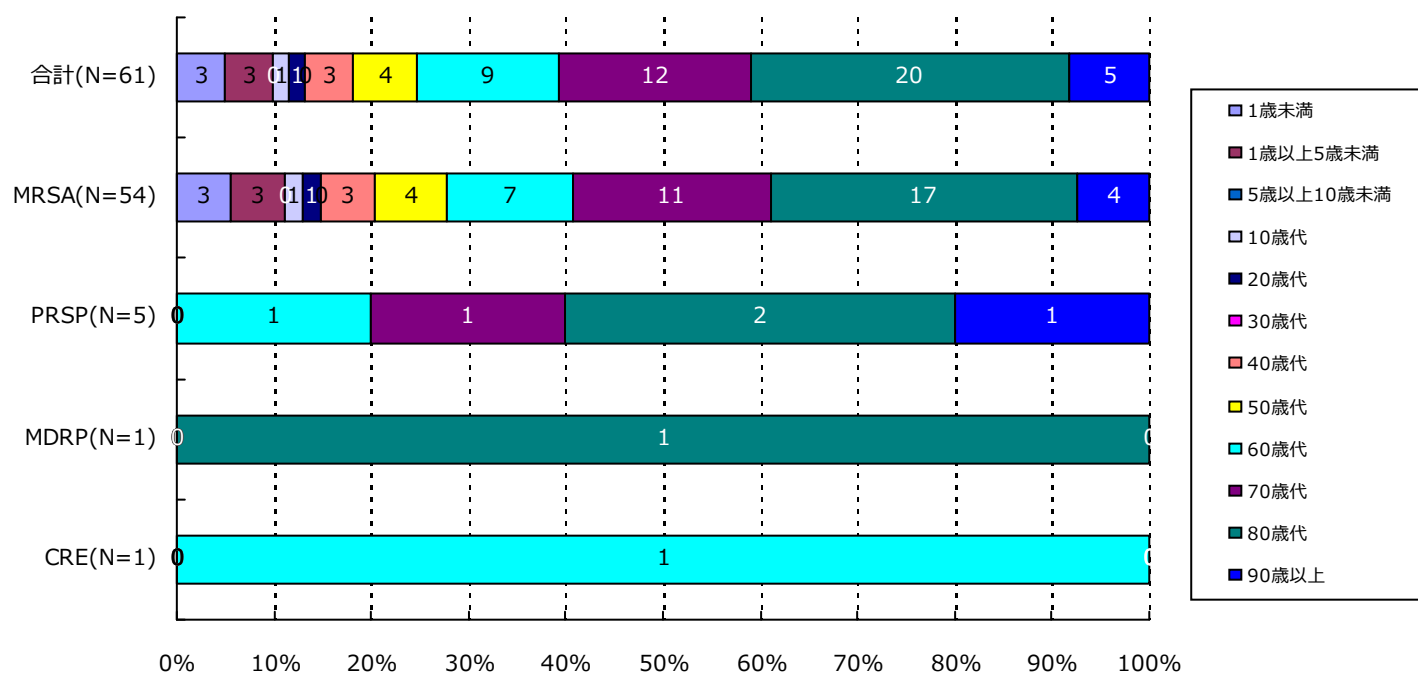
感染症患者



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
男	39 (61.9%)	32 (57.1%)	0 (-)	0 (-)	5 (100.0%)	1 (100.0%)	0 (-)	1 (100.0%)
女	24 (38.1%)	24 (42.9%)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
合計	63	56	0	0	5	1	0	1

4. 耐性菌新規感染症・感染症患者の年齢別内訳

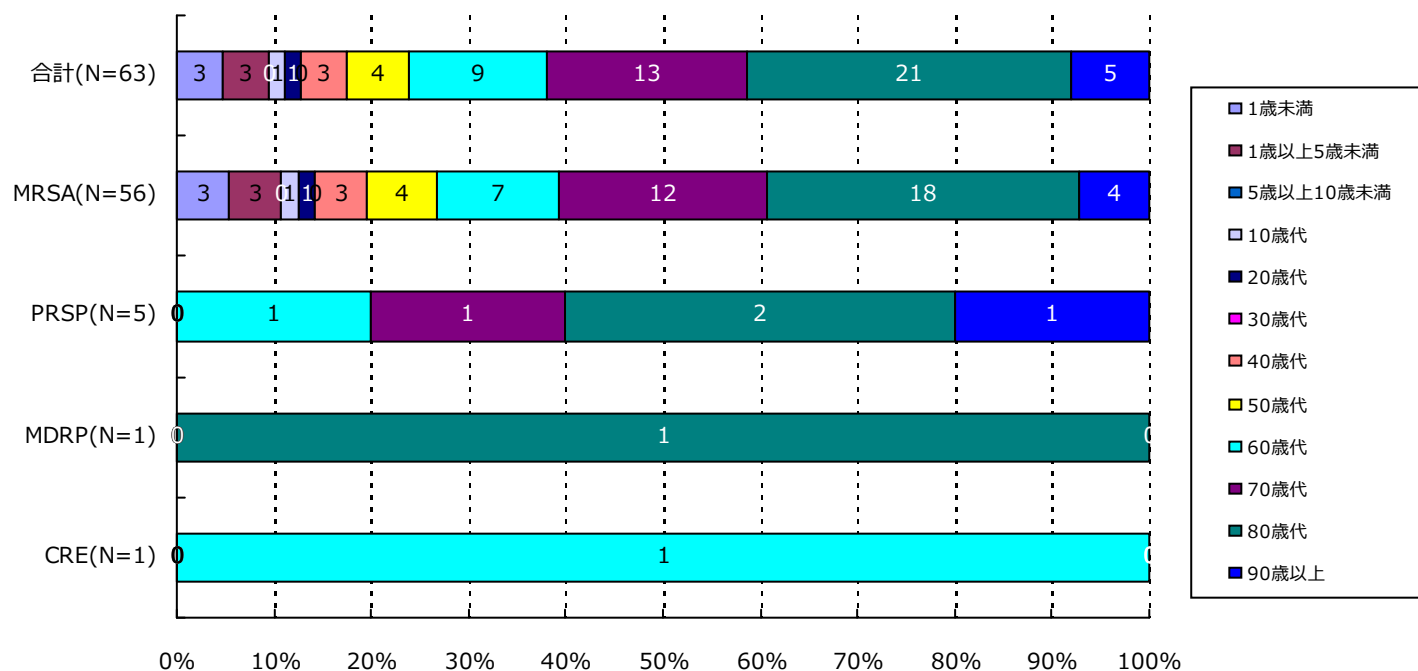
新規感染症患者



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
1歳未満	3(4.9%)	3(5.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
1歳以上5歳未満	3(4.9%)	3(5.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
5歳以上10歳未満	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
10歳代	1(1.6%)	1(1.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
20歳代	1(1.6%)	1(1.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
30歳代	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
40歳代	3(4.9%)	3(5.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
50歳代	4(6.6%)	4(7.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
60歳代	9(14.8%)	7(13.0%)	0(-)	0(-)	1(20.0%)	0(-)	0(-)	1(100.0%)
70歳代	12(19.7%)	11(20.4%)	0(-)	0(-)	1(20.0%)	0(-)	0(-)	0(-)
80歳代	20(32.8%)	17(31.5%)	0(-)	0(-)	2(40.0%)	1(100.0%)	0(-)	0(-)
90歳以上	5(8.2%)	4(7.4%)	0(-)	0(-)	1(20.0%)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	61	54	0	0	5	1	0	1

4. 耐性菌新規感染症・感染症患者の年齢別内訳

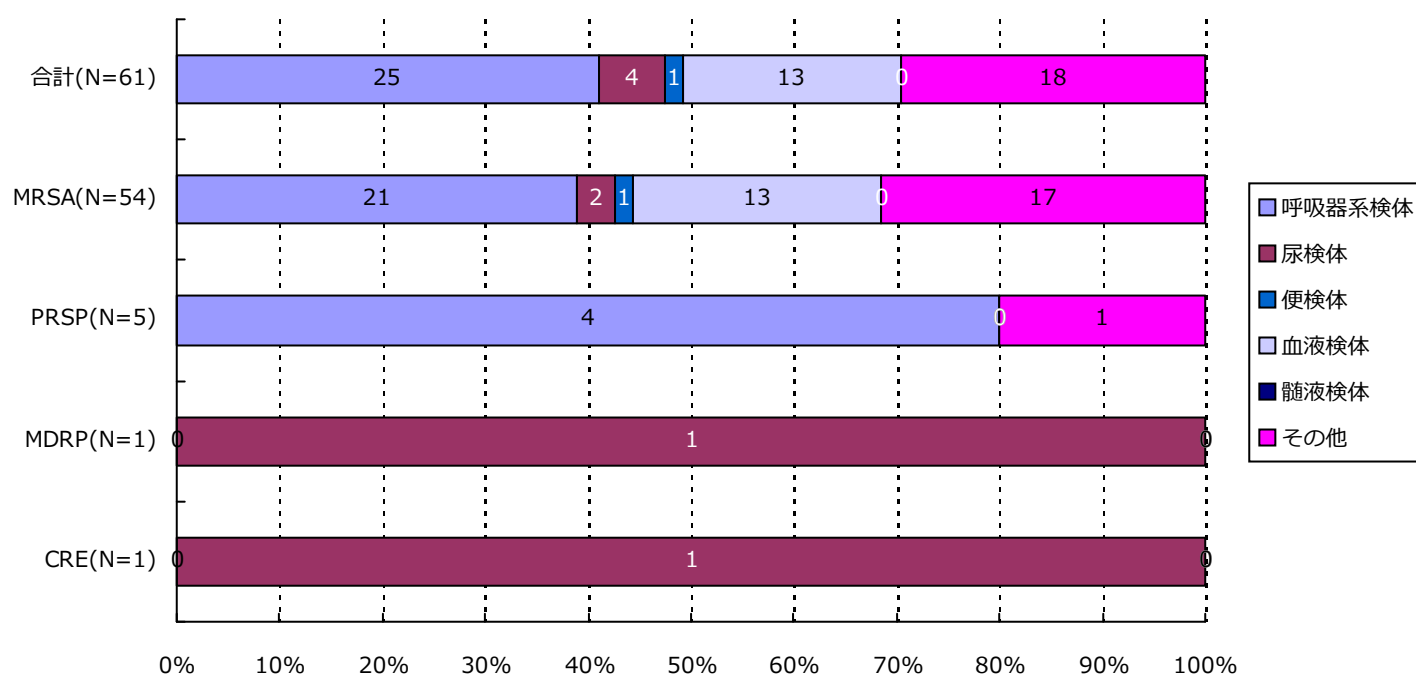
感染症患者



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
1歳未満	3(4.8%)	3(5.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
1歳以上5歳未満	3(4.8%)	3(5.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
5歳以上10歳未満	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
10歳代	1(1.6%)	1(1.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
20歳代	1(1.6%)	1(1.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
30歳代	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
40歳代	3(4.8%)	3(5.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
50歳代	4(6.3%)	4(7.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
60歳代	9(14.3%)	7(12.5%)	0(-)	0(-)	1(20.0%)	0(-)	0(-)	1(100.0%)
70歳代	13(20.6%)	12(21.4%)	0(-)	0(-)	1(20.0%)	0(-)	0(-)	0(-)
80歳代	21(33.3%)	18(32.1%)	0(-)	0(-)	2(40.0%)	1(100.0%)	0(-)	0(-)
90歳以上	5(7.9%)	4(7.1%)	0(-)	0(-)	1(20.0%)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	63	56	0	0	5	1	0	1

5. 耐性菌新規感染症・感染症患者の検体*内訳

新規感染症患者

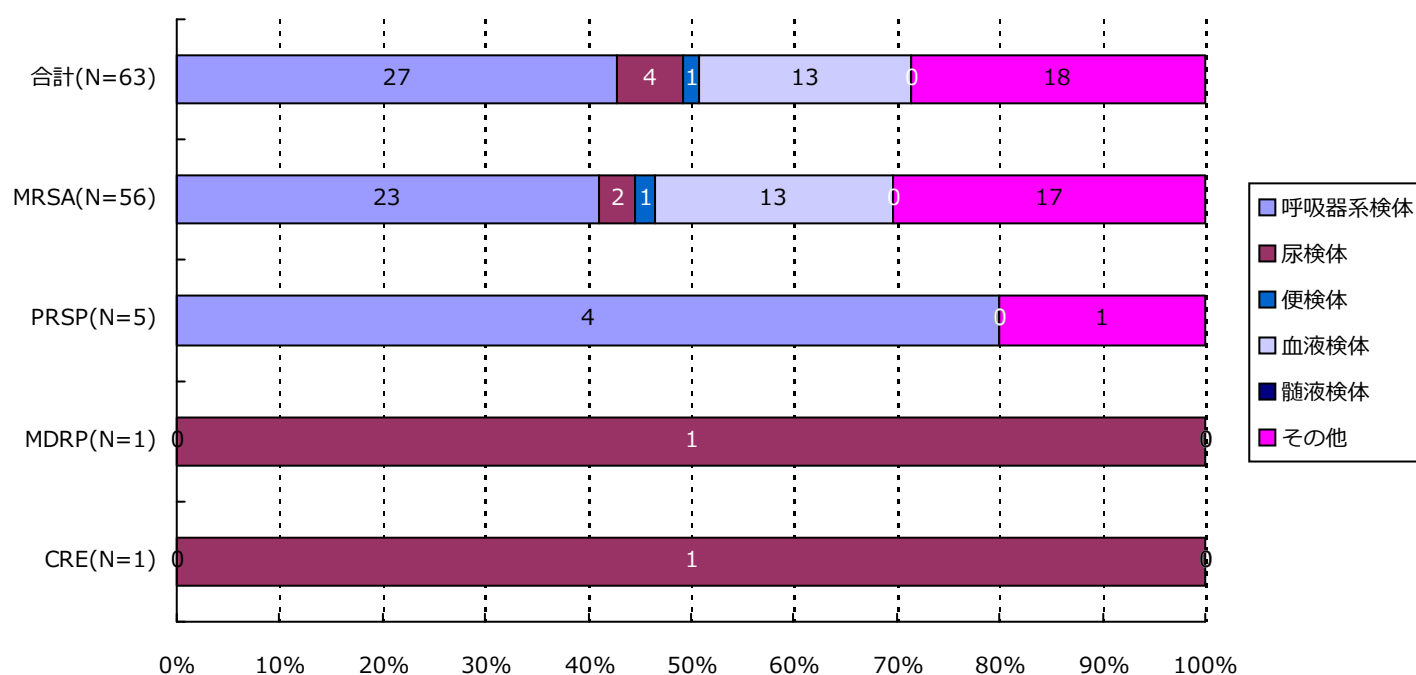


分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
呼吸器系	25(41.0%)	21(38.9%)	0(-)	0(-)	4(80.0%)	0(-)	0(-)	0(-)
尿検体	4(6.6%)	2(3.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(100.0%)	0(-)	1(100.0%)
便検体	1(1.6%)	1(1.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
血液検体	13(21.3%)	13(24.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
髄液検体	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	18(29.5%)	17(31.5%)	0(-)	0(-)	1(20.0%)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	61	54	0	0	5	1	0	1

*検体区分については巻末の資料 1 を参照

5. 耐性菌新規感染症・感染症患者の検体*内訳

感染症患者

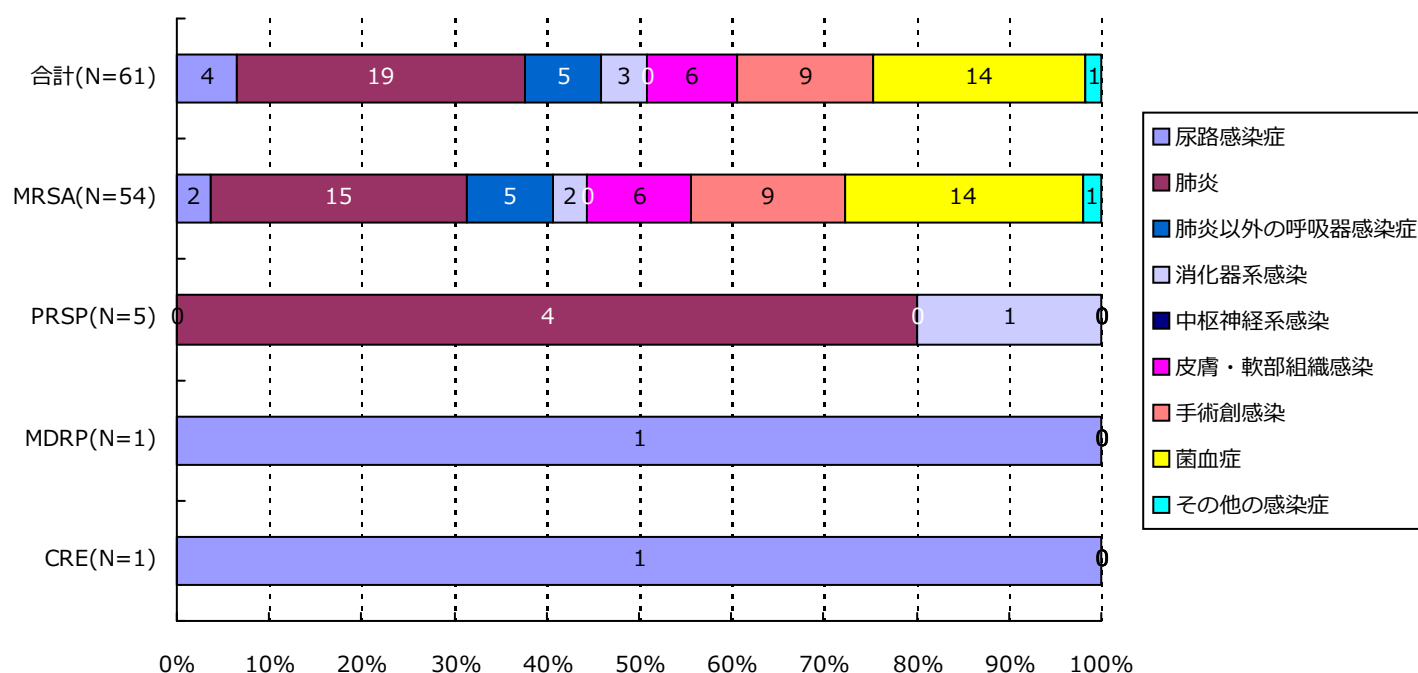


分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
呼吸器系	27(42.9%)	23(41.1%)	0(-)	0(-)	4(80.0%)	0(-)	0(-)	0(-)
尿検体	4(6.3%)	2(3.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(100.0%)	0(-)	1(100.0%)
便検体	1(1.6%)	1(1.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
血液検体	13(20.6%)	13(23.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
髄液検体	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	18(28.6%)	17(30.4%)	0(-)	0(-)	1(20.0%)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	63	56	0	0	5	1	0	1

*検体区分については巻末の資料 1 を参照

6. 耐性菌新規感染症・感染症患者の感染症名別内訳

新規感染症患者



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
尿路	4(6.6%)	2(3.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(100.0%)	0(-)	1(100.0%)
肺炎	19(31.1%)	15(27.8%)	0(-)	0(-)	4(80.0%)	0(-)	0(-)	0(-)
肺炎以外	5(8.2%)	5(9.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
消化器系	3(4.9%)	2(3.7%)	0(-)	0(-)	1(20.0%)	0(-)	0(-)	0(-)
中枢神経系	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
皮膚・軟部	6(9.8%)	6(11.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
手術創	9(14.8%)	9(16.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
菌血症	14(23.0%)	14(25.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	1(1.6%)	1(1.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	61	54	0	0	5	1	0	1

(熊本県)

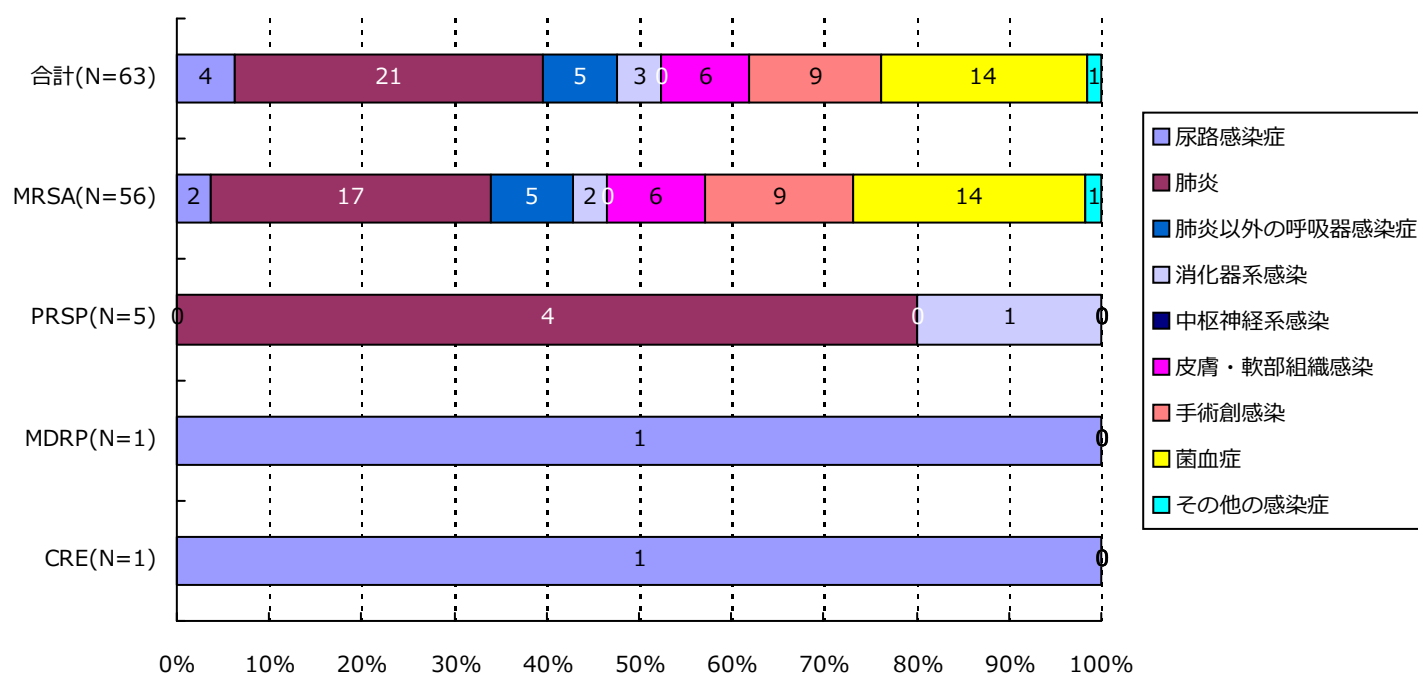
公開情報 2015年10月～12月 四半期報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



6. 耐性菌新規感染症・感染症患者の感染症名別内訳

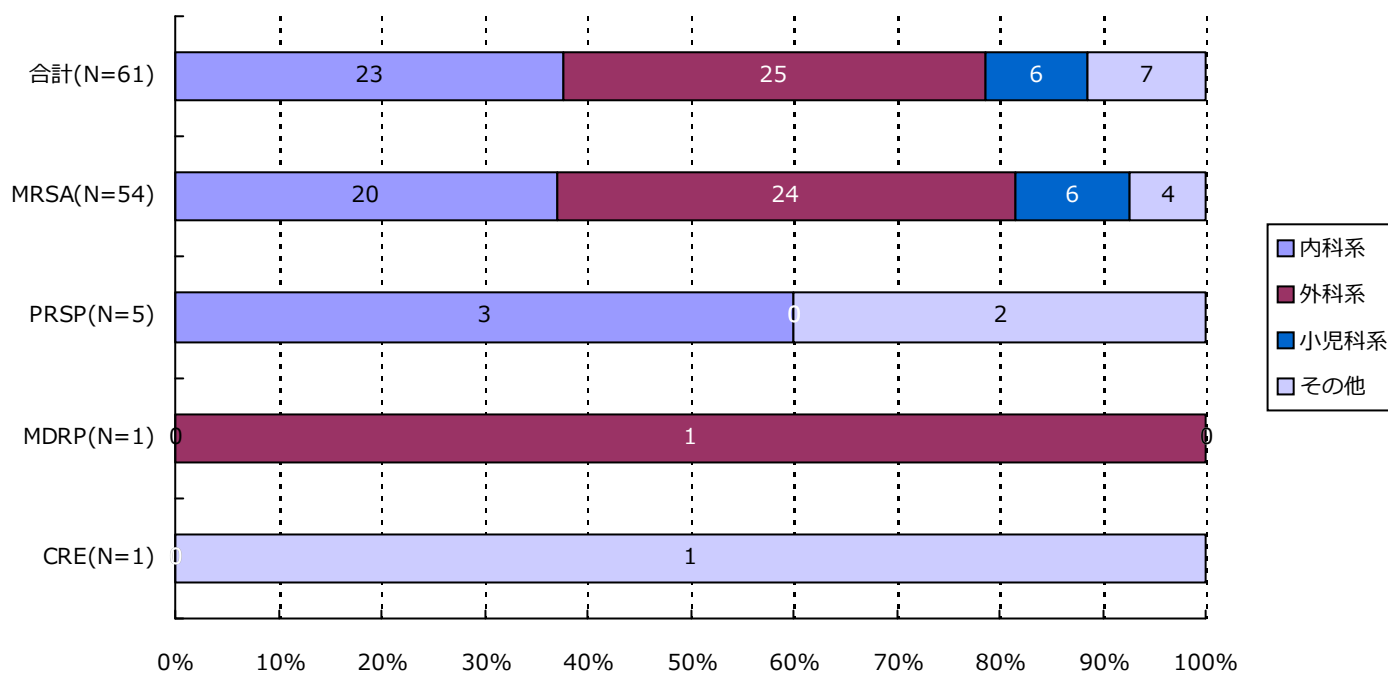
感染症患者



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
尿路	4(6.3%)	2(3.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(100.0%)	0(-)	1(100.0%)
肺炎	21(33.3%)	17(30.4%)	0(-)	0(-)	4(80.0%)	0(-)	0(-)	0(-)
肺炎以外	5(7.9%)	5(8.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
消化器系	3(4.8%)	2(3.6%)	0(-)	0(-)	1(20.0%)	0(-)	0(-)	0(-)
中枢神経系	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
皮膚・軟部	6(9.5%)	6(10.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
手術創	9(14.3%)	9(16.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
菌血症	14(22.2%)	14(25.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	1(1.6%)	1(1.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	63	56	0	0	5	1	0	1

7. 耐性菌新規感染症・感染症患者の診療科*別内訳

新規感染症患者



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
内科系	23(37.7%)	20(37.0%)	0(-)	0(-)	3(60.0%)	0(-)	0(-)	0(-)
外科系	25(41.0%)	24(44.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(100.0%)	0(-)	0(-)
小児科系	6(9.8%)	6(11.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	7(11.5%)	4(7.4%)	0(-)	0(-)	2(40.0%)	0(-)	0(-)	1(100.0%)
合計	61	54	0	0	5	1	0	1

*診療科の内訳については巻末の資料2を参照

(熊本県)

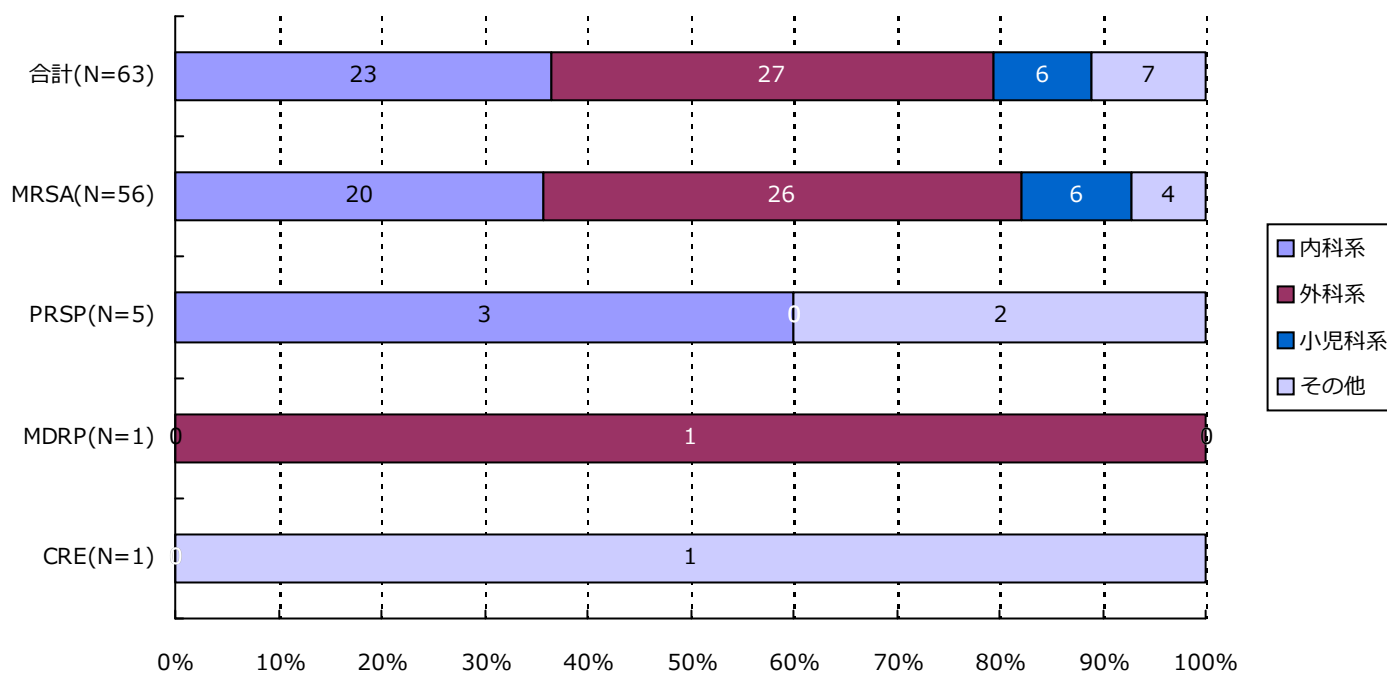
公開情報 2015年10月～12月 四半期報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



7. 耐性菌新規感染症・感染症患者の診療科*別内訳

感染症患者



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
内科系	23(36.5%)	20(35.7%)	0(-)	0(-)	3(60.0%)	0(-)	0(-)	0(-)
外科系	27(42.9%)	26(46.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(100.0%)	0(-)	0(-)
小児科系	6(9.5%)	6(10.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	7(11.1%)	4(7.1%)	0(-)	0(-)	2(40.0%)	0(-)	0(-)	1(100.0%)
合計	63	56	0	0	5	1	0	1

*診療科の内訳については巻末の資料2を参照

・ 資料 1

呼吸器系検体	喀出痰
	気管内採痰
	気管支洗浄液
	咽頭粘液
	鼻腔内
	口腔内
	生検材料(肺)
	胸水
	その他(呼吸器)
尿検体	自然排尿
	採尿カテーテル
	留置カテーテル
	カテーテル尿
便検体	糞便
血液検体	静脈血
	動脈血
髄液検体	髄液
その他	尿道分泌液
	膣分泌液
	胃・十二指腸液
	胆汁
	生検材料(消化管)
	腹水
	関節液
	その他

・ 資料 2

内科系	内科
	循環器内科
	神経内科
	呼吸器内科
	消化器内科
	胃腸科
	内分泌・代謝内科
	腎臓内科
	糖尿病内科
	アレルギー・膠原病内科
	膠原病内科
	アレルギー内科
	リウマチ内科
	血液内科
	感染症内科
	老人内科
	心療内科
外科系	外科
	消化器外科
	肛門科
	肝胆脾外科
	心血管外科
	内分泌外科
	呼吸器外科
	小児外科
	小児循環器外科
	小児消化器外科
	産婦人科
	産科
	婦人科
	整形外科
	美容外科
	眼科
	耳鼻咽喉科
	気管食道科
	泌尿器科
	皮膚・泌尿器科
小児科系	皮膚科
	脳神経外科
	形成外科
	歯科口腔外科
	歯科
	小児歯科
	矯正歯科
	口腔外科
	手術部
	移植・人工臓器科
	小児科
	新生児科
	新生児集中治療部(NICU)
	周産期センター
その他	性病科
	神経科
	精神科
	放射線科
	総合診療部
	救急部
	救急・集中治療部
	集中治療部(ICU)
	冠動脈疾患集中治療部(CCU)
	内視鏡科
	透析科
	理学療法・リハビリテーション科
	理学療法科
	リハビリテーション科
	麻酔科
	その他

精度管理について

四半期報ではVRSAに対してのみ、報告医療機関にその真偽を確認し誤報告を除外している。

資料 3 厚生労働省 院内感染対策サーベイランス 薬剤耐性菌 判定基準 (Ver.3.1)

菌名	概要*	菌名コード	微量液体希釈法の基準*	ディスク拡散法の基準
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)	MPIPC が “R” の <i>Staphylococcus aureus</i> (または CFX がディスク拡散法で “R”)、または選択培地で MRSA と確認された菌	1301、1303	MPIPC \geq 4 μ g/ml	MPIPC \leq 10mm または CFX \leq 21mm
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌 (VRSA)	VCM が微量液体希釈法で “R” の <i>Staphylococcus aureus</i>	1301、1303-1306	VCM \geq 16 μ g/ml	
バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)	下記のいずれかの条件を満たす <i>Enterococcus</i> spp. ・ VCM が微量液体希釈法で耐性 + ・ VCM がディスク拡散法で “R” ・ 選択培地で VRE と確認された菌 注) 種の同定が行われていない <i>Enterococcus</i> sp. は除く	1201、1202、1205、1206、1209、1210、1213-1217	VCM \geq 16 μ g/ml +	VCM \leq 14mm
ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP)	PCG が微量液体希釈法で耐性 +、または MPIPC がディスク拡散法で “S 以外” の <i>Streptococcus pneumoniae</i>	1131	PCG \geq 0.125 μ g/ml +	MPIPC \leq 19mm または PCG が試薬会社の基準で “S 以外” (例 \leq 23mm) ‡
多剤耐性緑膿菌 (MDRP)	下記のすべての条件を満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・ カルバペネム系 (IPM、MEPM のいずれか) が微量液体希釈法で耐性 +、またはディスク拡散法で “R” ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性 +、またはディスク拡散法で “R” ・ フルオロキノロン系が “R” (NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX、GFLX のいずれか)	4001	IPM・MEPM \geq 16 μ g/ml + AMK \geq 32 μ g/ml + NFLX \geq 16 μ g/ml OFLX・LVFX・LFLX・GFLX \geq 8 μ g/ml CPFX \geq 4 μ g/ml	IPM・MEPM \leq 13mm + AMK \leq 14mm NFLX・OFLX \leq 12mm LVFX \leq 13mm、LFLX \leq 18mm CPFX \leq 15mm、GFLX \leq 14mm
多剤耐性アシネトバクター属 (MDRA)	下記のすべての条件を満たす <i>Acinetobacter</i> spp. ・ カルバペネム系が “R” (IPM、MEPM のいずれか) ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性 +、またはディスク拡散法で “R” ・ フルオロキノロン系が “R” (LVFX、CPFX、GFLX のいずれか)	4400-4403	IPM・MEPM \geq 16 μ g/ml AMK \geq 32 μ g/ml + LVFX・GFLX \geq 8 μ g/ml CPFX \geq 4 μ g/ml	IPM・MEPM \leq 13mm AMK \leq 14mm LVFX \leq 13mm、GFLX \leq 14mm CPFX \leq 15mm
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌 (CRE)	下記のいずれかの条件を満たす腸内細菌科細菌 ・ MEPM が耐性 + ・ IPM が耐性 +、かつ CMZ が “R”	2000-2691、3150-3151	MEPM \geq 2 μ g/ml + IPM \geq 2 μ g/ml + かつ CMZ \geq 64 μ g/ml	MEPM \leq 22mm IPM \leq 22mm、かつ CMZ \leq 12mm

* 原則 S,I,R の判定は CLSI2012(M100-S22)に準拠

+ 感染症発生動向調査の基準に準拠

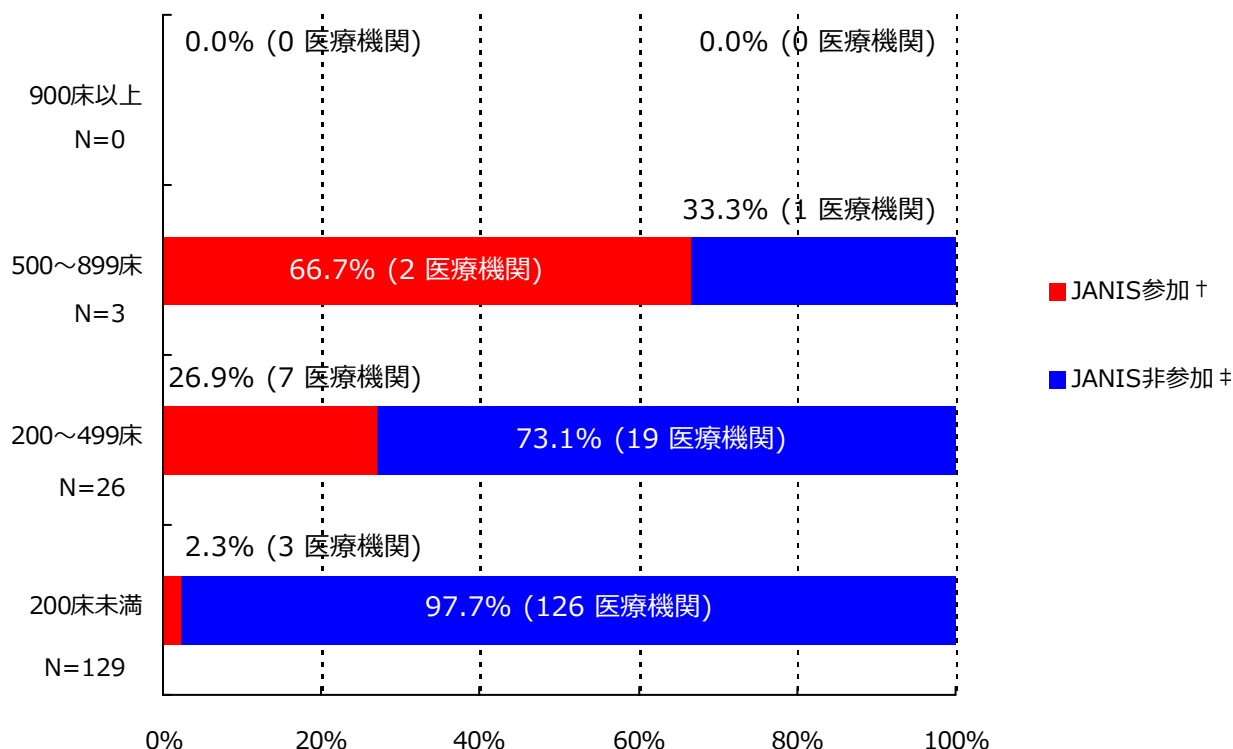
‡ PR(I)SP のスクリーニングにディスク拡散法で PCG を用いることは推奨されていないが、国内の現状を考慮し採用

(大分県)

公開情報 2015年10月～12月 四半期報(全集計対象医療機関)
院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



1. データ提出医療機関*数(12医療機関)



*ここではデータ提出医療機関は集計対象医療機関を表す

† JANIS参加 = 2015年10月～12月 集計対象医療機関数

‡ JANIS非参加 = (2014年 都道府県別医療機関数¶) - (2015年10月～12月 集計対象医療機関数)

病床数	2014年 都道府県別医療機関数¶	2015年10月～12月 集計対象医療機関数 (都道府県別医療機関数に占める割合)
900床以上	0	0 (-)
500～899床	3	2 (66.7%)
200～499床	26	7 (26.9%)
200床未満	129	3 (2.3%)
病床数不明	-	0 (-)
合計	158	12 (7.6%)

¶平成26年医療施設（動態）調査を参照した。

(大分県)

公開情報 2015年10月～12月 四半期報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



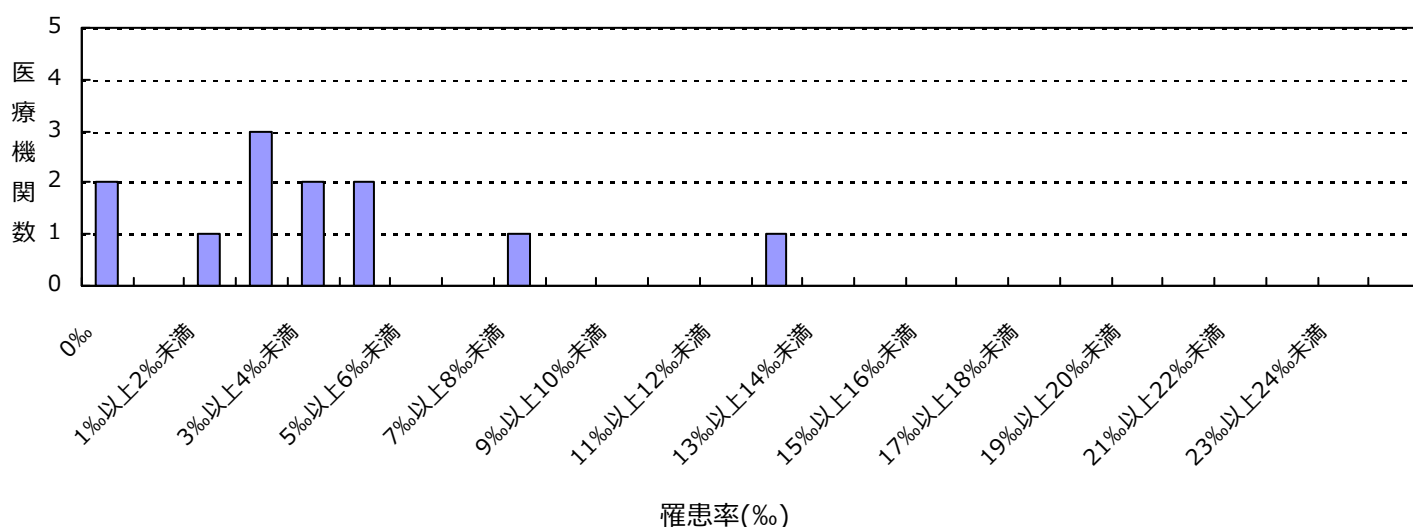
2. 新規感染症患者数と罹患率

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症

罹患率

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
MRSA	18,084	5	62	3.43%	0.00 3.16 12.43

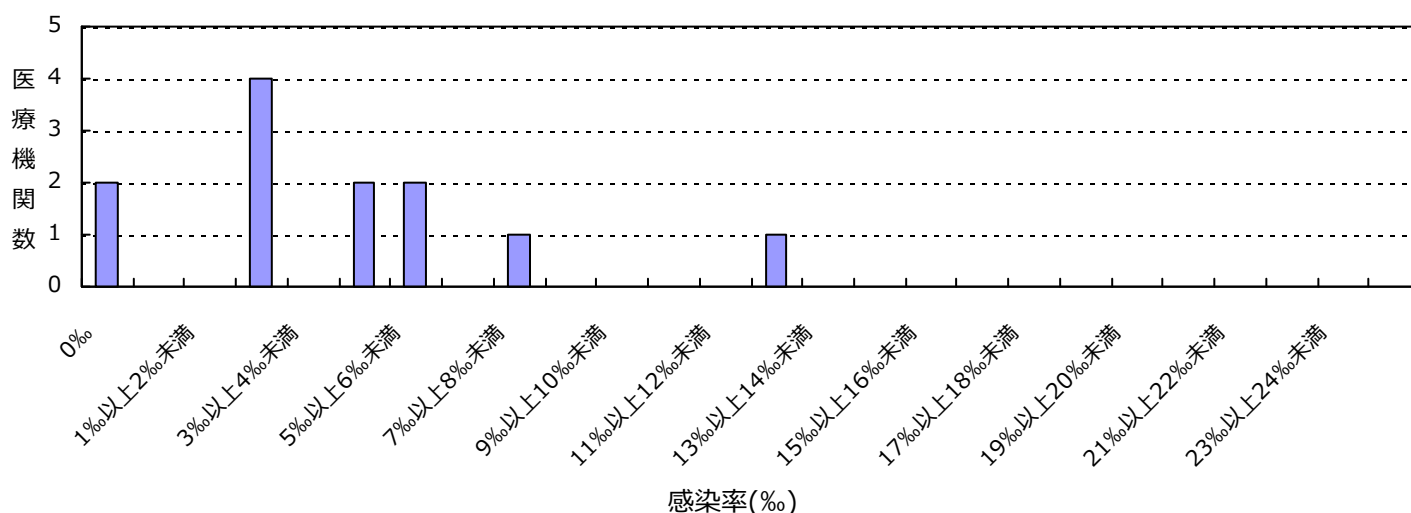
集計対象医療機関の罹患率 (N=12)



感染率

薬剤耐性菌名	総入院患者数	感染症患者数	全体の感染率	集計対象医療機関の感染率(%)の分布
MRSA	18,084	67	3.70%	0.00 3.60 12.43

集計対象医療機関の感染率 (N=12)



(大分県)

公開情報 2015年10月～12月 四半期報(全集計対象医療機関)
院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)感染症の報告はありませんでした

バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)感染症の報告はありませんでした

ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性緑膿菌(MDRP)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)感染症の報告はありませんでした

カルバペネム耐性腸内細菌科細菌(CRE)感染症の報告はありませんでした

総入院患者数、感染症患者数、罹患率、感染率の説明

総入院患者数 = (対象期間の各月の新規入院患者数の合計) + (対象期間の一番初めの月の継続入院患者数)

感染症患者数 = (新規感染症患者数) + (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)

新規感染症患者数 = 対象期間の各月の新規感染症患者数の合計

継続感染症患者数 = 対象期間の一番初めの月より前に新規感染症患者とされ、対象期間の一番初めの月に改めて検査した際にも、継続的に同じ耐性菌に感染していた患者の数

罹患率 = (新規感染症患者数) ÷ ((総入院患者数) - (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)) × 1000

感染率 = (感染症患者数) ÷ (総入院患者数) × 1000

全体の罹患率 = (集計対象医療機関の新規感染症患者数合計) ÷ ((集計対象医療機関の総入院患者数合計) - (集計対象医療機関の対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数合計)) × 1000

全体の感染率 = (集計対象医療機関の感染症患者数合計) ÷ (集計対象医療機関の総入院患者数合計) × 1000

(大分県)

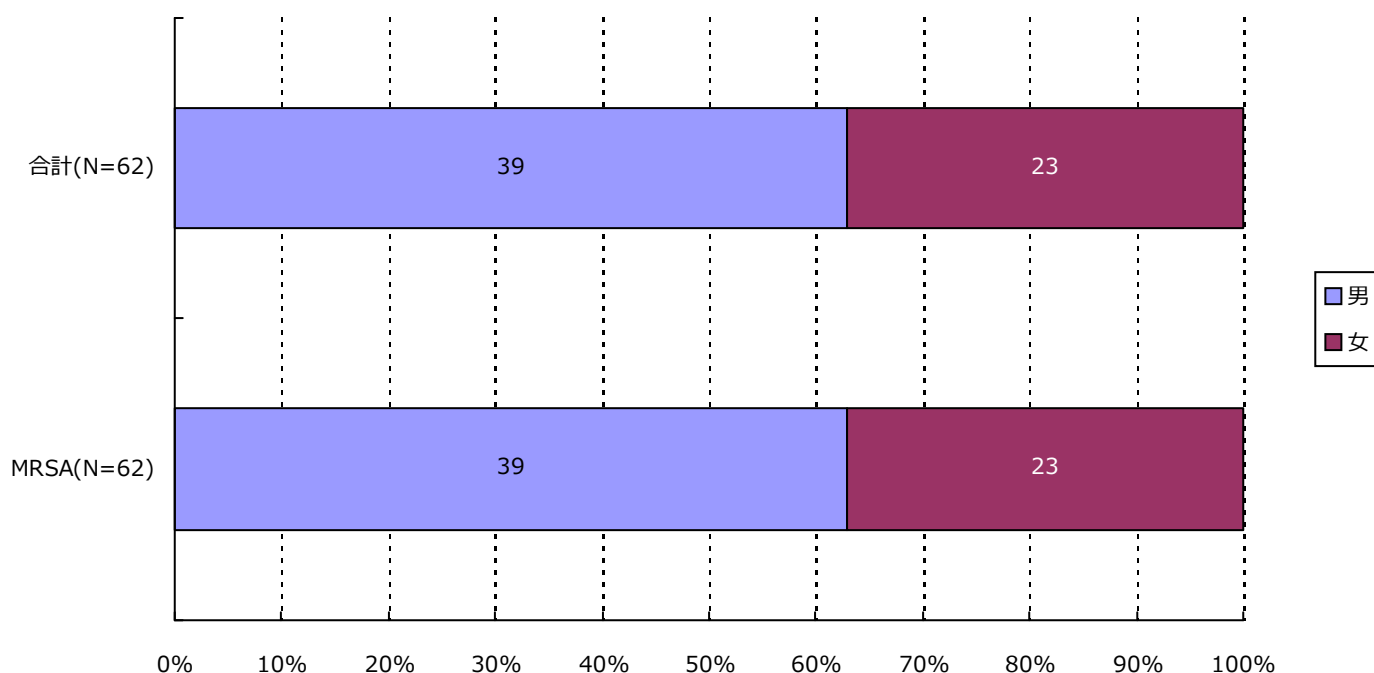
公開情報 2015年10月～12月 四半期報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



3. 耐性菌新規感染症・感染症患者の性別内訳

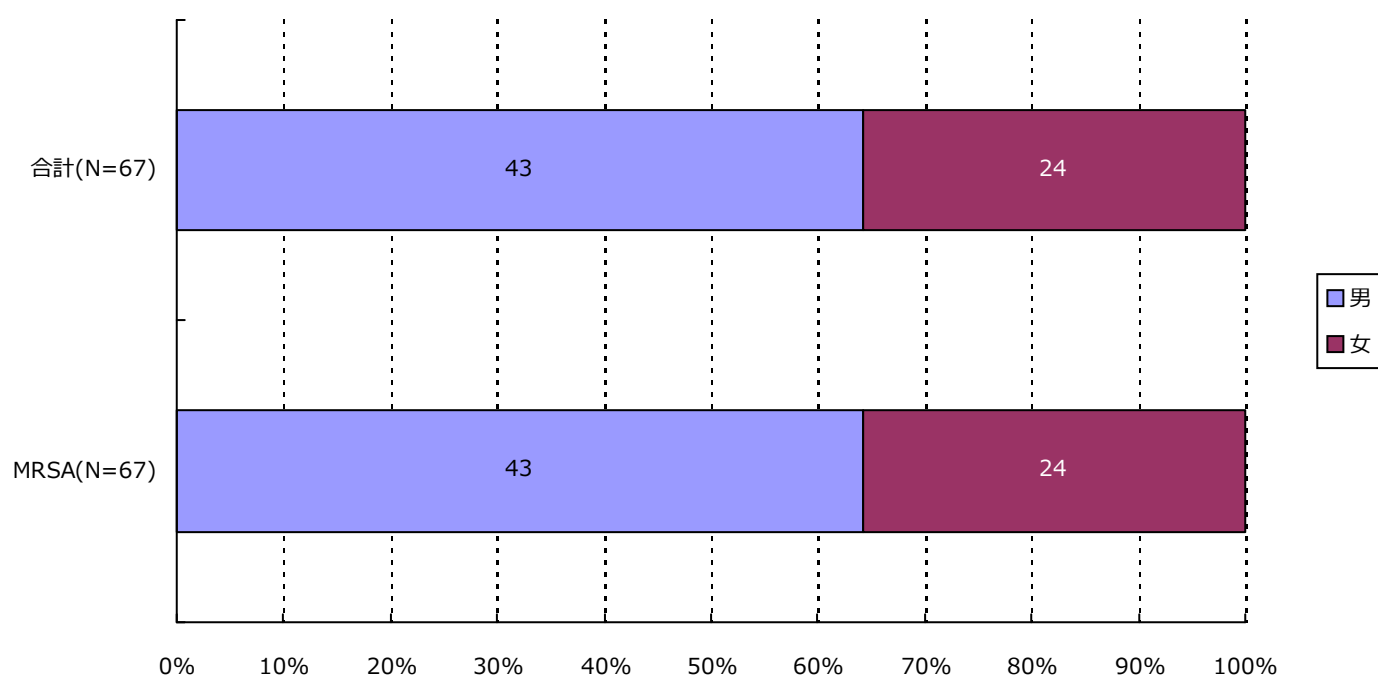
新規感染症患者



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
男	39 (62.9%)	39 (62.9%)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
女	23 (37.1%)	23 (37.1%)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
合計	62	62	0	0	0	0	0	0

3. 耐性菌新規感染症・感染症患者の性別内訳

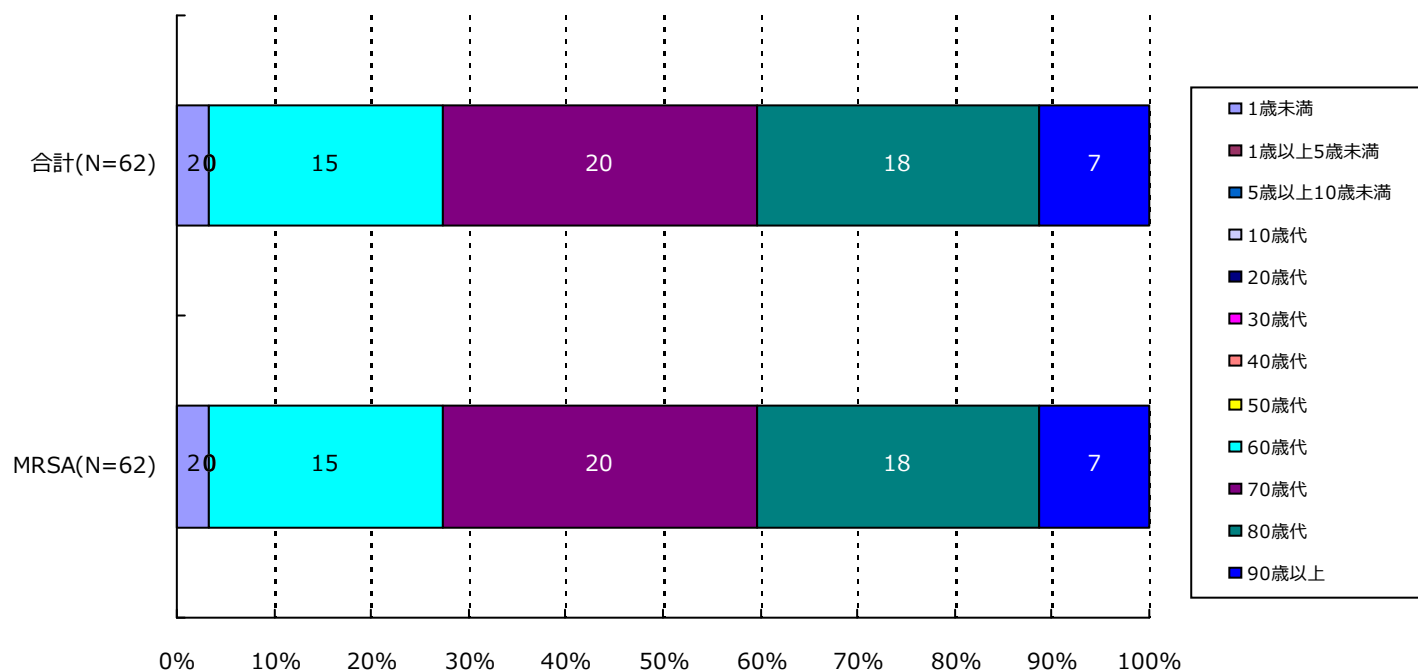
感染症患者



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
男	43 (64.2%)	43 (64.2%)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
女	24 (35.8%)	24 (35.8%)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
合計	67	67	0	0	0	0	0	0

4. 耐性菌新規感染症・感染症患者の年齢別内訳

新規感染症患者



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
1歳未満	2(3.2%)	2(3.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
1歳以上5歳未満	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
5歳以上10歳未満	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
10歳代	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
20歳代	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
30歳代	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
40歳代	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
50歳代	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
60歳代	15(24.2%)	15(24.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
70歳代	20(32.3%)	20(32.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
80歳代	18(29.0%)	18(29.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
90歳以上	7(11.3%)	7(11.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	62	62	0	0	0	0	0	0

(大分県)

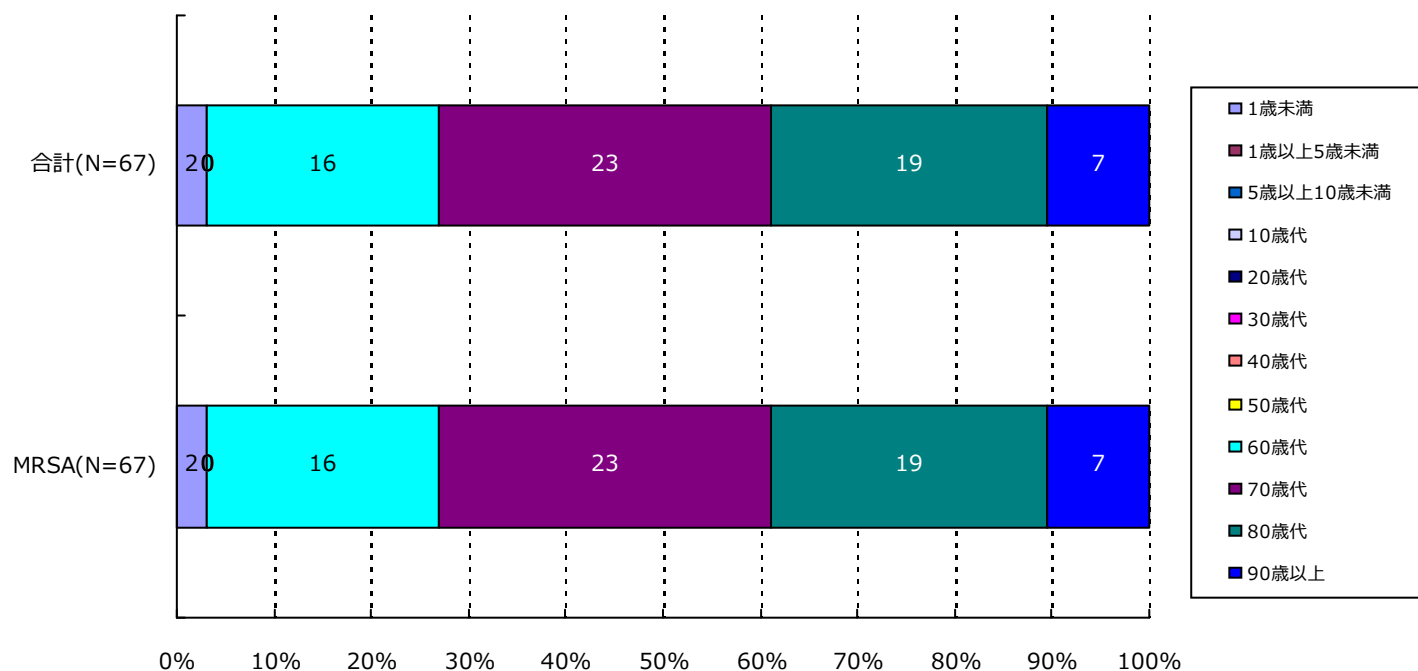
公開情報 2015年10月～12月 四半期報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



4. 耐性菌新規感染症・感染症患者の年齢別内訳

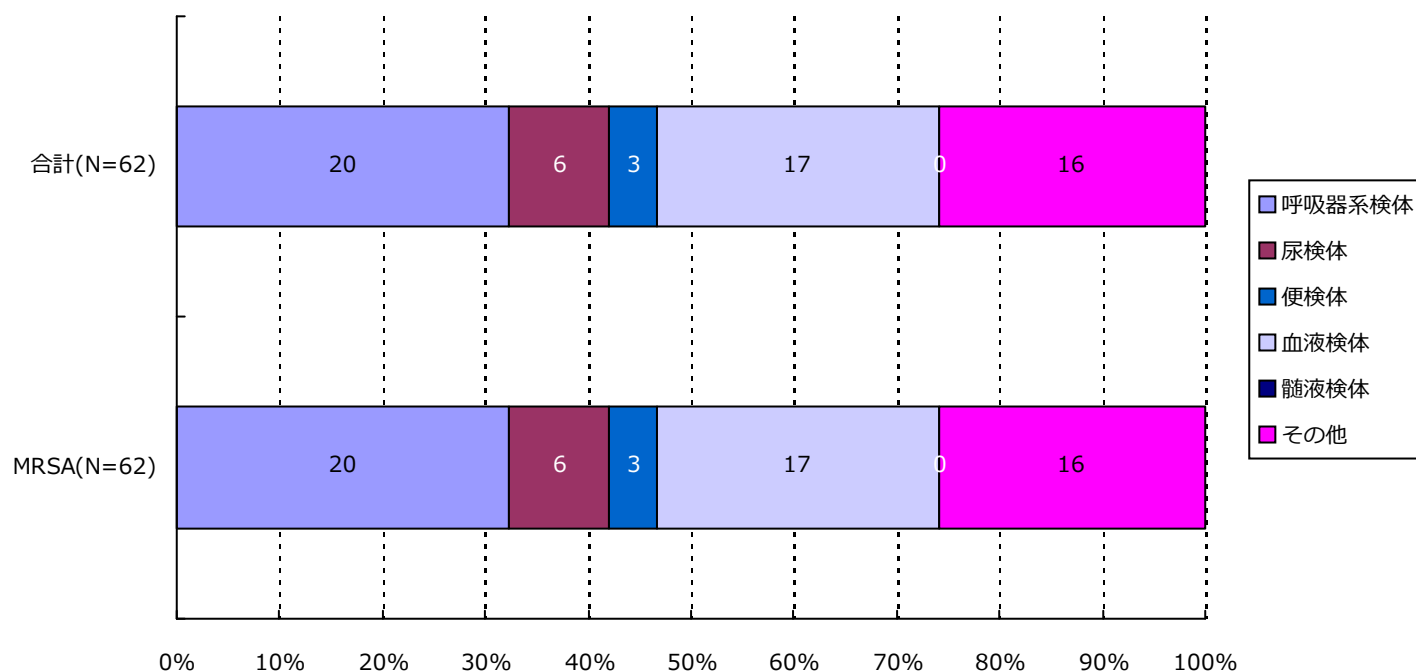
感染症患者



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
1歳未満	2(3.0%)	2(3.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
1歳以上5歳未満	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
5歳以上10歳未満	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
10歳代	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
20歳代	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
30歳代	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
40歳代	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
50歳代	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
60歳代	16(23.9%)	16(23.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
70歳代	23(34.3%)	23(34.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
80歳代	19(28.4%)	19(28.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
90歳以上	7(10.4%)	7(10.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	67	67	0	0	0	0	0	0

5. 耐性菌新規感染症・感染症患者の検体*内訳

新規感染症患者

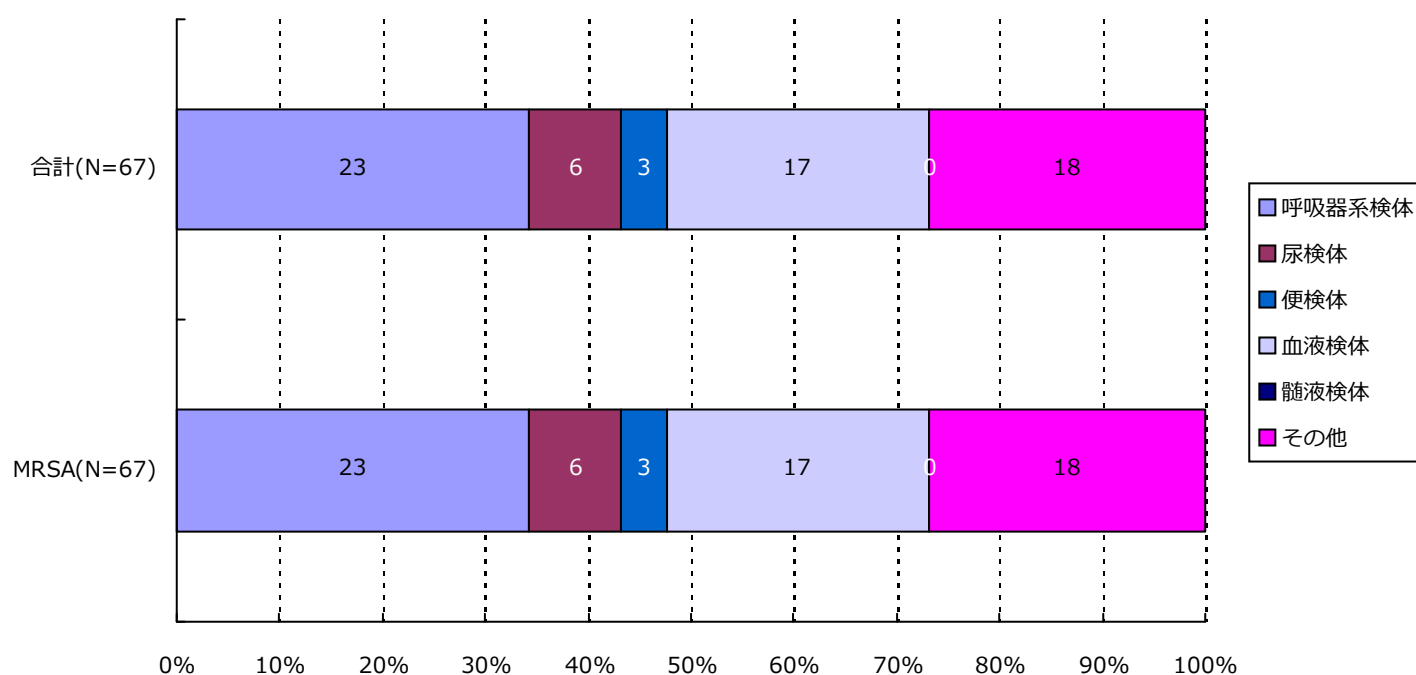


分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
呼吸器系	20(32.3%)	20(32.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
尿検体	6(9.7%)	6(9.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
便検体	3(4.8%)	3(4.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
血液検体	17(27.4%)	17(27.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
髄液検体	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	16(25.8%)	16(25.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	62	62	0	0	0	0	0	0

*検体区分については巻末の資料 1 を参照

5. 耐性菌新規感染症・感染症患者の検体*内訳

感染症患者



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
呼吸器系	23(34.3%)	23(34.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
尿検体	6(9.0%)	6(9.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
便検体	3(4.5%)	3(4.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
血液検体	17(25.4%)	17(25.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
髄液検体	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	18(26.9%)	18(26.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	67	67	0	0	0	0	0	0

*検体区分については巻末の資料 1 を参照

(大分県)

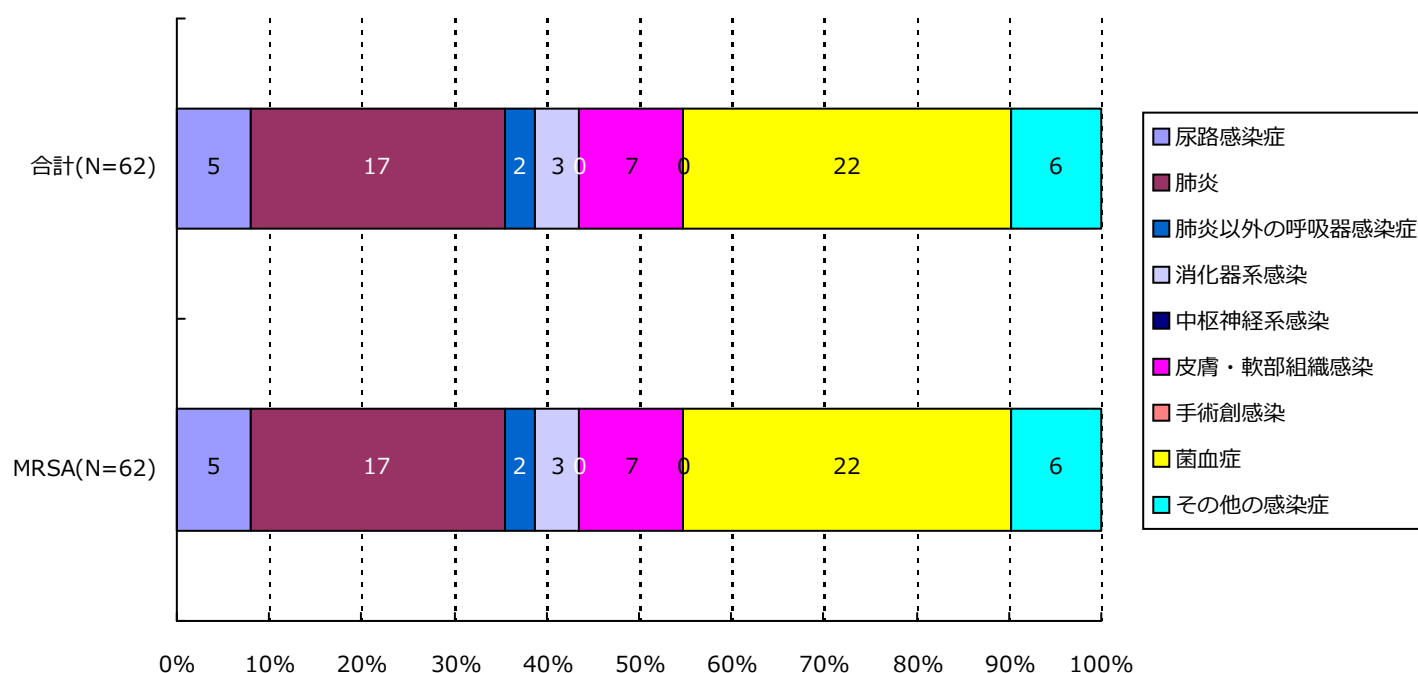
公開情報 2015年10月～12月 四半期報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



6. 耐性菌新規感染症・感染症患者の感染症名別内訳

新規感染症患者



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
尿路	5(8.1%)	5(8.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
肺炎	17(27.4%)	17(27.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
肺炎以外	2(3.2%)	2(3.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
消化器系	3(4.8%)	3(4.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
中枢神経系	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
皮膚・軟部	7(11.3%)	7(11.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
手術創	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
菌血症	22(35.5%)	22(35.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	6(9.7%)	6(9.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	62	62	0	0	0	0	0	0

(大分県)

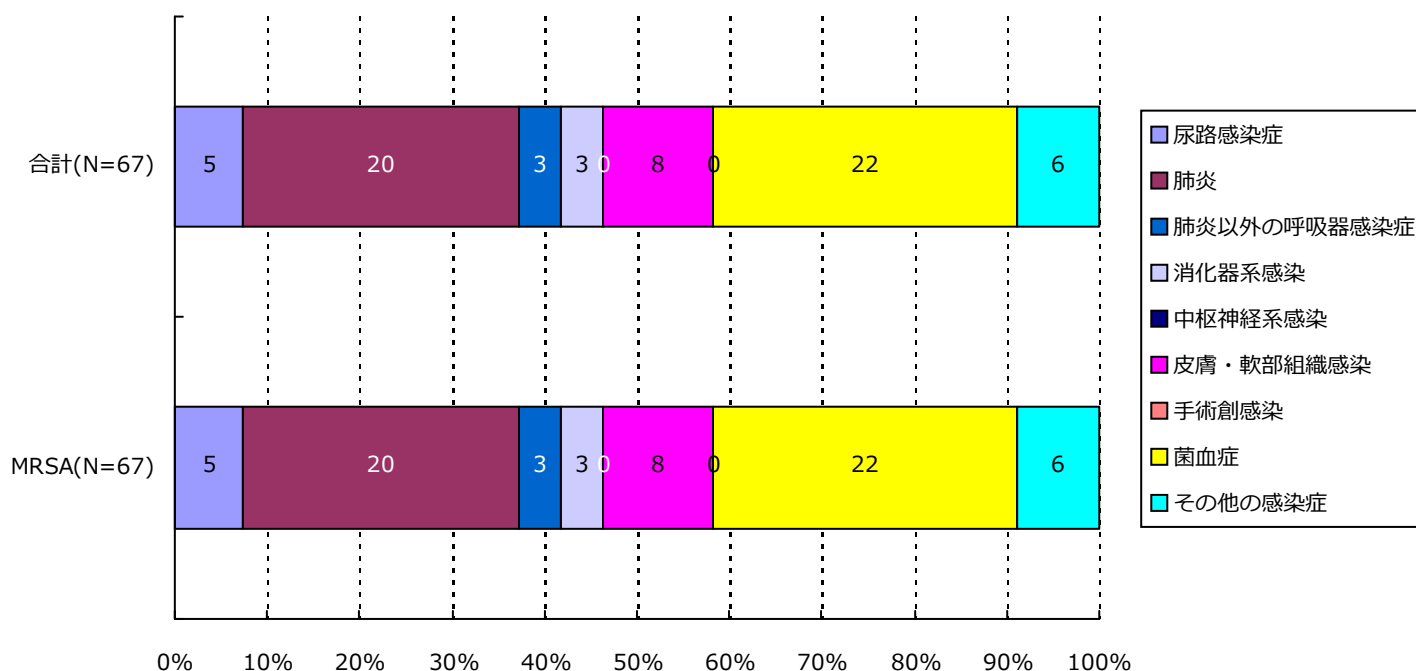
公開情報 2015年10月～12月 四半期報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



6. 耐性菌新規感染症・感染症患者の感染症名別内訳

感染症患者



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
尿路	5(7.5%)	5(7.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
肺炎	20(29.9%)	20(29.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
肺炎以外	3(4.5%)	3(4.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
消化器系	3(4.5%)	3(4.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
中枢神経系	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
皮膚・軟部	8(11.9%)	8(11.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
手術創	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
菌血症	22(32.8%)	22(32.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	6(9.0%)	6(9.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	67	67	0	0	0	0	0	0

(大分県)

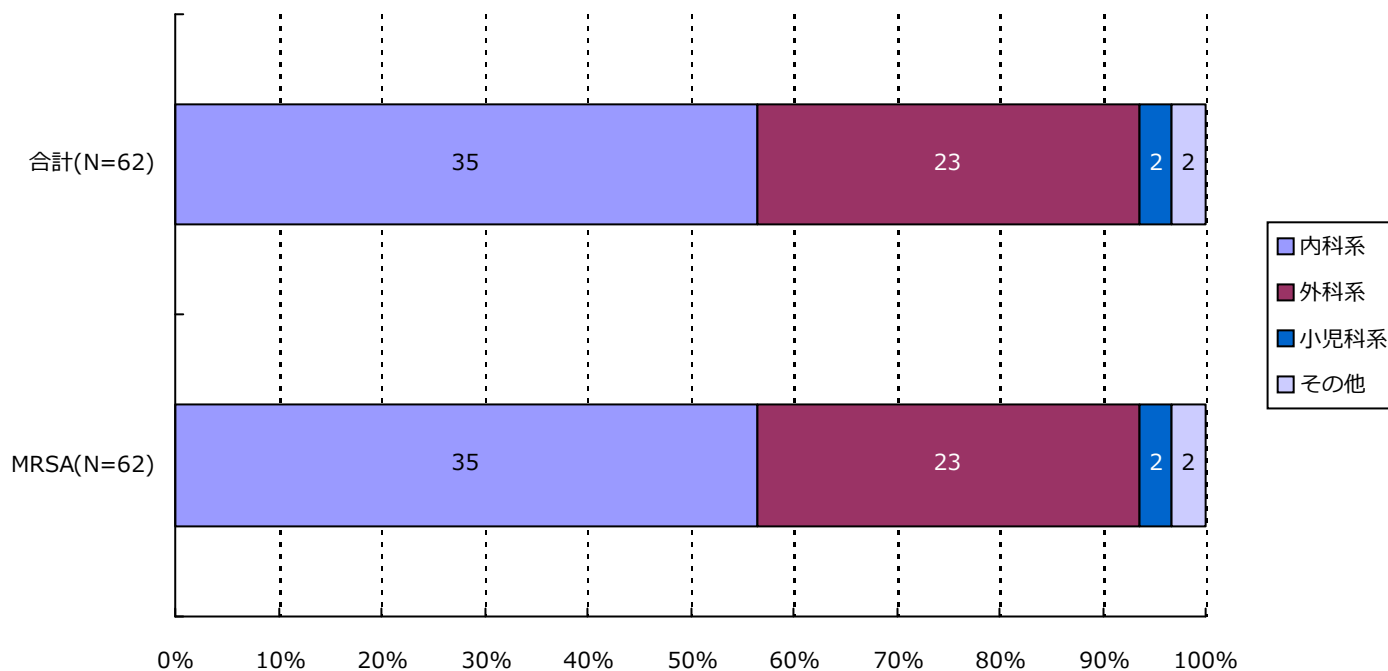
公開情報 2015年10月～12月 四半期報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



7. 耐性菌新規感染症・感染症患者の診療科*別内訳

新規感染症患者



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
内科系	35(56.5%)	35(56.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
外科系	23(37.1%)	23(37.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
小児科系	2(3.2%)	2(3.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	2(3.2%)	2(3.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	62	62	0	0	0	0	0	0

*診療科の内訳については巻末の資料2を参照

(大分県)

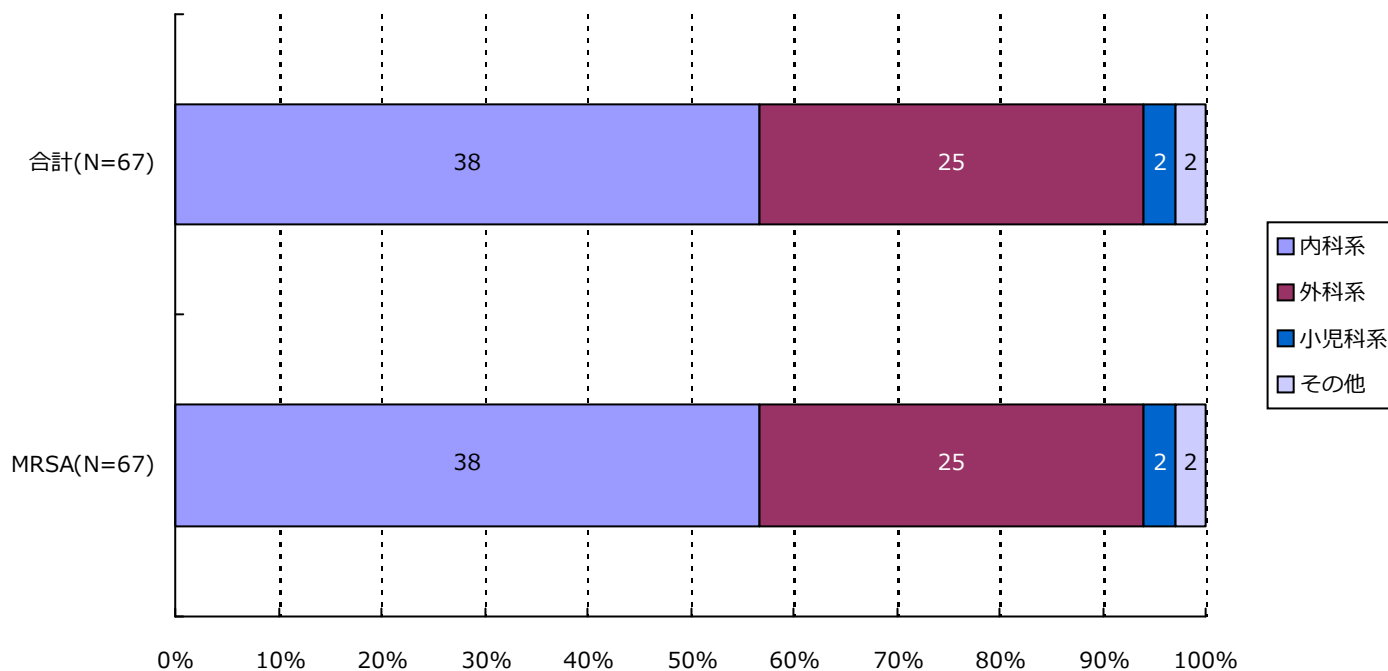
公開情報 2015年10月～12月 四半期報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



7. 耐性菌新規感染症・感染症患者の診療科*別内訳

感染症患者



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
内科系	38(56.7%)	38(56.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
外科系	25(37.3%)	25(37.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
小児科系	2(3.0%)	2(3.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	2(3.0%)	2(3.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	67	67	0	0	0	0	0	0

*診療科の内訳については巻末の資料2を参照

・ 資料 1

呼吸器系検体	喀出痰
	気管内採痰
	気管支洗浄液
	咽頭粘液
	鼻腔内
	口腔内
	生検材料(肺)
	胸水
	その他(呼吸器)
尿検体	自然排尿
	採尿カテーテル
	留置カテーテル
	カテーテル尿
便検体	糞便
血液検体	静脈血
	動脈血
髄液検体	髄液
その他	尿道分泌液
	膣分泌液
	胃・十二指腸液
	胆汁
	生検材料(消化管)
	腹水
	関節液
	その他

・ 資料 2

内科系	内科
	循環器内科
	神経内科
	呼吸器内科
	消化器内科
	胃腸科
	内分泌・代謝内科
	腎臓内科
	糖尿病内科
	アレルギー・膠原病内科
	膠原病内科
	アレルギー内科
	リウマチ内科
	血液内科
	感染症内科
	老人内科
	心療内科
外科系	外科
	消化器外科
	肛門科
	肝胆脾外科
	心血管外科
	内分泌外科
	呼吸器外科
	小児外科
	小児循環器外科
	小児消化器外科
	産婦人科
	産科
	婦人科
	整形外科
	美容外科
	眼科
	耳鼻咽喉科
	気管食道科
	泌尿器科
	皮膚・泌尿器科
小児科系	皮膚科
	脳神経外科
	形成外科
	歯科口腔外科
	歯科
	小児歯科
	矯正歯科
	口腔外科
	手術部
	移植・人工臓器科
	小児科
	新生児科
	新生児集中治療部(NICU)
	周産期センター
その他	性病科
	神経科
	精神科
	放射線科
	総合診療部
	救急部
	救急・集中治療部
	集中治療部(ICU)
	冠動脈疾患集中治療部(CCU)
	内視鏡科
	透析科
	理学療法・リハビリテーション科
	理学療法科
	リハビリテーション科
	麻酔科
	その他

精度管理について

四半期報ではVRSAに対してのみ、報告医療機関にその真偽を確認し誤報告を除外している。

・資料 3 厚生労働省 院内感染対策サーベイランス 薬剤耐性菌 判定基準 (Ver.3.1)

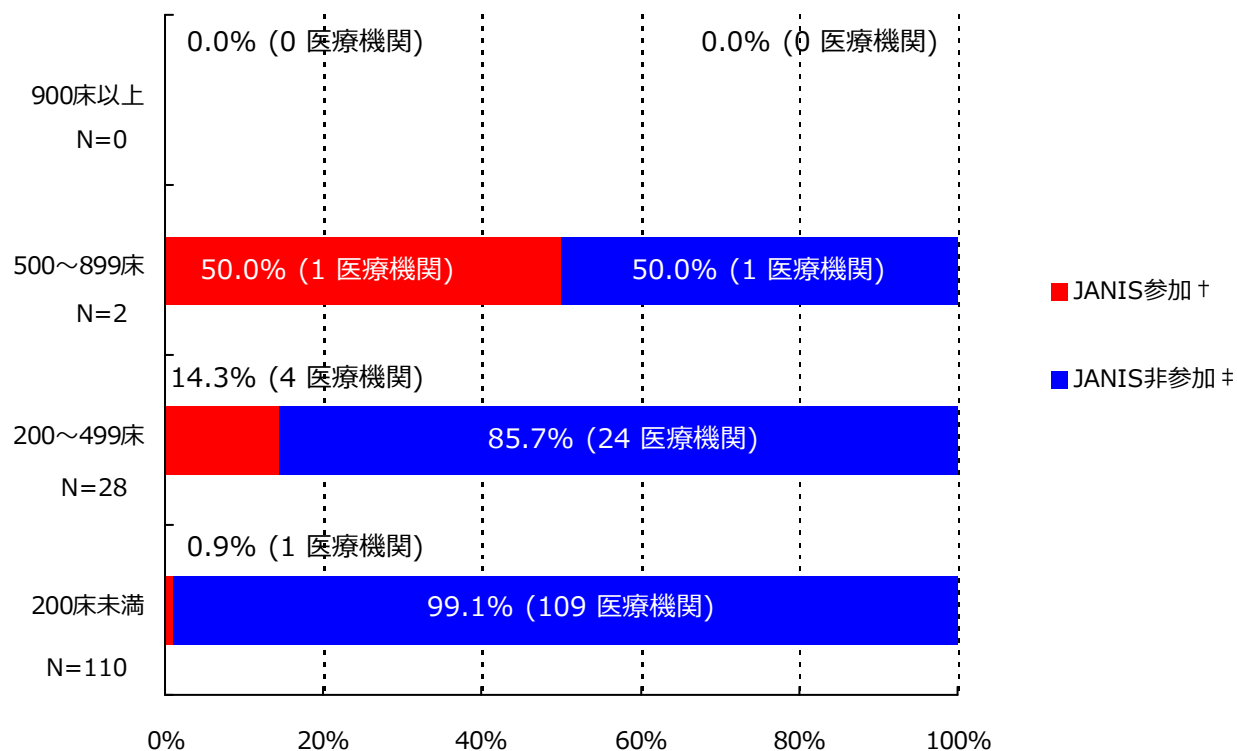
菌名	概要*	菌名コード	微量液体希釈法の基準*	ディスク拡散法の基準
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)	MPIPC が “R” の <i>Staphylococcus aureus</i> (または CFX がディスク拡散法で “R”)、または選択培地で MRSA と確認された菌	1301、1303	MPIPC \geq 4 μ g/ml	MPIPC \leq 10mm または CFX \leq 21mm
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌 (VRSA)	VCM が微量液体希釈法で “R” の <i>Staphylococcus aureus</i>	1301、1303-1306	VCM \geq 16 μ g/ml	
バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)	下記のいずれかの条件を満たす <i>Enterococcus</i> spp. ・ VCM が微量液体希釈法で耐性 + ・ VCM がディスク拡散法で “R” ・ 選択培地で VRE と確認された菌 注) 種の同定が行われていない <i>Enterococcus</i> sp. は除く	1201、1202、1205、1206、1209、1210、1213-1217	VCM \geq 16 μ g/ml +	VCM \leq 14mm
ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP)	PCG が微量液体希釈法で耐性 +、または MPIPC がディスク拡散法で “S 以外” の <i>Streptococcus pneumoniae</i>	1131	PCG \geq 0.125 μ g/ml +	MPIPC \leq 19mm または PCG が試薬会社の基準で “S 以外” (例 \leq 23mm) ‡
多剤耐性緑膿菌 (MDRP)	下記のすべての条件を満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・ カルバペネム系 (IPM、MEPM のいずれか) が微量液体希釈法で耐性 +、またはディスク拡散法で “R” ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性 +、またはディスク拡散法で “R” ・ フルオロキノロン系が “R” (NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX、GFLX のいずれか)	4001	IPM・MEPM \geq 16 μ g/ml + AMK \geq 32 μ g/ml + NFLX \geq 16 μ g/ml OFLX・LVFX・LFLX・GFLX \geq 8 μ g/ml CPFX \geq 4 μ g/ml	IPM・MEPM \leq 13mm + AMK \leq 14mm NFLX・OFLX \leq 12mm LVFX \leq 13mm、LFLX \leq 18mm CPFX \leq 15mm、GFLX \leq 14mm
多剤耐性アシネトバクター属 (MDRA)	下記のすべての条件を満たす <i>Acinetobacter</i> spp. ・ カルバペネム系が “R” (IPM、MEPM のいずれか) ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性 +、またはディスク拡散法で “R” ・ フルオロキノロン系が “R” (LVFX、CPFX、GFLX のいずれか)	4400-4403	IPM・MEPM \geq 16 μ g/ml AMK \geq 32 μ g/ml + LVFX・GFLX \geq 8 μ g/ml CPFX \geq 4 μ g/ml	IPM・MEPM \leq 13mm AMK \leq 14mm LVFX \leq 13mm、GFLX \leq 14mm CPFX \leq 15mm
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌 (CRE)	下記のいずれかの条件を満たす腸内細菌科細菌 ・ MEPM が耐性 + ・ IPM が耐性 +、かつ CMZ が “R”	2000-2691、3150-3151	MEPM \geq 2 μ g/ml + IPM \geq 2 μ g/ml + かつ CMZ \geq 64 μ g/ml	MEPM \leq 22mm IPM \leq 22mm、かつ CMZ \leq 12mm

* 原則 S,I,R の判定は CLSI2012(M100-S22)に準拠

+ 感染症発生動向調査の基準に準拠

‡ PR(I)SP のスクリーニングにディスク拡散法で PCG を用いることは推奨されていないが、国内の現状を考慮し採用

1. データ提出医療機関*数(6医療機関)



*ここではデータ提出医療機関は集計対象医療機関を表す

† JANIS参加 = 2015年10月～12月 集計対象医療機関数

‡ JANIS非参加 = (2014年 都道府県別医療機関数¶) - (2015年10月～12月 集計対象医療機関数)

病床数	2014年 都道府県別医療機関数¶	2015年10月～12月 集計対象医療機関数 (都道府県別医療機関数に占める割合)
900床以上	0	0 (-)
500～899床	2	1 (50.0%)
200～499床	28	4 (14.3%)
200床未満	110	1 (0.9%)
病床数不明	-	0 (-)
合計	140	6 (4.3%)

¶平成26年医療施設（動態）調査を参照した。

(宮崎県)

公開情報 2015年10月～12月 四半期報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



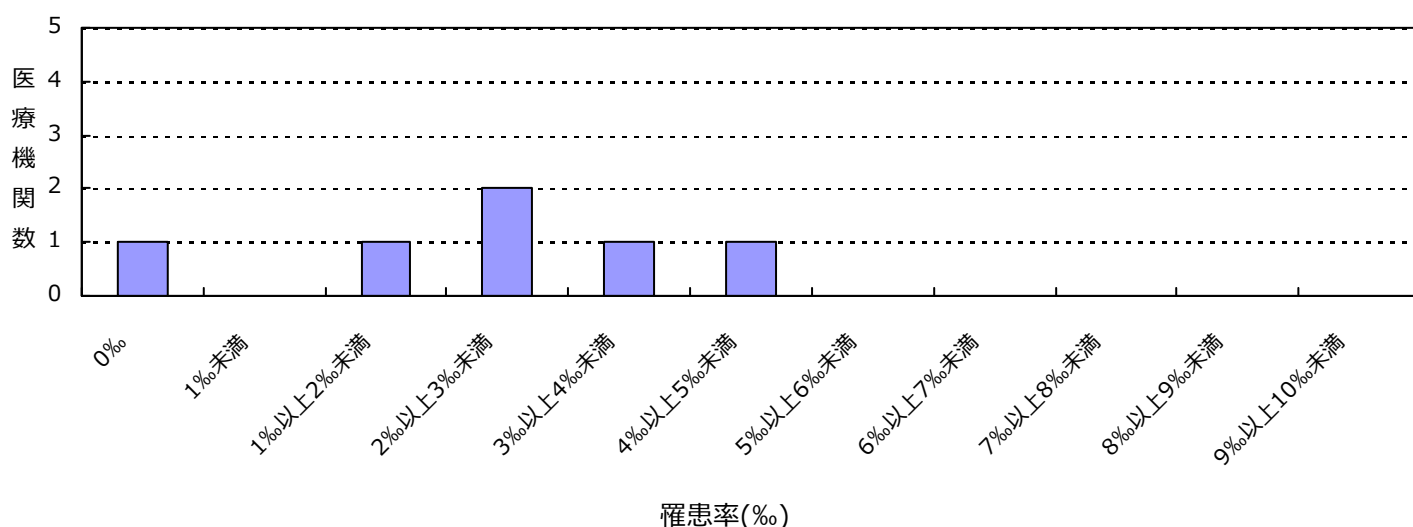
2. 新規感染症患者数と罹患率

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症

罹患率

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
MRSA	9,264	2	25	2.70%	0.00 2.87 4.65

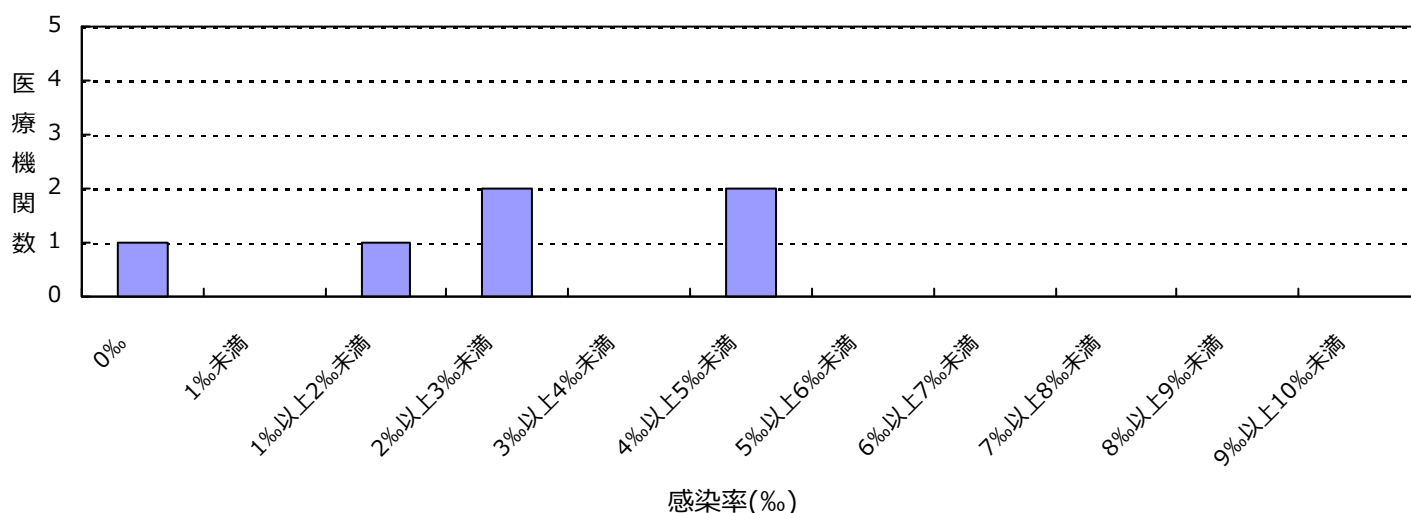
集計対象医療機関の罹患率 (N=6)



感染率

薬剤耐性菌名	総入院患者数	感染症患者数	全体の感染率	集計対象医療機関の感染率(%)の分布
MRSA	9,264	27	2.91%	0.00 2.87 4.65

集計対象医療機関の感染率 (N=6)



(宮崎県)

公開情報 2015年10月～12月 四半期報(全集計対象医療機関)
院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)感染症の報告はありませんでした

バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)感染症の報告はありませんでした

ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性緑膿菌(MDRP)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)感染症の報告はありませんでした

カルバペネム耐性腸内細菌科細菌(CRE)感染症の報告はありませんでした

総入院患者数、感染症患者数、罹患率、感染率の説明

総入院患者数 = (対象期間の各月の新規入院患者数の合計) + (対象期間の一番初めの月の継続入院患者数)

感染症患者数 = (新規感染症患者数) + (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)

新規感染症患者数 = 対象期間の各月の新規感染症患者数の合計

継続感染症患者数 = 対象期間の一番初めの月より前に新規感染症患者とされ、対象期間の一番初めの月に改めて検査した際にも、継続的に同じ耐性菌に感染していた患者の数

罹患率 = (新規感染症患者数) ÷ ((総入院患者数) - (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)) × 1000

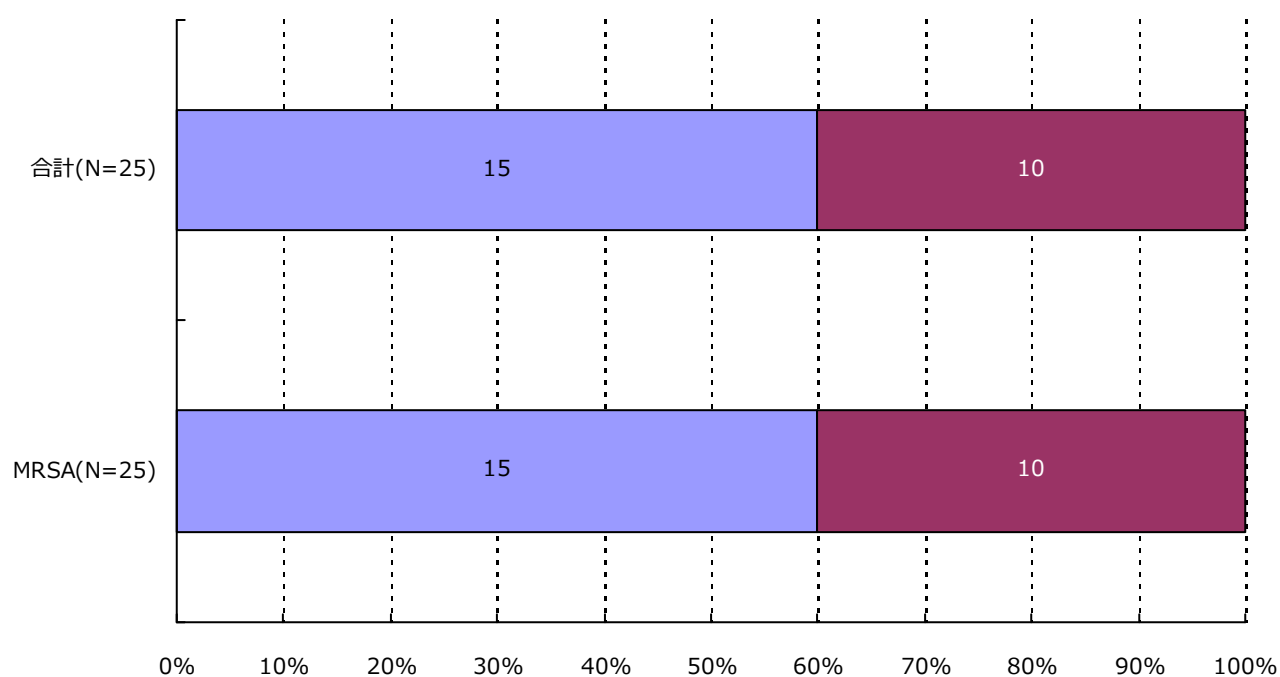
感染率 = (感染症患者数) ÷ (総入院患者数) × 1000

全体の罹患率 = (集計対象医療機関の新規感染症患者数合計) ÷ ((集計対象医療機関の総入院患者数合計) - (集計対象医療機関の対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数合計)) × 1000

全体の感染率 = (集計対象医療機関の感染症患者数合計) ÷ (集計対象医療機関の総入院患者数合計) × 1000

3. 耐性菌新規感染症・感染症患者の性別内訳

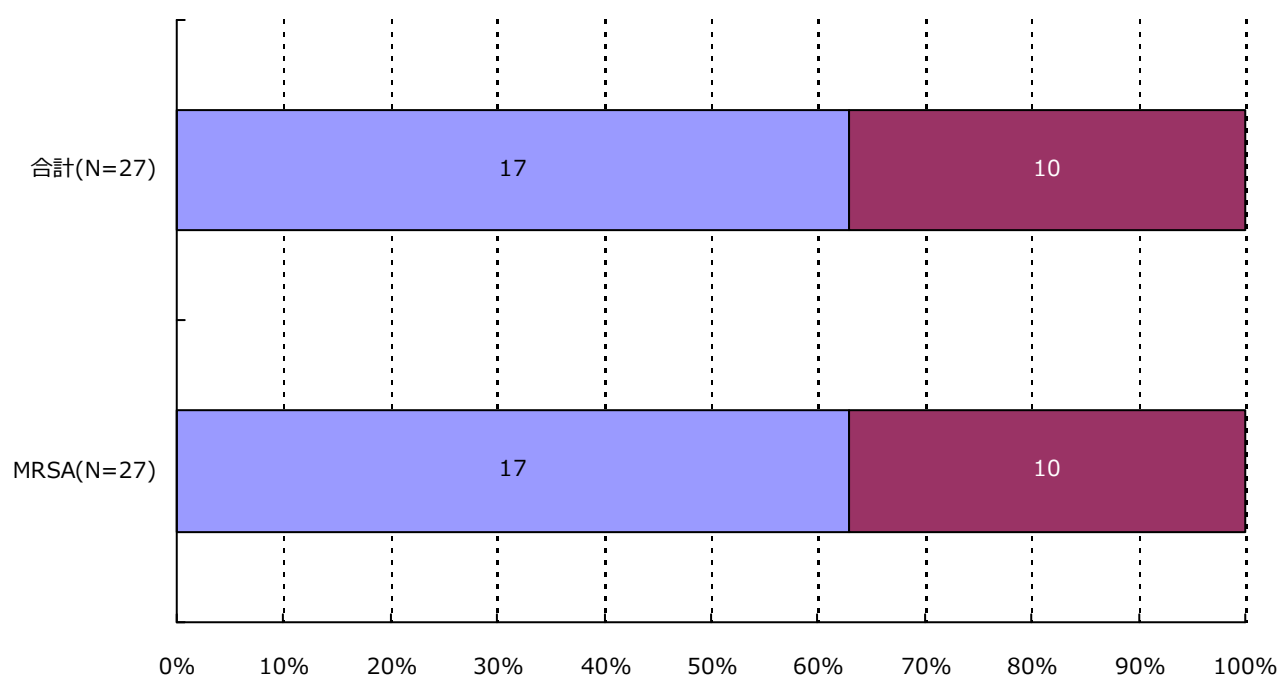
新規感染症患者



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
男	15 (60.0%)	15 (60.0%)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
女	10 (40.0%)	10 (40.0%)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
合計	25	25	0	0	0	0	0	0

3. 耐性菌新規感染症・感染症患者の性別内訳

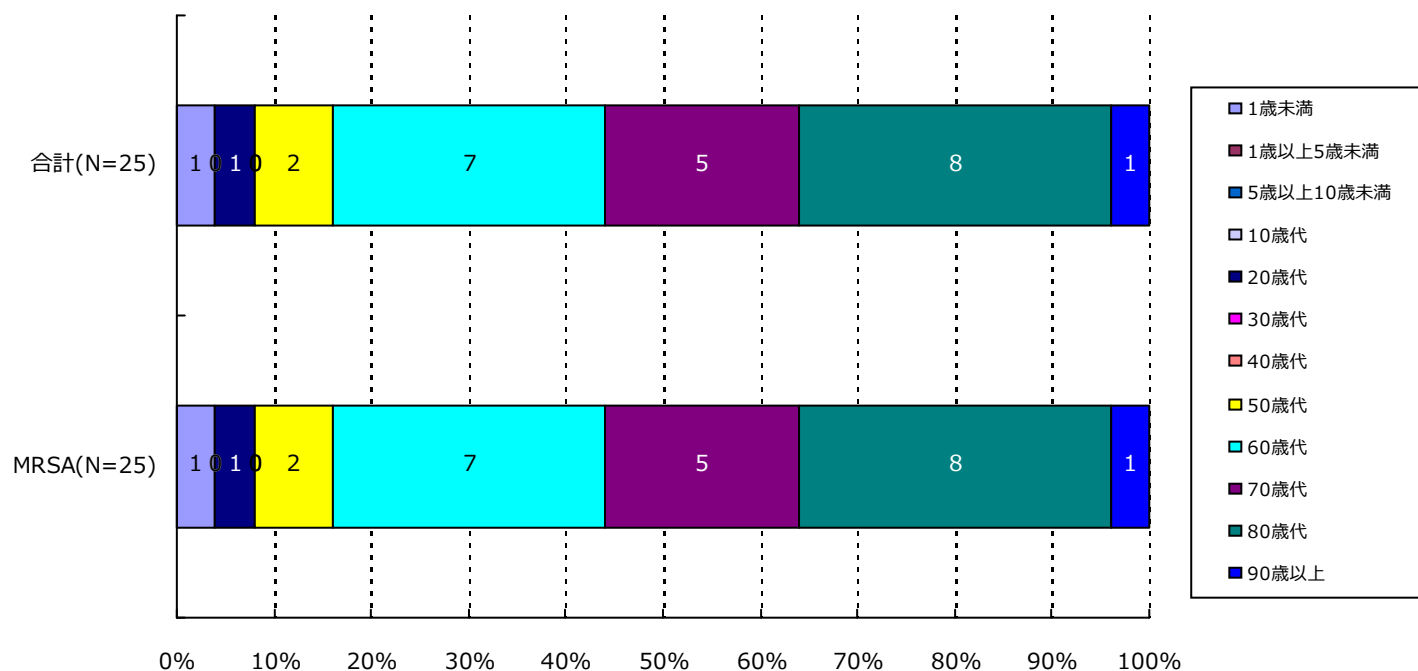
感染症患者



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
男	17 (63.0%)	17 (63.0%)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
女	10 (37.0%)	10 (37.0%)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
合計	27	27	0	0	0	0	0	0

4. 耐性菌新規感染症・感染症患者の年齢別内訳

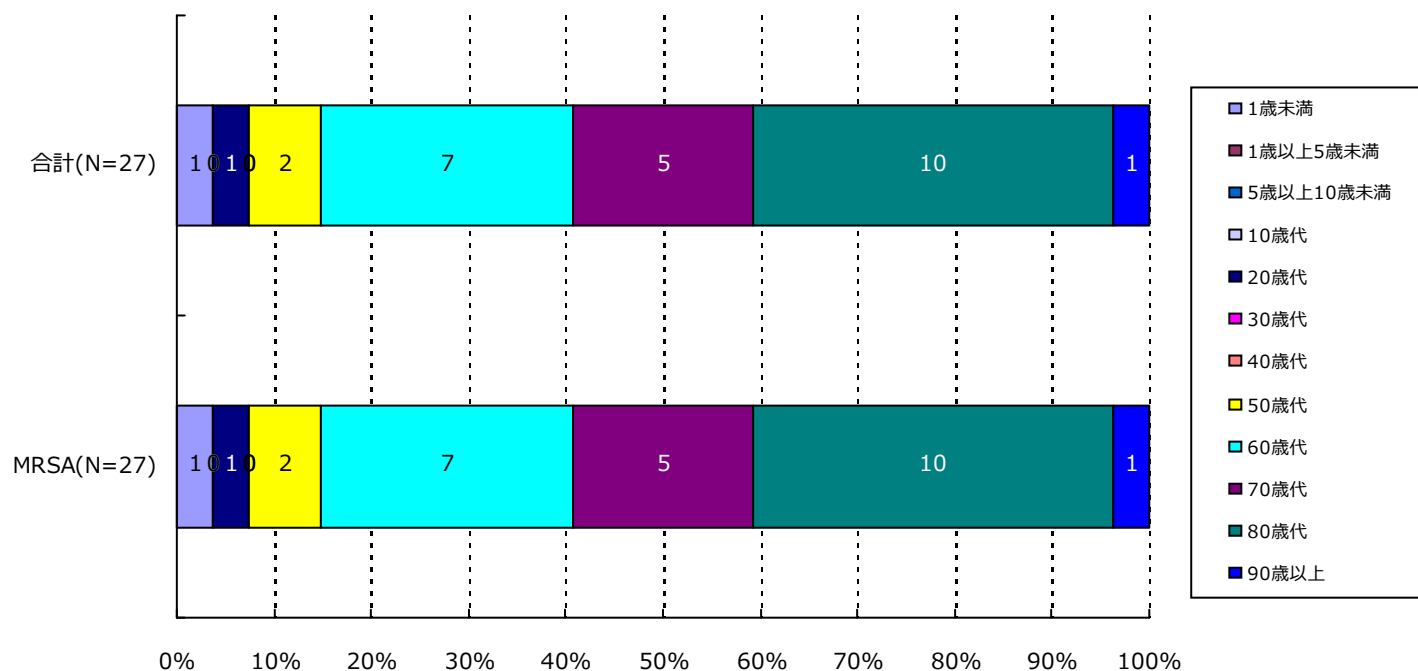
新規感染症患者



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
1歳未満	1(4.0%)	1(4.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
1歳以上5歳未満	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
5歳以上10歳未満	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
10歳代	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
20歳代	1(4.0%)	1(4.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
30歳代	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
40歳代	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
50歳代	2(8.0%)	2(8.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
60歳代	7(28.0%)	7(28.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
70歳代	5(20.0%)	5(20.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
80歳代	8(32.0%)	8(32.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
90歳以上	1(4.0%)	1(4.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	25	25	0	0	0	0	0	0

4. 耐性菌新規感染症・感染症患者の年齢別内訳

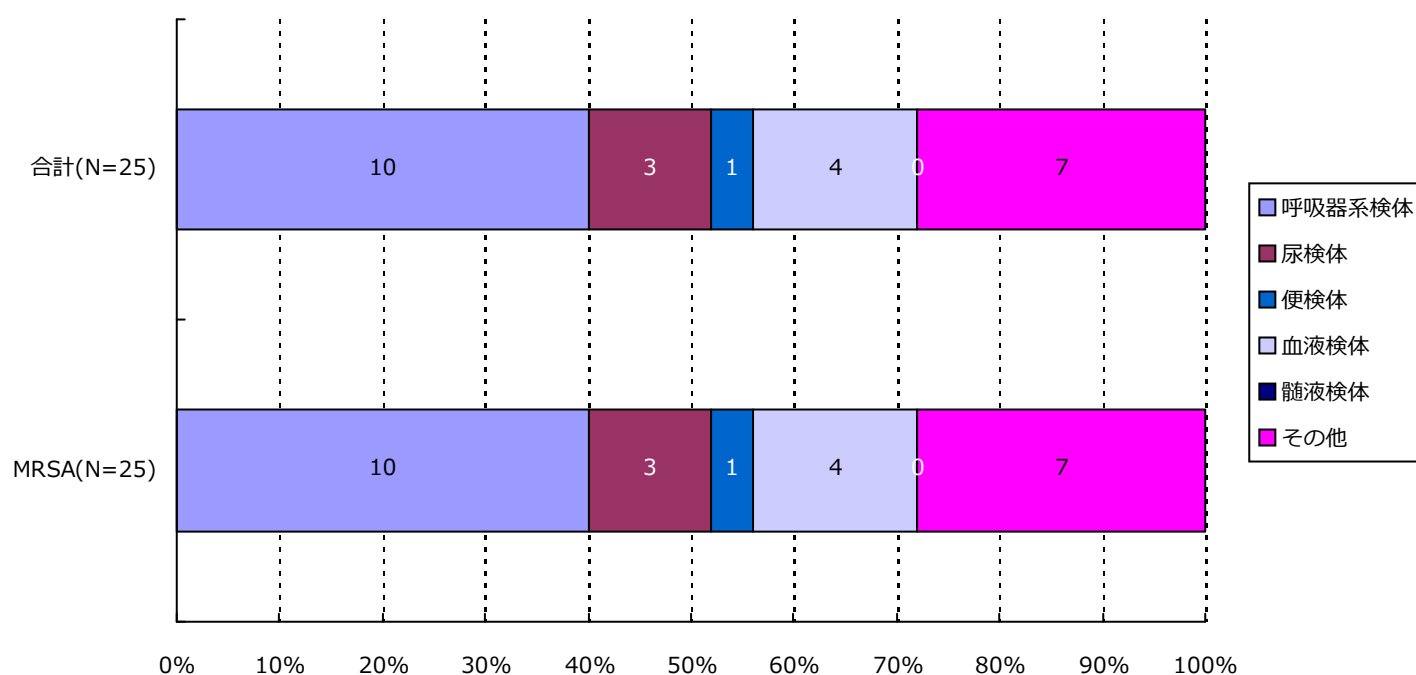
感染症患者



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
1歳未満	1(3.7%)	1(3.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
1歳以上5歳未満	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
5歳以上10歳未満	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
10歳代	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
20歳代	1(3.7%)	1(3.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
30歳代	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
40歳代	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
50歳代	2(7.4%)	2(7.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
60歳代	7(25.9%)	7(25.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
70歳代	5(18.5%)	5(18.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
80歳代	10(37.0%)	10(37.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
90歳以上	1(3.7%)	1(3.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	27	27	0	0	0	0	0	0

5. 耐性菌新規感染症・感染症患者の検体*内訳

新規感染症患者

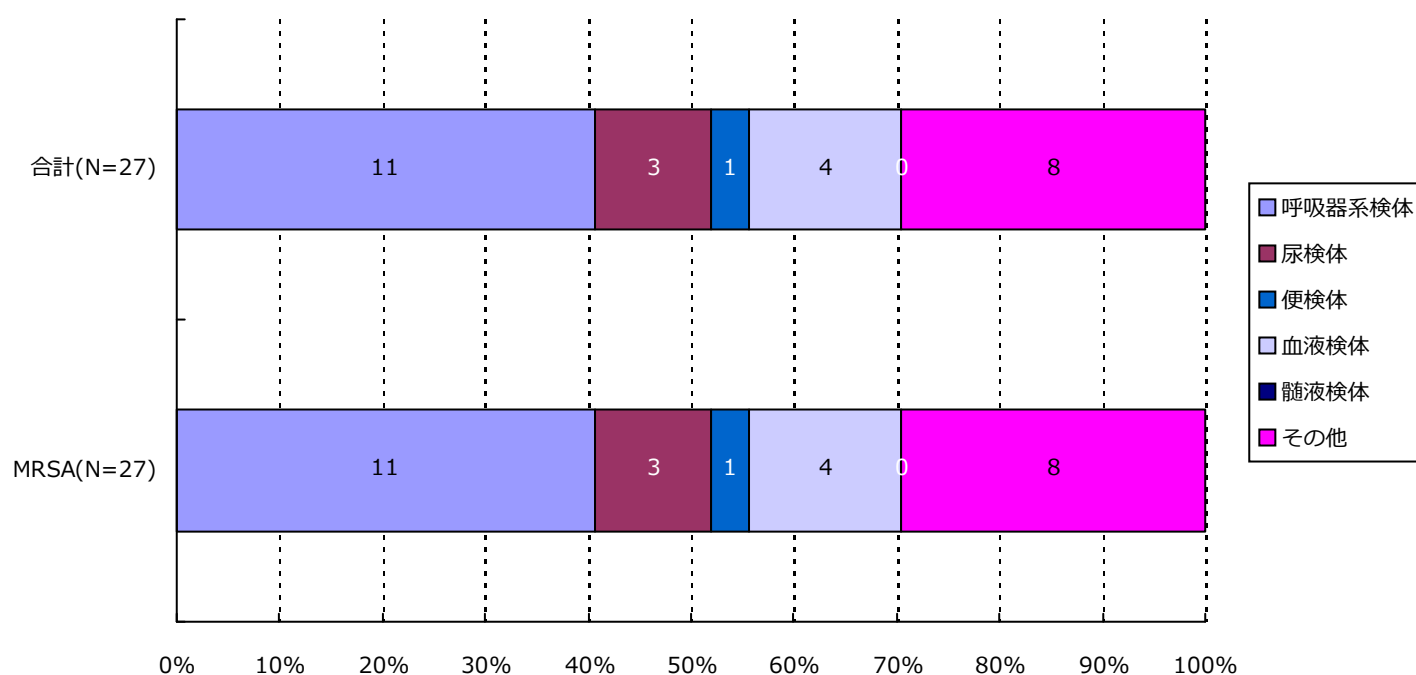


分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
呼吸器系	10(40.0%)	10(40.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
尿検体	3(12.0%)	3(12.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
便検体	1(4.0%)	1(4.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
血液検体	4(16.0%)	4(16.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
髄液検体	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	7(28.0%)	7(28.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	25	25	0	0	0	0	0	0

*検体区分については巻末の資料1を参照

5. 耐性菌新規感染症・感染症患者の検体*内訳

感染症患者

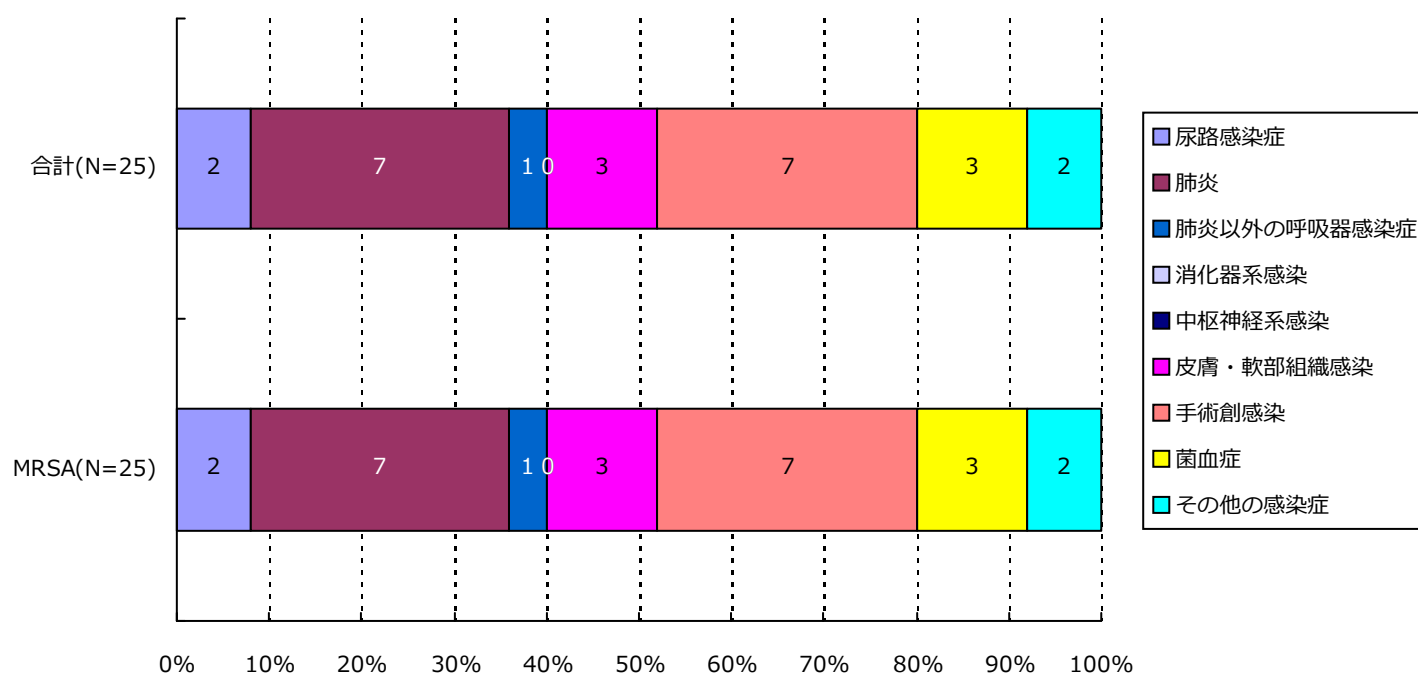


分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
呼吸器系	11(40.7%)	11(40.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
尿検体	3(11.1%)	3(11.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
便検体	1(3.7%)	1(3.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
血液検体	4(14.8%)	4(14.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
髄液検体	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	8(29.6%)	8(29.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	27	27	0	0	0	0	0	0

*検体区分については巻末の資料 1 を参照

6. 耐性菌新規感染症・感染症患者の感染症名別内訳

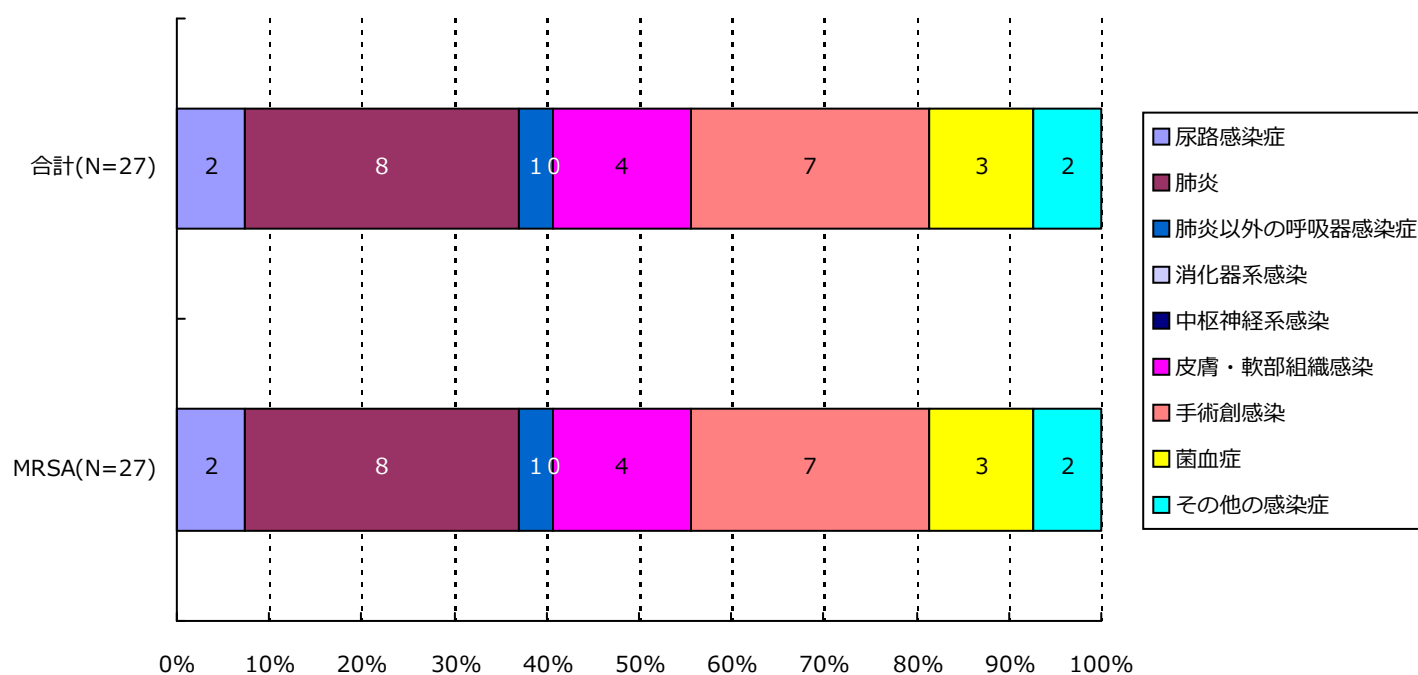
新規感染症患者



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
尿路	2(8.0%)	2(8.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
肺炎	7(28.0%)	7(28.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
肺炎以外	1(4.0%)	1(4.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
消化器系	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
中枢神経系	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
皮膚・軟部	3(12.0%)	3(12.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
手術創	7(28.0%)	7(28.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
菌血症	3(12.0%)	3(12.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	2(8.0%)	2(8.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	25	25	0	0	0	0	0	0

6. 耐性菌新規感染症・感染症患者の感染症名別内訳

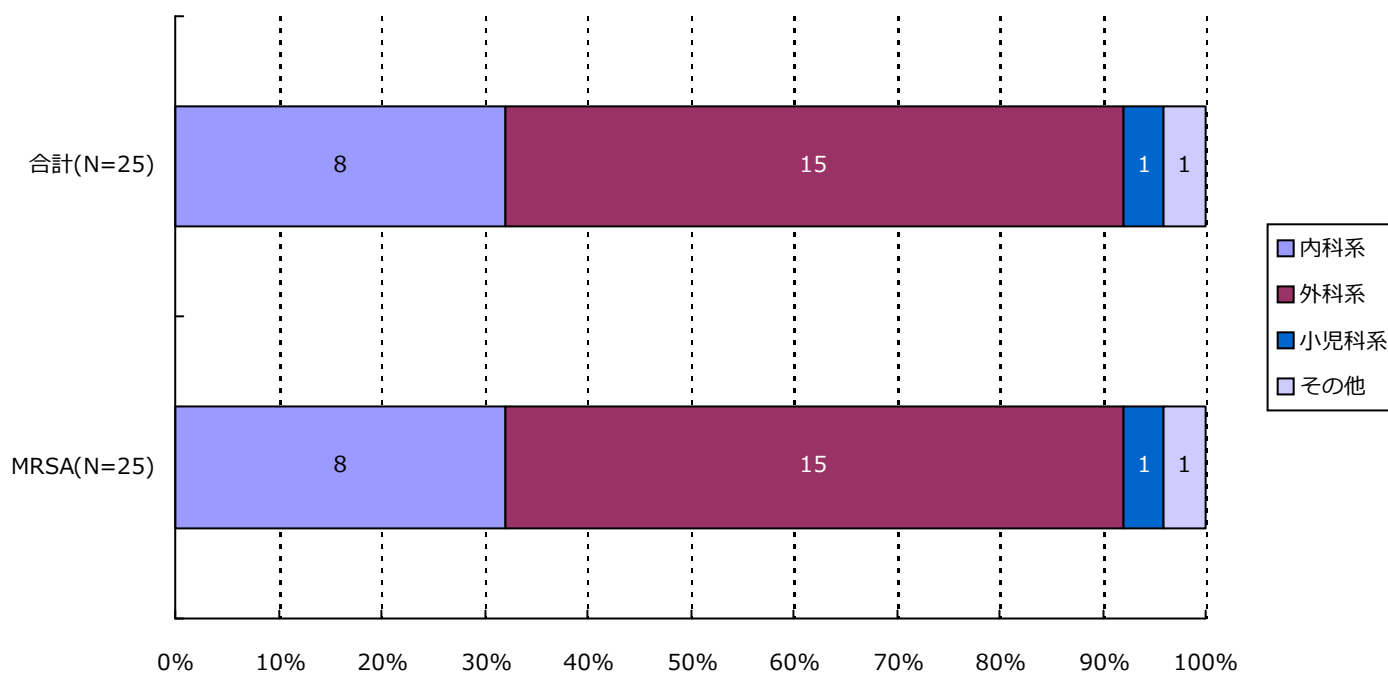
感染症患者



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
尿路	2(7.4%)	2(7.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
肺炎	8(29.6%)	8(29.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
肺炎以外	1(3.7%)	1(3.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
消化器系	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
中枢神経系	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
皮膚・軟部	4(14.8%)	4(14.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
手術創	7(25.9%)	7(25.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
菌血症	3(11.1%)	3(11.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	2(7.4%)	2(7.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	27	27	0	0	0	0	0	0

7. 耐性菌新規感染症・感染症患者の診療科*別内訳

新規感染症患者

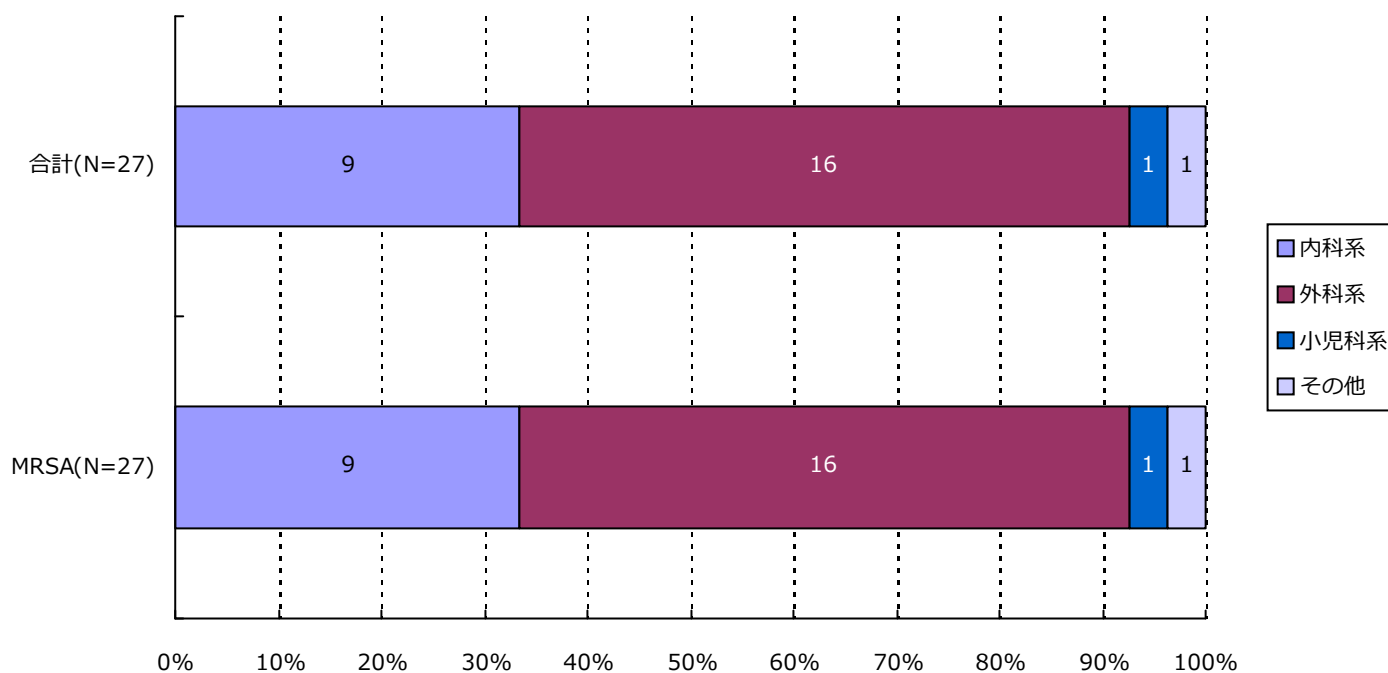


分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
内科系	8(32.0%)	8(32.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
外科系	15(60.0%)	15(60.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
小児科系	1(4.0%)	1(4.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	1(4.0%)	1(4.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	25	25	0	0	0	0	0	0

*診療科の内訳については巻末の資料2を参照

7. 耐性菌新規感染症・感染症患者の診療科*別内訳

感染症患者



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
内科系	9(33.3%)	9(33.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
外科系	16(59.3%)	16(59.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
小児科系	1(3.7%)	1(3.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	1(3.7%)	1(3.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	27	27	0	0	0	0	0	0

*診療科の内訳については巻末の資料2を参照

・ 資料 1

呼吸器系検体	喀出痰
	気管内採痰
	気管支洗浄液
	咽頭粘液
	鼻腔内
	口腔内
	生検材料(肺)
	胸水
	その他(呼吸器)
尿検体	自然排尿
	採尿カテーテル
	留置カテーテル
	カテーテル尿
便検体	糞便
血液検体	静脈血
	動脈血
髄液検体	髄液
その他	尿道分泌液
	膣分泌液
	胃・十二指腸液
	胆汁
	生検材料(消化管)
	腹水
	関節液
	その他

・ 資料 2

内科系	内科
	循環器内科
	神経内科
	呼吸器内科
	消化器内科
	胃腸科
	内分泌・代謝内科
	腎臓内科
	糖尿病内科
	アレルギー・膠原病内科
	膠原病内科
	アレルギー内科
	リウマチ内科
	血液内科
	感染症内科
	老人内科
	心療内科
外科系	外科
	消化器外科
	肛門科
	肝胆脾外科
	心血管外科
	内分泌外科
	呼吸器外科
	小児外科
	小児循環器外科
	小児消化器外科
	産婦人科
	産科
	婦人科
	整形外科
	美容外科
	眼科
	耳鼻咽喉科
	気管食道科
	泌尿器科
	皮膚・泌尿器科
小児科系	皮膚科
	脳神経外科
	形成外科
	歯科口腔外科
	歯科
	小児歯科
	矯正歯科
	口腔外科
	手術部
	移植・人工臓器科
	小児科
	新生児科
	新生児集中治療部(NICU)
	周産期センター
その他	性病科
	神経科
	精神科
	放射線科
	総合診療部
	救急部
	救急・集中治療部
	集中治療部(ICU)
	冠動脈疾患集中治療部(CCU)
	内視鏡科
	透析科
	理学療法・リハビリテーション科
	理学療法科
	リハビリテーション科
	麻酔科
	その他

精度管理について

四半期報ではVRSAに対してのみ、報告医療機関にその真偽を確認し誤報告を除外している。

・資料 3 厚生労働省 院内感染対策サーベイランス 薬剤耐性菌 判定基準 (Ver.3.1)

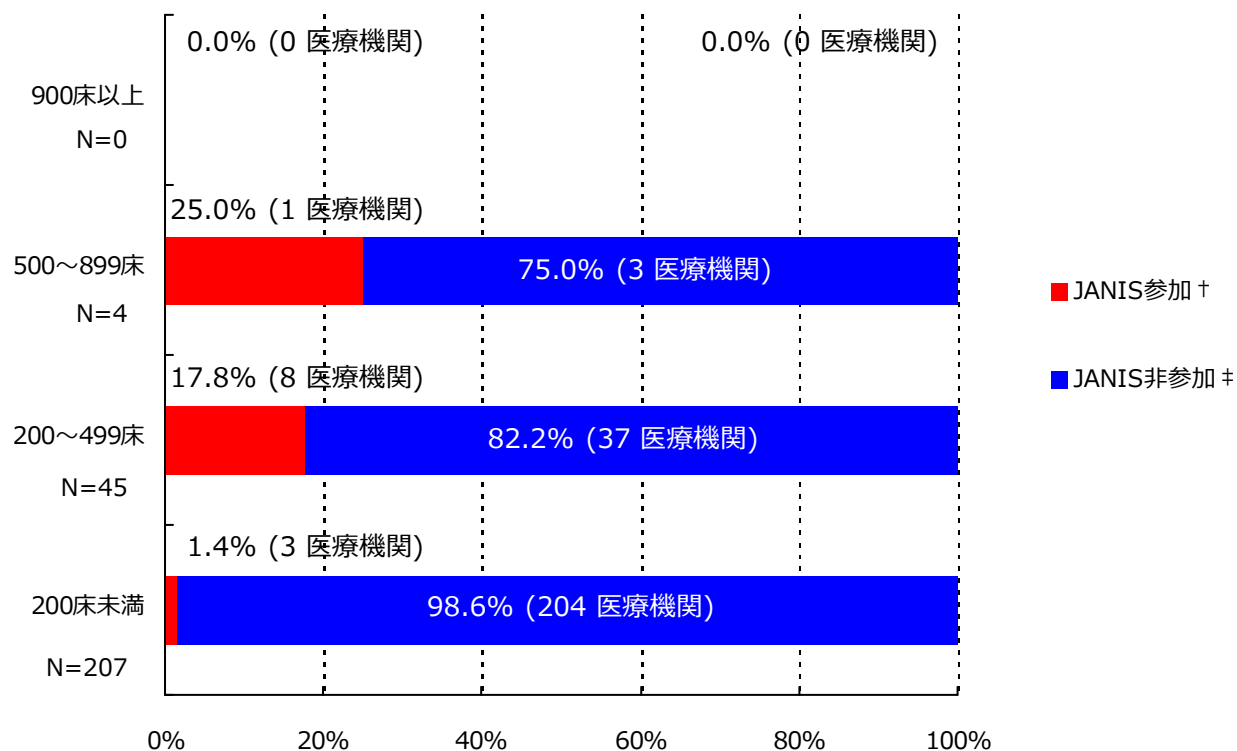
菌名	概要*	菌名コード	微量液体希釈法の基準*	ディスク拡散法の基準
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)	MPIPC が “R” の <i>Staphylococcus aureus</i> (または CFX がディスク拡散法で “R”)、または選択培地で MRSA と確認された菌	1301、1303	MPIPC \geq 4 μ g/ml	MPIPC \leq 10mm または CFX \leq 21mm
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌 (VRSA)	VCM が微量液体希釈法で “R” の <i>Staphylococcus aureus</i>	1301、1303-1306	VCM \geq 16 μ g/ml	
バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)	下記のいずれかの条件を満たす <i>Enterococcus</i> spp. ・ VCM が微量液体希釈法で耐性 + ・ VCM がディスク拡散法で “R” ・ 選択培地で VRE と確認された菌 注) 種の同定が行われていない <i>Enterococcus</i> sp. は除く	1201、1202、1205、1206、1209、1210、1213-1217	VCM \geq 16 μ g/ml +	VCM \leq 14mm
ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP)	PCG が微量液体希釈法で耐性 +、または MPIPC がディスク拡散法で “S 以外” の <i>Streptococcus pneumoniae</i>	1131	PCG \geq 0.125 μ g/ml +	MPIPC \leq 19mm または PCG が試薬会社の基準で “S 以外” (例 \leq 23mm) ‡
多剤耐性緑膿菌 (MDRP)	下記のすべての条件を満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・ カルバペネム系 (IPM、MEPM のいずれか) が微量液体希釈法で耐性 +、またはディスク拡散法で “R” ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性 +、またはディスク拡散法で “R” ・ フルオロキノロン系が “R” (NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX、GFLX のいずれか)	4001	IPM・MEPM \geq 16 μ g/ml + AMK \geq 32 μ g/ml + NFLX \geq 16 μ g/ml OFLX・LVFX・LFLX・GFLX \geq 8 μ g/ml CPFX \geq 4 μ g/ml	IPM・MEPM \leq 13mm + AMK \leq 14mm NFLX・OFLX \leq 12mm LVFX \leq 13mm、LFLX \leq 18mm CPFX \leq 15mm、GFLX \leq 14mm
多剤耐性アシネトバクター属 (MDRA)	下記のすべての条件を満たす <i>Acinetobacter</i> spp. ・ カルバペネム系が “R” (IPM、MEPM のいずれか) ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性 +、またはディスク拡散法で “R” ・ フルオロキノロン系が “R” (LVFX、CPFX、GFLX のいずれか)	4400-4403	IPM・MEPM \geq 16 μ g/ml AMK \geq 32 μ g/ml + LVFX・GFLX \geq 8 μ g/ml CPFX \geq 4 μ g/ml	IPM・MEPM \leq 13mm AMK \leq 14mm LVFX \leq 13mm、GFLX \leq 14mm CPFX \leq 15mm
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌 (CRE)	下記のいずれかの条件を満たす腸内細菌科細菌 ・ MEPM が耐性 + ・ IPM が耐性 +、かつ CMZ が “R”	2000-2691、3150-3151	MEPM \geq 2 μ g/ml + IPM \geq 2 μ g/ml + かつ CMZ \geq 64 μ g/ml	MEPM \leq 22mm IPM \leq 22mm、かつ CMZ \leq 12mm

* 原則 S,I,R の判定は CLSI2012(M100-S22)に準拠

+ 感染症発生動向調査の基準に準拠

‡ PR(I)SP のスクリーニングにディスク拡散法で PCG を用いることは推奨されていないが、国内の現状を考慮し採用

1. データ提出医療機関*数(12医療機関)



*ここではデータ提出医療機関は集計対象医療機関を表す

† JANIS参加 = 2015年10月～12月 集計対象医療機関数

‡ JANIS非参加 = (2014年 都道府県別医療機関数¶) - (2015年10月～12月 集計対象医療機関数)

病床数	2014年 都道府県別医療機関数¶	2015年10月～12月 集計対象医療機関数 (都道府県別医療機関数に占める割合)
900床以上	0	0 (-)
500～899床	4	1 (25.0%)
200～499床	45	8 (17.8%)
200床未満	207	3 (1.4%)
病床数不明	-	0 (-)
合計	256	12 (4.7%)

¶平成26年医療施設（動態）調査を参照した。

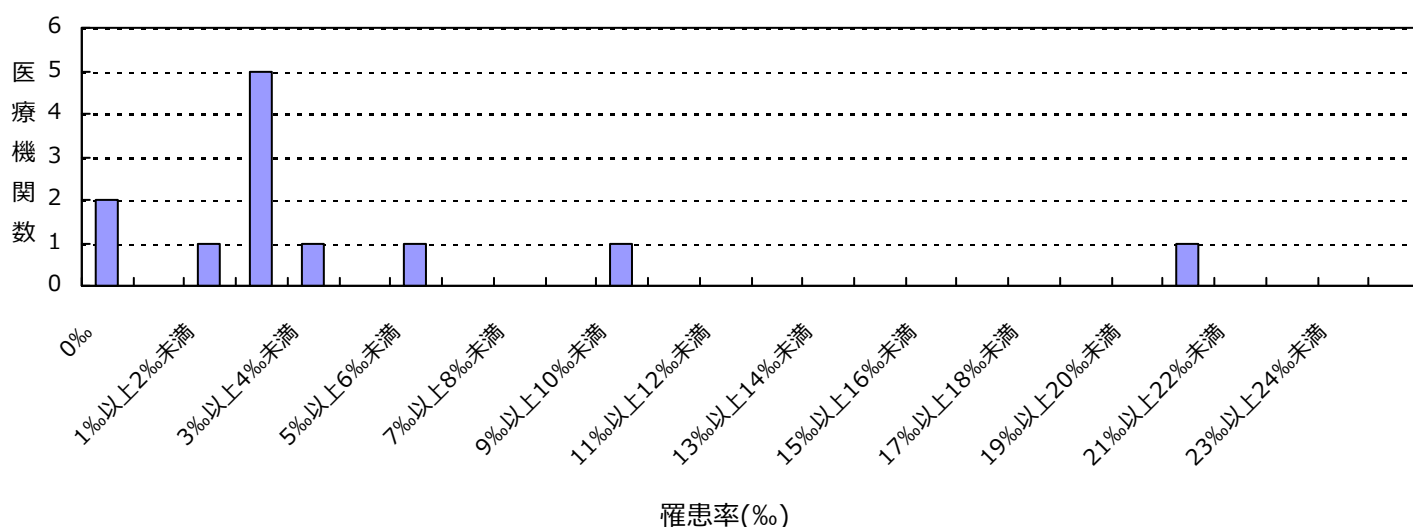
2. 新規感染症患者数と罹患率

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症

罹患率

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
MRSA	17,712	5	72	4.07%	0.00 2.63 20.89

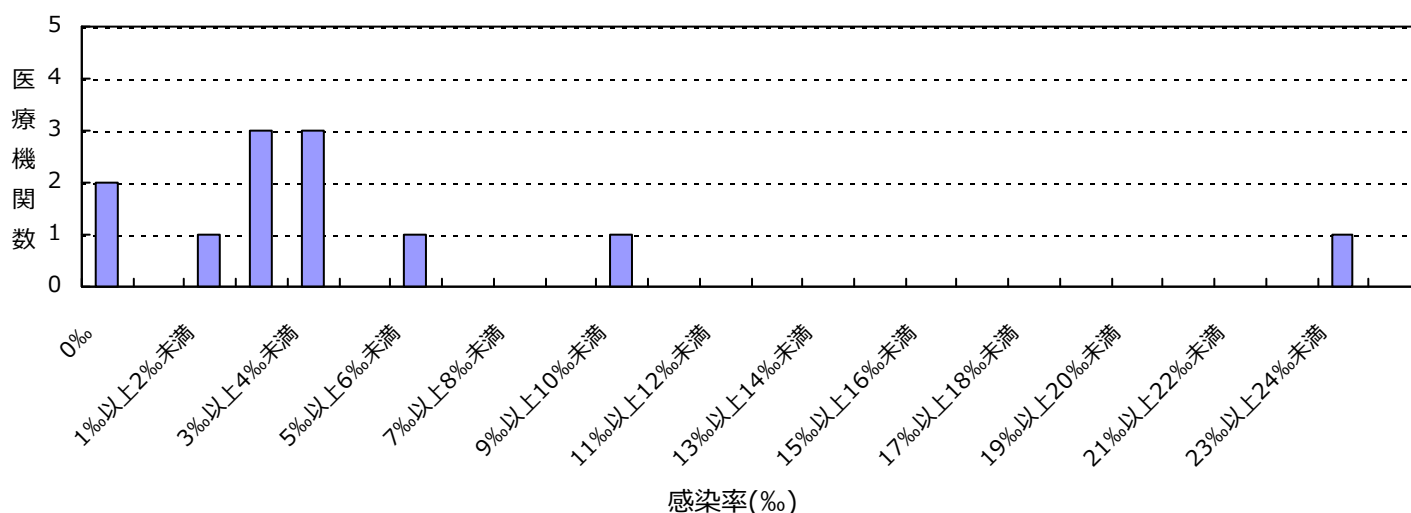
集計対象医療機関の罹患率 (N=12)



感染率

薬剤耐性菌名	総入院患者数	感染症患者数	全体の感染率	集計対象医療機関の感染率(%)の分布
MRSA	17,712	77	4.35%	0.00 2.76 23.44

集計対象医療機関の感染率 (N=12)



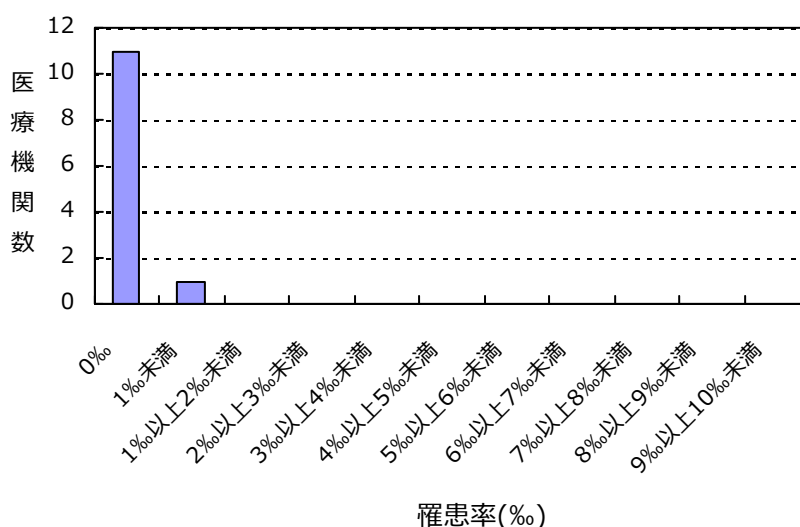
2. 新規感染症患者数と罹患率

ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症

罹患率

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(‰)の分布
PRSP	17,712	0	1	0.06%	0.00 0.42

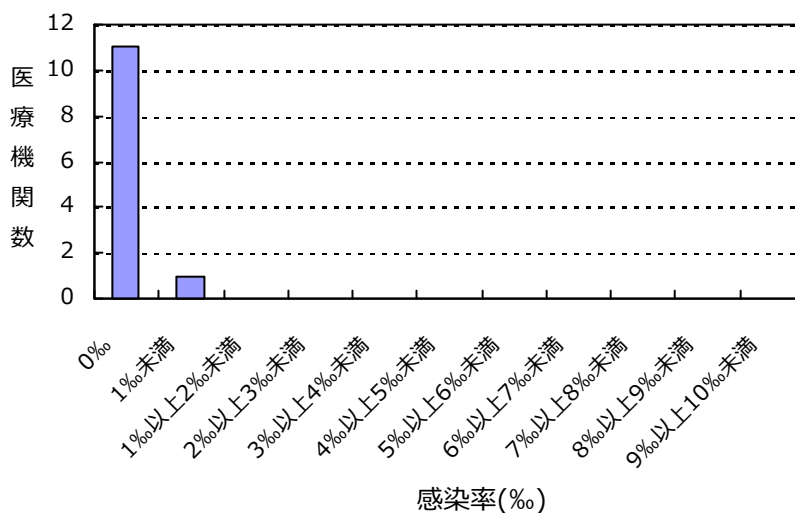
集計対象医療機関の罹患率 (N=12)



感染率

薬剤耐性菌名	総入院患者数	感染症患者数	全体の感染率	集計対象医療機関の感染率(‰)の分布
PRSP	17,712	1	0.06%	0.00 0.42

集計対象医療機関の感染率 (N=12)



(鹿児島県)

公開情報 2015年10月～12月 四半期報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)感染症の報告はありませんでした

バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性緑膿菌(MDRP)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)感染症の報告はありませんでした

カルバペネム耐性腸内細菌科細菌(CRE)感染症の報告はありませんでした

総入院患者数、感染症患者数、罹患率、感染率の説明

総入院患者数 = (対象期間の各月の新規入院患者数の合計) + (対象期間の一番初めの月の継続入院患者数)

感染症患者数 = (新規感染症患者数) + (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)

新規感染症患者数 = 対象期間の各月の新規感染症患者数の合計

継続感染症患者数 = 対象期間の一番初めの月より前に新規感染症患者とされ、対象期間の一番初めの月に改めて検査した際にも、継続的に同じ耐性菌に感染していた患者の数

罹患率 = (新規感染症患者数) ÷ ((総入院患者数) - (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)) × 1000

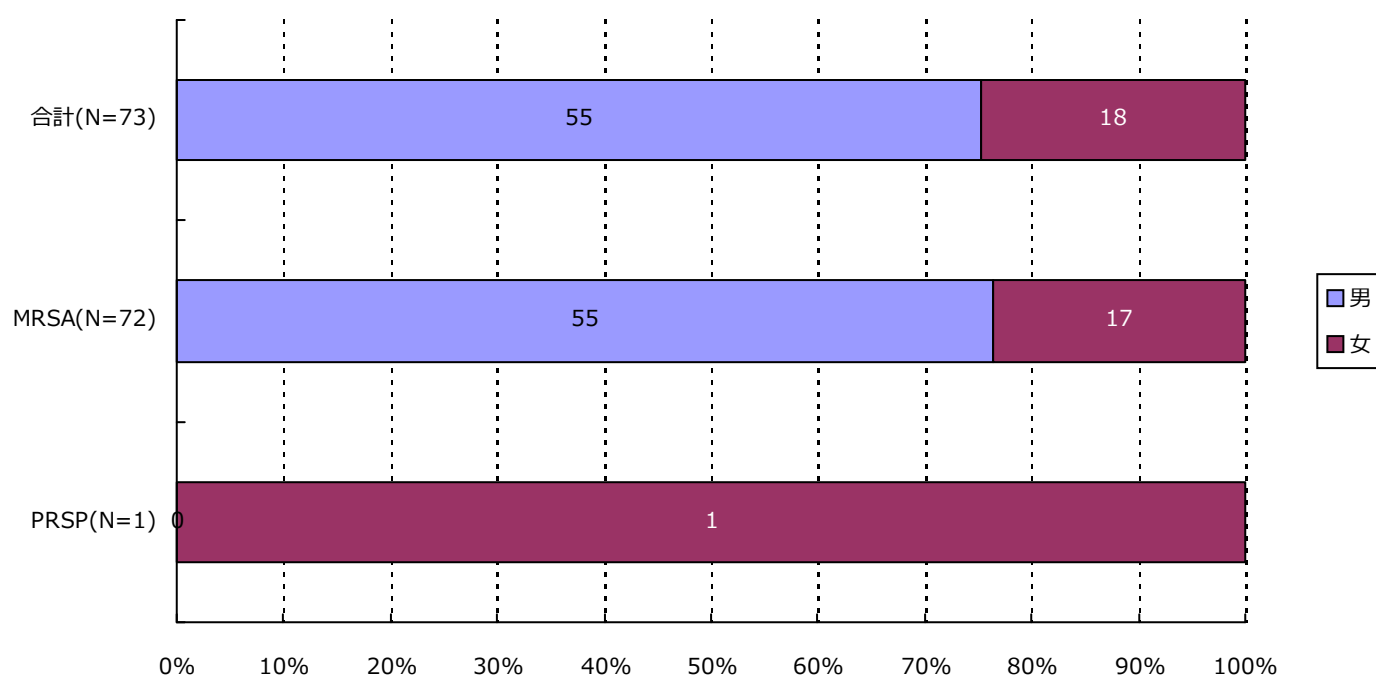
感染率 = (感染症患者数) ÷ (総入院患者数) × 1000

全体の罹患率 = (集計対象医療機関の新規感染症患者数合計) ÷ ((集計対象医療機関の総入院患者数合計) - (集計対象医療機関の対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数合計)) × 1000

全体の感染率 = (集計対象医療機関の感染症患者数合計) ÷ (集計対象医療機関の総入院患者数合計) × 1000

3. 耐性菌新規感染症・感染症患者の性別内訳

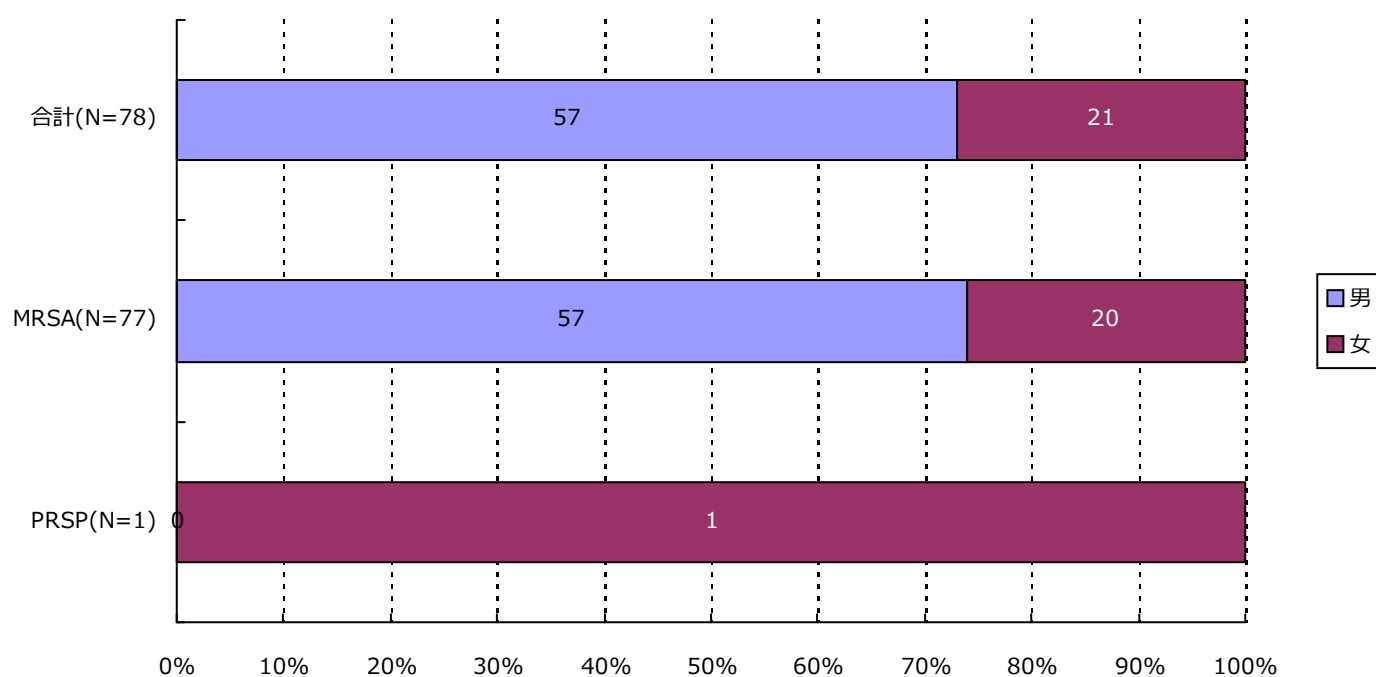
新規感染症患者



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
男	55 (75.3%)	55 (76.4%)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
女	18 (24.7%)	17 (23.6%)	0 (-)	0 (-)	1 (100.0%)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
合計	73	72	0	0	1	0	0	0

3. 耐性菌新規感染症・感染症患者の性別内訳

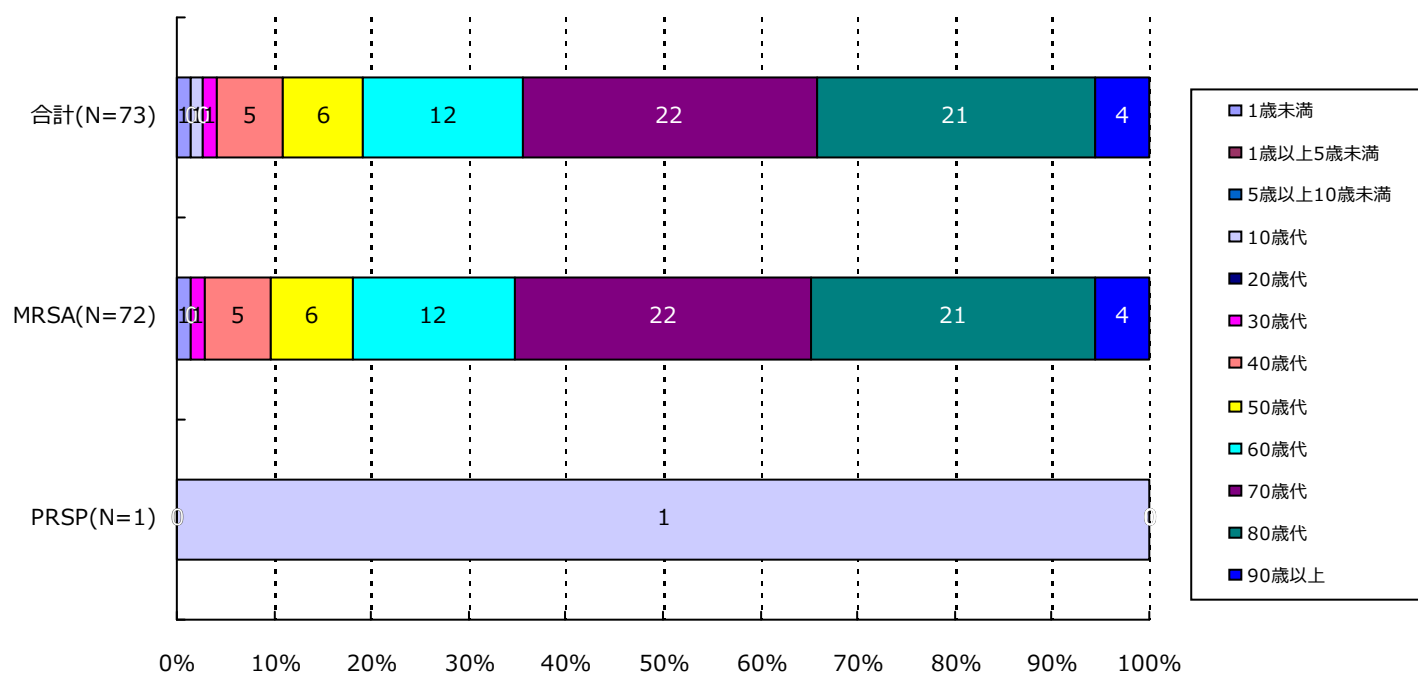
感染症患者



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
男	57 (73.1%)	57 (74.0%)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
女	21 (26.9%)	20 (26.0%)	0 (-)	0 (-)	1 (100.0%)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
合計	78	77	0	0	1	0	0	0

4. 耐性菌新規感染症・感染症患者の年齢別内訳

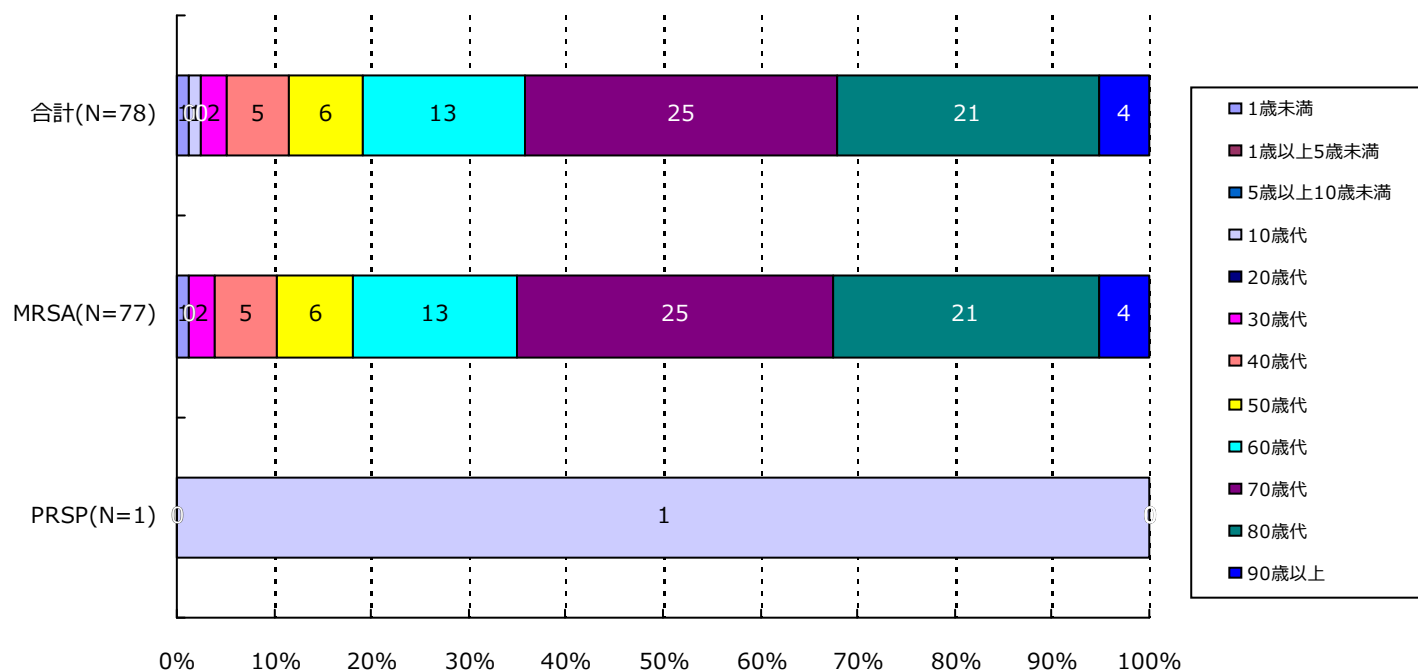
新規感染症患者



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
1歳未満	1(1.4%)	1(1.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
1歳以上5歳未満	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
5歳以上10歳未満	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
10歳代	1(1.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(100.0%)	0(-)	0(-)	0(-)
20歳代	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
30歳代	1(1.4%)	1(1.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
40歳代	5(6.8%)	5(6.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
50歳代	6(8.2%)	6(8.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
60歳代	12(16.4%)	12(16.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
70歳代	22(30.1%)	22(30.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
80歳代	21(28.8%)	21(29.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
90歳以上	4(5.5%)	4(5.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	73	72	0	0	1	0	0	0

4. 耐性菌新規感染症・感染症患者の年齢別内訳

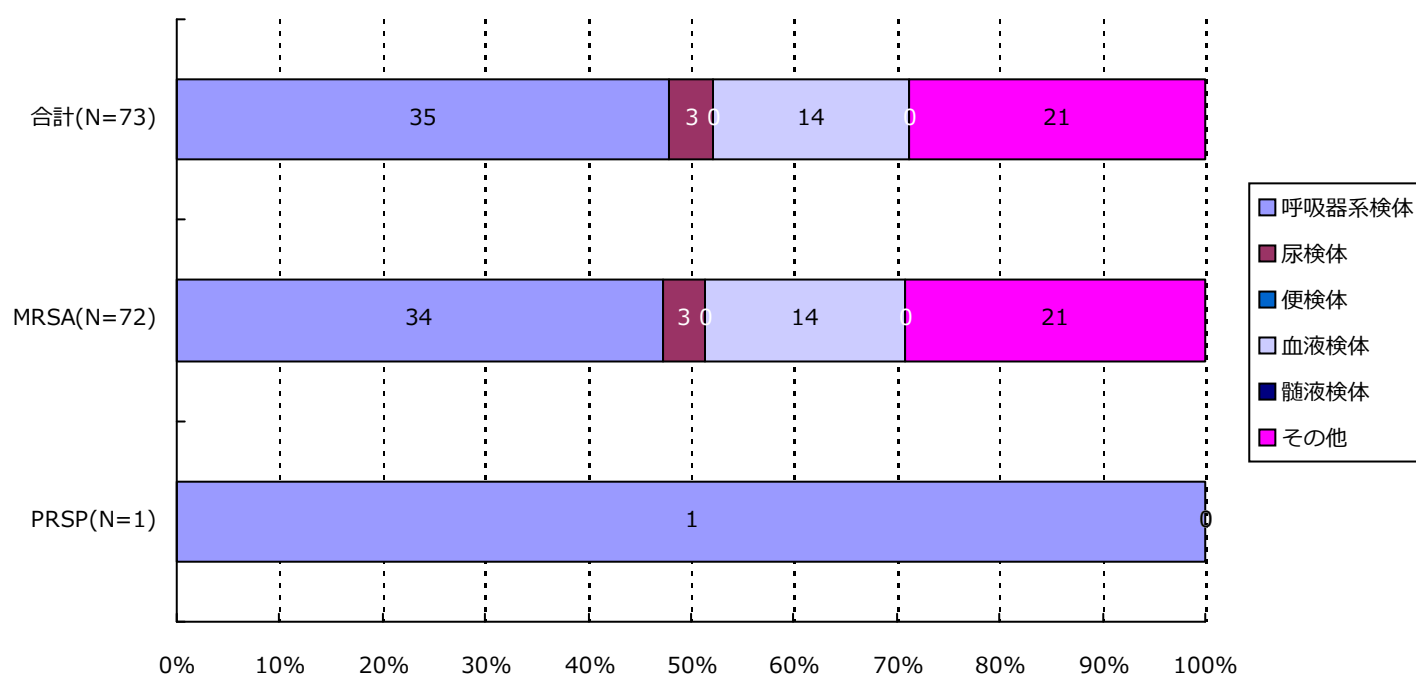
感染症患者



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
1歳未満	1(1.3%)	1(1.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
1歳以上5歳未満	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
5歳以上10歳未満	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
10歳代	1(1.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(100.0%)	0(-)	0(-)	0(-)
20歳代	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
30歳代	2(2.6%)	2(2.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
40歳代	5(6.4%)	5(6.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
50歳代	6(7.7%)	6(7.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
60歳代	13(16.7%)	13(16.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
70歳代	25(32.1%)	25(32.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
80歳代	21(26.9%)	21(27.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
90歳以上	4(5.1%)	4(5.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	78	77	0	0	1	0	0	0

5. 耐性菌新規感染症・感染症患者の検体*内訳

新規感染症患者

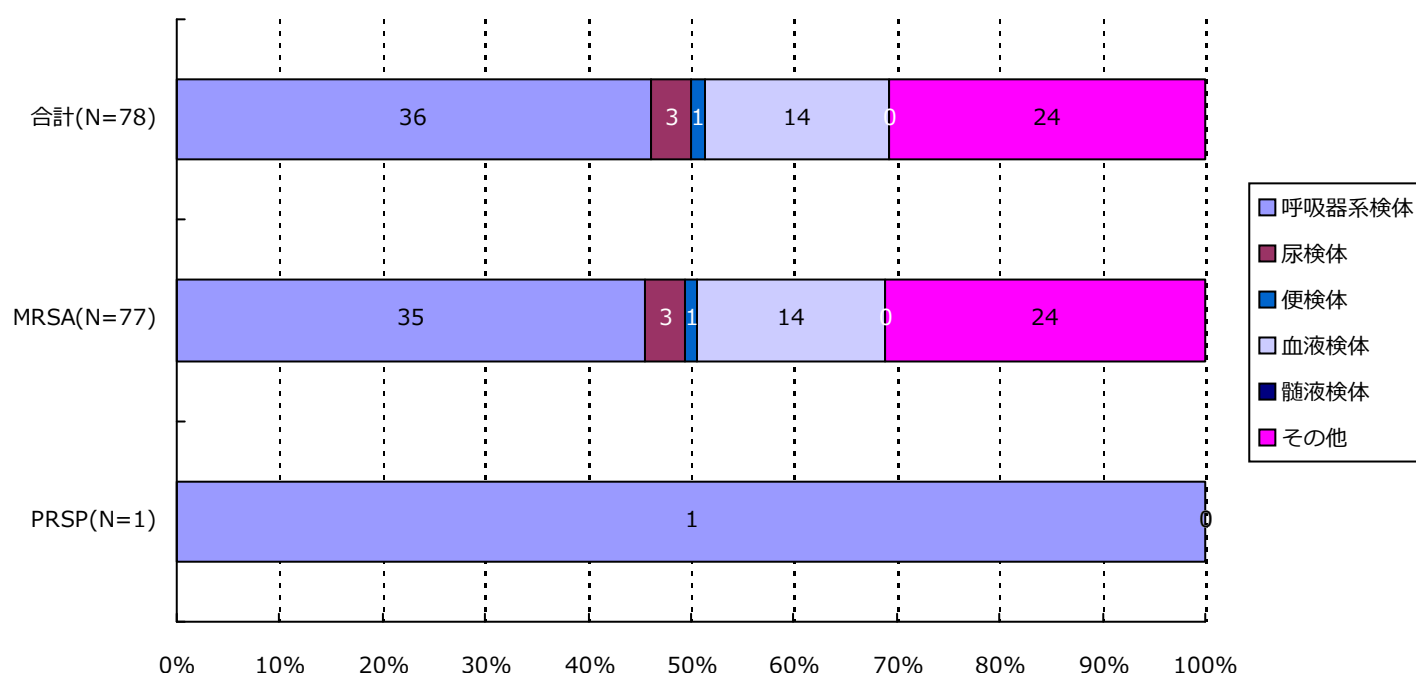


分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
呼吸器系	35(47.9%)	34(47.2%)	0(-)	0(-)	1(100.0%)	0(-)	0(-)	0(-)
尿検体	3(4.1%)	3(4.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
便検体	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
血液検体	14(19.2%)	14(19.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
髄液検体	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	21(28.8%)	21(29.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	73	72	0	0	1	0	0	0

*検体区分については巻末の資料 1 を参照

5. 耐性菌新規感染症・感染症患者の検体*内訳

感染症患者

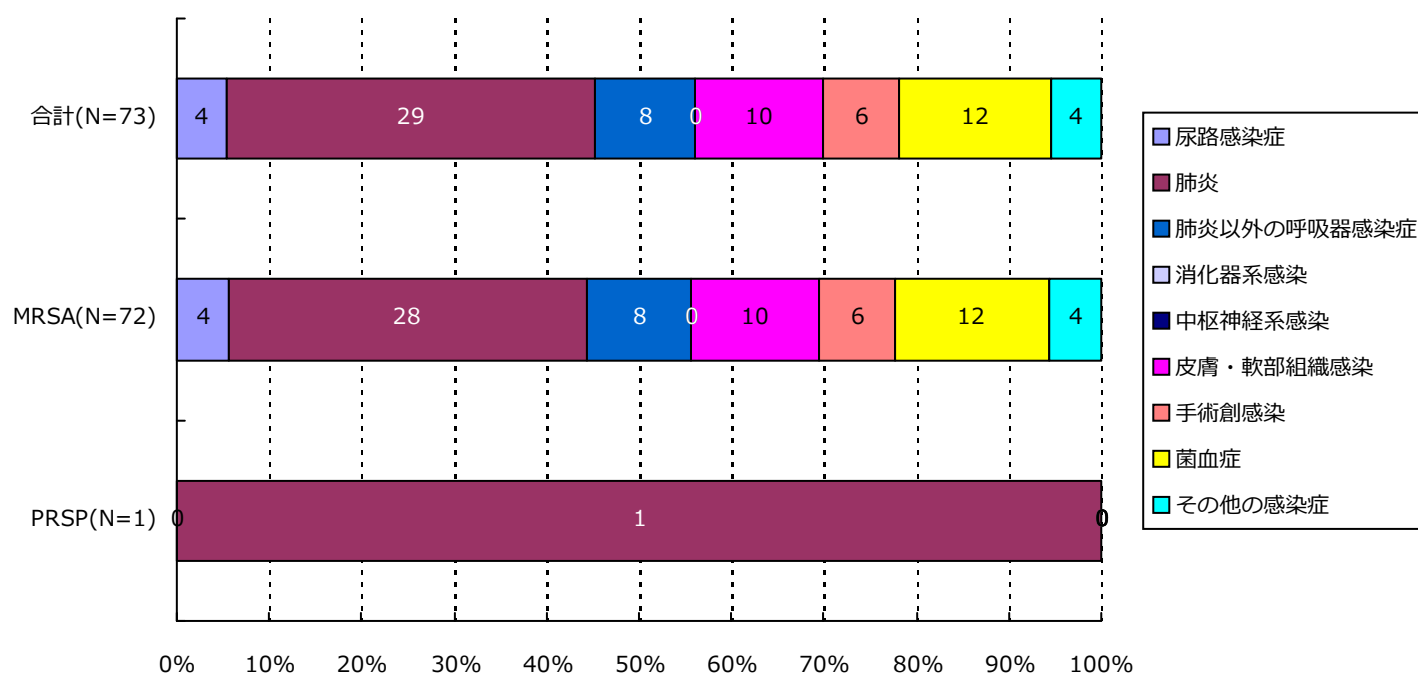


分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
呼吸器系	36(46.2%)	35(45.5%)	0(-)	0(-)	1(100.0%)	0(-)	0(-)	0(-)
尿検体	3(3.8%)	3(3.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
便検体	1(1.3%)	1(1.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
血液検体	14(17.9%)	14(18.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
髄液検体	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	24(30.8%)	24(31.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	78	77	0	0	1	0	0	0

*検体区分については巻末の資料 1 を参照

6. 耐性菌新規感染症・感染症患者の感染症名別内訳

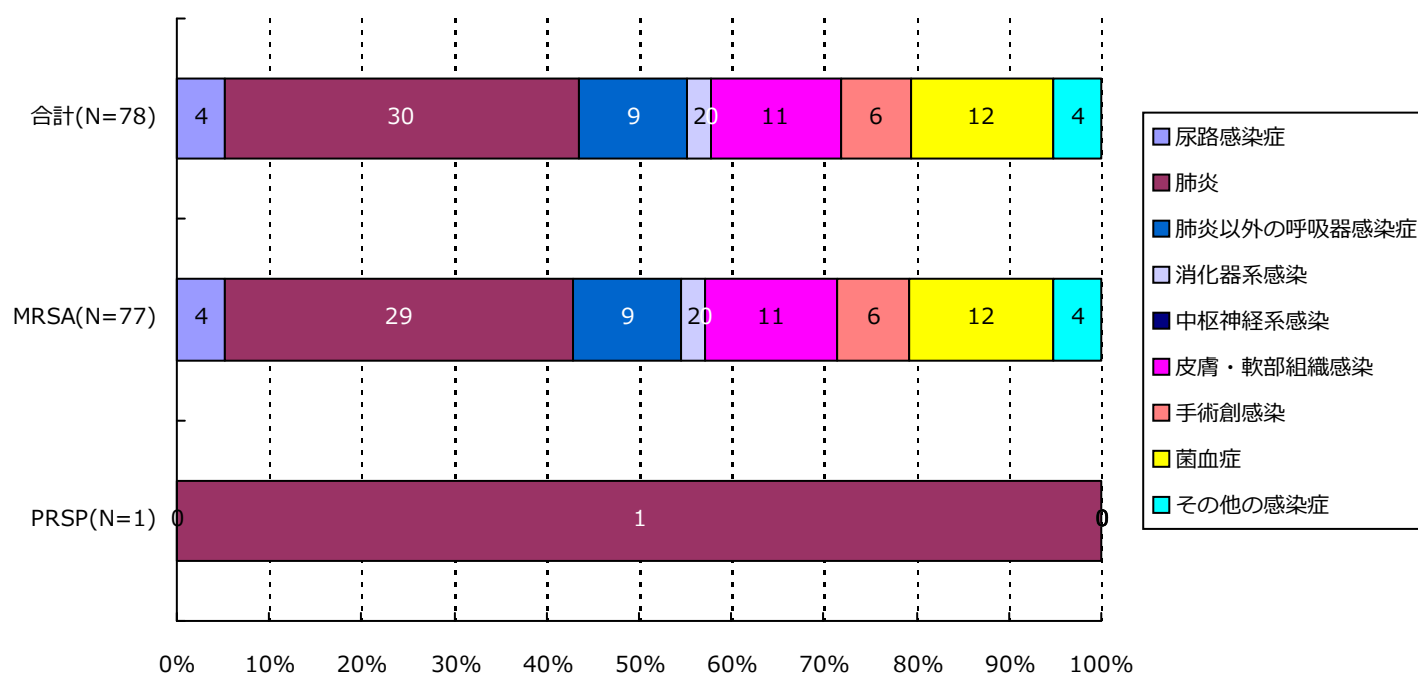
新規感染症患者



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
尿路	4(5.5%)	4(5.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
肺炎	29(39.7%)	28(38.9%)	0(-)	0(-)	1(100.0%)	0(-)	0(-)	0(-)
肺炎以外	8(11.0%)	8(11.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
消化器系	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
中枢神経系	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
皮膚・軟部	10(13.7%)	10(13.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
手術創	6(8.2%)	6(8.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
菌血症	12(16.4%)	12(16.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	4(5.5%)	4(5.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	73	72	0	0	1	0	0	0

6. 耐性菌新規感染症・感染症患者の感染症名別内訳

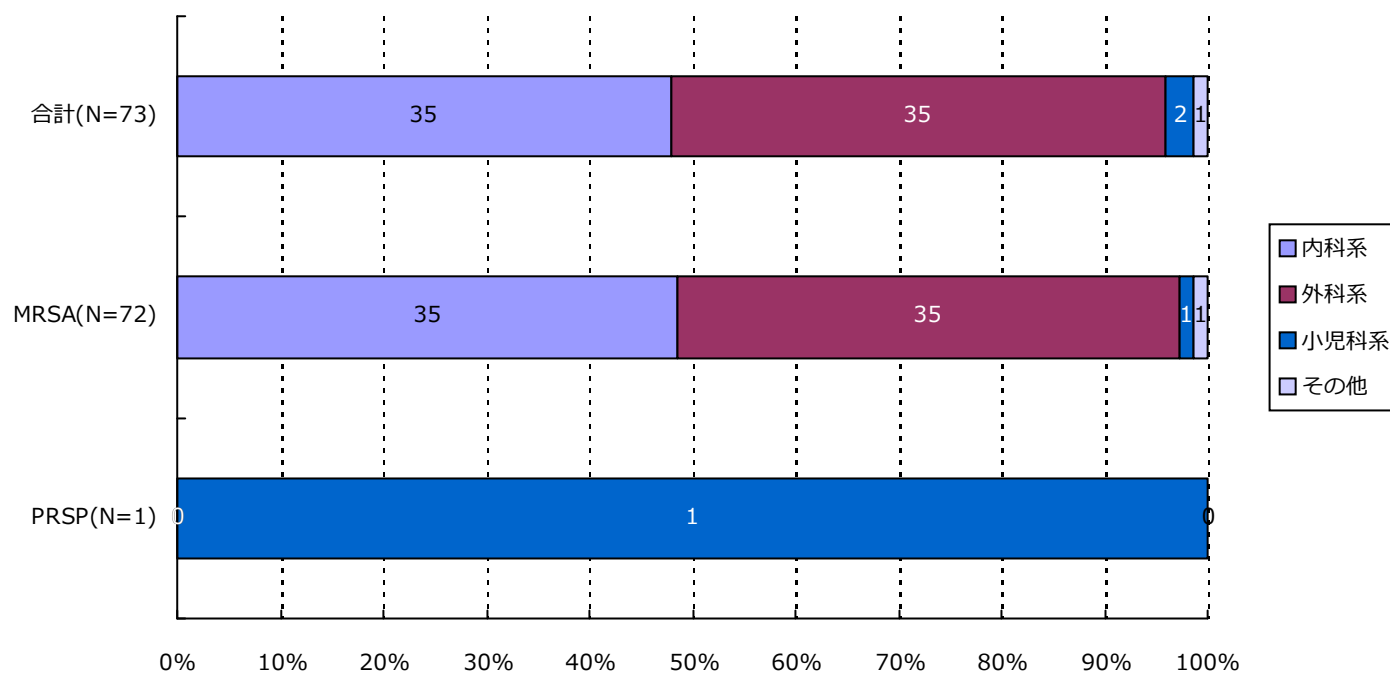
感染症患者



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
尿路	4(5.1%)	4(5.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
肺炎	30(38.5%)	29(37.7%)	0(-)	0(-)	1(100.0%)	0(-)	0(-)	0(-)
肺炎以外	9(11.5%)	9(11.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
消化器系	2(2.6%)	2(2.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
中枢神経系	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
皮膚・軟部	11(14.1%)	11(14.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
手術創	6(7.7%)	6(7.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
菌血症	12(15.4%)	12(15.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	4(5.1%)	4(5.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	78	77	0	0	1	0	0	0

7. 耐性菌新規感染症・感染症患者の診療科*別内訳

新規感染症患者

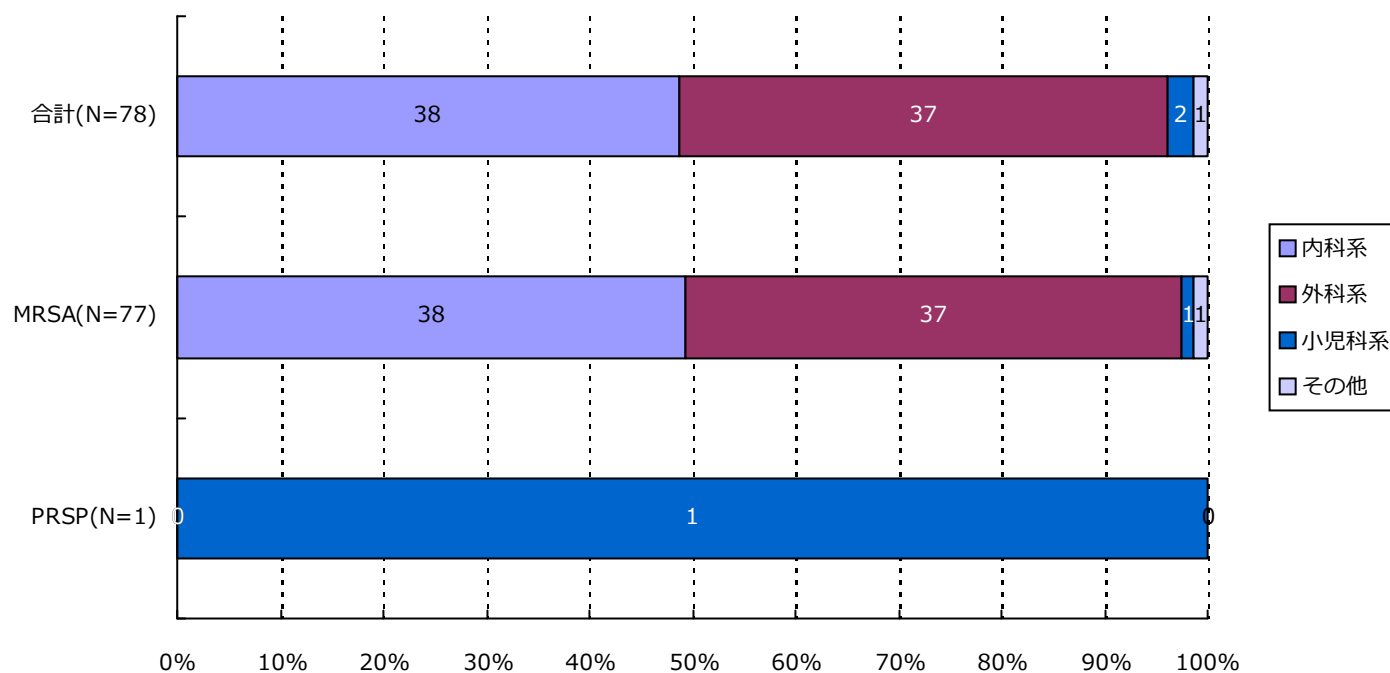


分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
内科系	35(47.9%)	35(48.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
外科系	35(47.9%)	35(48.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
小児科系	2(2.7%)	1(1.4%)	0(-)	0(-)	1(100.0%)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	1(1.4%)	1(1.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	73	72	0	0	1	0	0	0

*診療科の内訳については巻末の資料2を参照

7. 耐性菌新規感染症・感染症患者の診療科*別内訳

感染症患者



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
内科系	38(48.7%)	38(49.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
外科系	37(47.4%)	37(48.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
小児科系	2(2.6%)	1(1.3%)	0(-)	0(-)	1(100.0%)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	1(1.3%)	1(1.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	78	77	0	0	1	0	0	0

*診療科の内訳については巻末の資料2を参照

・ 資料 1

呼吸器系検体	喀出痰
	気管内採痰
	気管支洗浄液
	咽頭粘液
	鼻腔内
	口腔内
	生検材料(肺)
	胸水
	その他(呼吸器)
尿検体	自然排尿
	採尿カテーテル
	留置カテーテル
	カテーテル尿
便検体	糞便
血液検体	静脈血
	動脈血
髄液検体	髄液
その他	尿道分泌液
	膣分泌液
	胃・十二指腸液
	胆汁
	生検材料(消化管)
	腹水
	関節液
	その他

・ 資料 2

内科系	内科	外科系	外科
	循環器内科		消化器外科
	神経内科		肛門科
	呼吸器内科		肝胆脾外科
	消化器内科		心血管外科
	胃腸科		内分泌外科
	内分泌・代謝内科		呼吸器外科
	腎臓内科		小児外科
	糖尿病内科		小児循環器外科
	アレルギー・膠原病内科		小児消化器外科
	膠原病内科		産婦人科
	アレルギー内科		産科
	リウマチ内科		婦人科
	血液内科		整形外科
	感染症内科		美容外科
	老人内科		眼科
	心療内科		耳鼻咽喉科
			気管食道科
			泌尿器科
			皮膚・泌尿器科
その他	性病科		皮膚科
	神経科		脳神経外科
	精神科		形成外科
	放射線科		歯科口腔外科
	総合診療部		歯科
	救急部		小児歯科
	救急・集中治療部		矯正歯科
	集中治療部(ICU)		口腔外科
	冠動脈疾患集中治療部(CCU)		手術部
	内視鏡科		移植・人工臓器科
	透析科	小児科系	小児科
	理学療法・リハビリテーション科		新生児科
	理学療法科		新生児集中治療部(NICU)
	リハビリテーション科		周産期センター
	麻酔科		
	その他		

精度管理について

四半期報ではVRSAに対してのみ、報告医療機関にその真偽を確認し誤報告を除外している。

資料 3 厚生労働省 院内感染対策サーベイランス 薬剤耐性菌 判定基準 (Ver.3.1)

菌名	概要*	菌名コード	微量液体希釈法の基準*	ディスク拡散法の基準
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)	MPIPC が “R” の <i>Staphylococcus aureus</i> (または CFX がディスク拡散法で “R”)、または選択培地で MRSA と確認された菌	1301、1303	MPIPC \geq 4 μ g/ml	MPIPC \leq 10mm または CFX \leq 21mm
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌 (VRSA)	VCM が微量液体希釈法で “R” の <i>Staphylococcus aureus</i>	1301、1303-1306	VCM \geq 16 μ g/ml	
バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)	下記のいずれかの条件を満たす <i>Enterococcus</i> spp. ・ VCM が微量液体希釈法で耐性 + ・ VCM がディスク拡散法で “R” ・ 選択培地で VRE と確認された菌 注) 種の同定が行われていない <i>Enterococcus</i> sp. は除く	1201、1202、1205、1206、1209、1210、1213-1217	VCM \geq 16 μ g/ml +	VCM \leq 14mm
ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP)	PCG が微量液体希釈法で耐性 +、または MPIPC がディスク拡散法で “S 以外” の <i>Streptococcus pneumoniae</i>	1131	PCG \geq 0.125 μ g/ml +	MPIPC \leq 19mm または PCG が試薬会社の基準で “S 以外” (例 \leq 23mm) ‡
多剤耐性緑膿菌 (MDRP)	下記のすべての条件を満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・ カルバペネム系 (IPM、MEPM のいずれか) が微量液体希釈法で耐性 +、またはディスク拡散法で “R” ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性 +、またはディスク拡散法で “R” ・ フルオロキノロン系が “R” (NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX、GFLX のいずれか)	4001	IPM・MEPM \geq 16 μ g/ml + AMK \geq 32 μ g/ml + NFLX \geq 16 μ g/ml OFLX・LVFX・LFLX・GFLX \geq 8 μ g/ml CPFX \geq 4 μ g/ml	IPM・MEPM \leq 13mm + AMK \leq 14mm NFLX・OFLX \leq 12mm LVFX \leq 13mm、LFLX \leq 18mm CPFX \leq 15mm、GFLX \leq 14mm
多剤耐性アシネトバクター属 (MDRA)	下記のすべての条件を満たす <i>Acinetobacter</i> spp. ・ カルバペネム系が “R” (IPM、MEPM のいずれか) ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性 +、またはディスク拡散法で “R” ・ フルオロキノロン系が “R” (LVFX、CPFX、GFLX のいずれか)	4400-4403	IPM・MEPM \geq 16 μ g/ml AMK \geq 32 μ g/ml + LVFX・GFLX \geq 8 μ g/ml CPFX \geq 4 μ g/ml	IPM・MEPM \leq 13mm AMK \leq 14mm LVFX \leq 13mm、GFLX \leq 14mm CPFX \leq 15mm
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌 (CRE)	下記のいずれかの条件を満たす腸内細菌科細菌 ・ MEPM が耐性 + ・ IPM が耐性 +、かつ CMZ が “R”	2000-2691、3150-3151	MEPM \geq 2 μ g/ml + IPM \geq 2 μ g/ml + かつ CMZ \geq 64 μ g/ml	MEPM \leq 22mm IPM \leq 22mm、かつ CMZ \leq 12mm

* 原則 S,I,R の判定は CLSI2012(M100-S22)に準拠

+ 感染症発生動向調査の基準に準拠

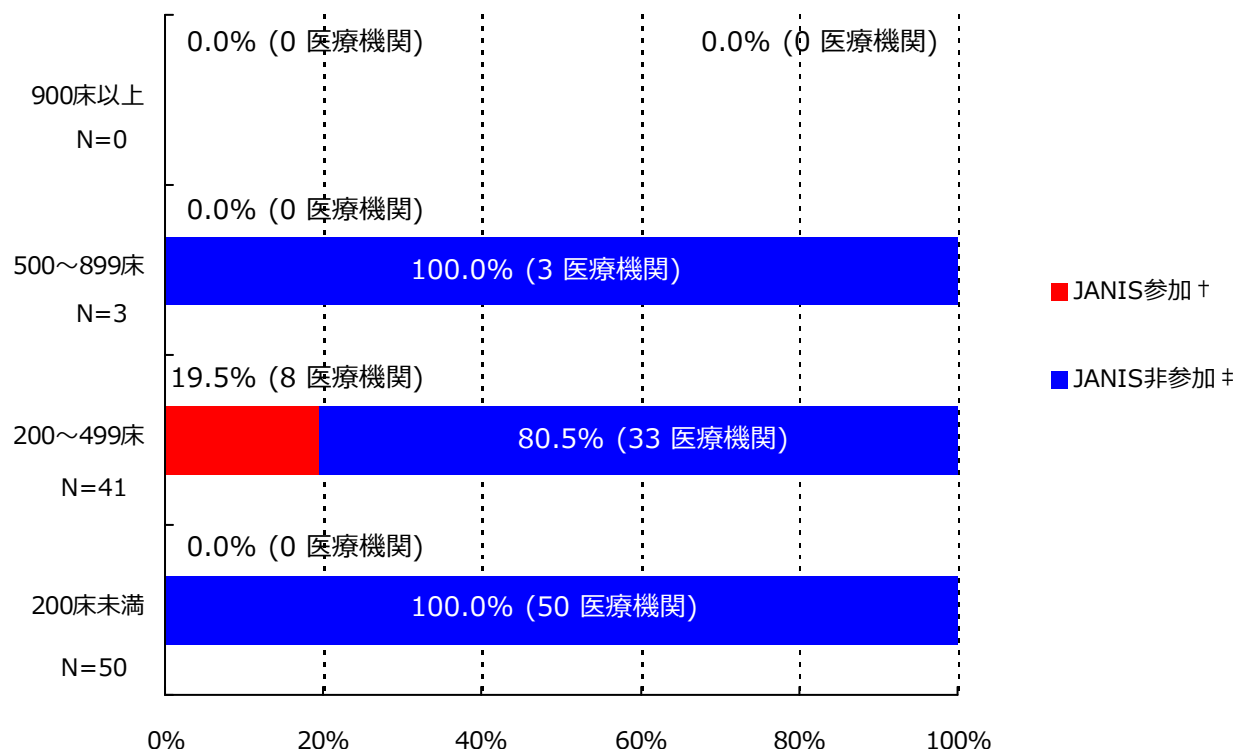
‡ PR(I)SP のスクリーニングにディスク拡散法で PCG を用いることは推奨されていないが、国内の現状を考慮し採用

(沖縄県)

公開情報 2015年10月～12月 四半期報(全集計対象医療機関)
院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



1. データ提出医療機関*数(8医療機関)



*ここではデータ提出医療機関は集計対象医療機関を表す

† JANIS参加 = 2015年10月～12月 集計対象医療機関数

‡ JANIS非参加 = (2014年 都道府県別医療機関数¶) - (2015年10月～12月 集計対象医療機関数)

病床数	2014年 都道府県別医療機関数¶	2015年10月～12月 集計対象医療機関数 (都道府県別医療機関数に占める割合)
900床以上	0	0 (-)
500～899床	3	0 (0.0%)
200～499床	41	8 (19.5%)
200床未満	50	0 (0.0%)
病床数不明	-	0 (-)
合計	94	8 (8.5%)

¶平成26年医療施設（動態）調査を参照した。

(沖縄県)

公開情報 2015年10月～12月 四半期報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



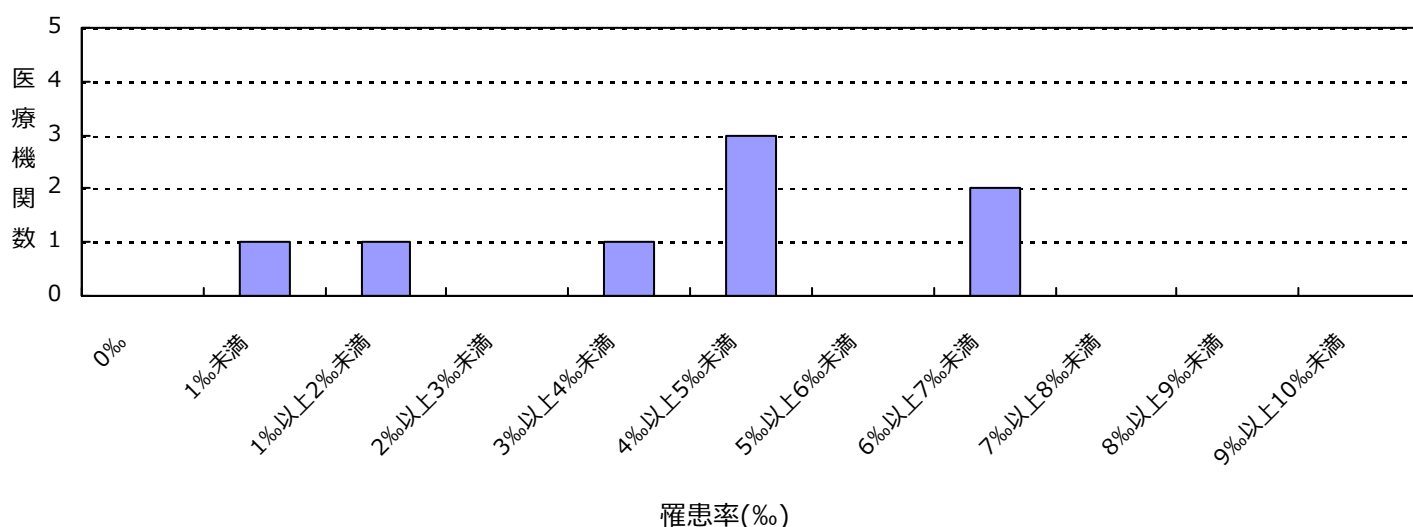
2. 新規感染症患者数と罹患率

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症

罹患率

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
MRSA	13,791	5	64	4.64%	0.91 4.48 6.36

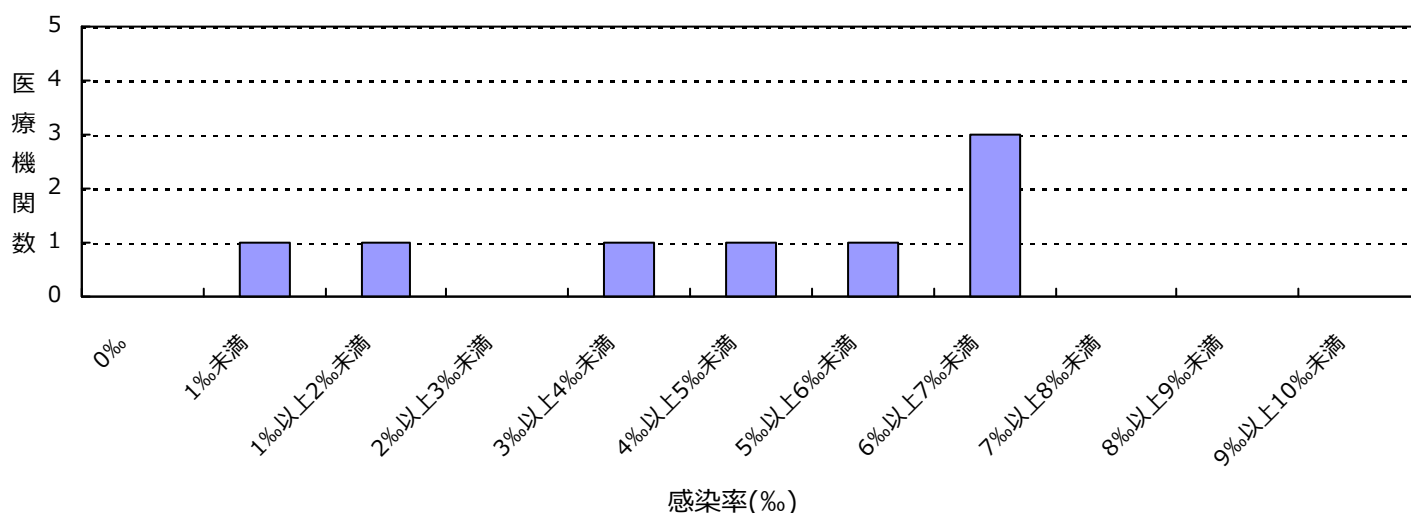
集計対象医療機関の罹患率 (N=8)



感染率

薬剤耐性菌名	総入院患者数	感染症患者数	全体の感染率	集計対象医療機関の感染率(%)の分布
MRSA	13,791	69	5.00%	0.91 4.67 6.73

集計対象医療機関の感染率 (N=8)



(沖縄県)

公開情報 2015年10月～12月 四半期報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



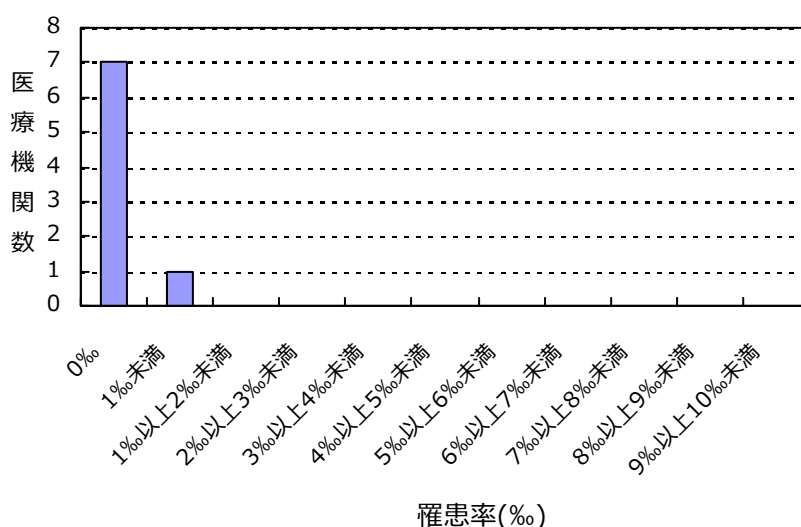
2. 新規感染症患者数と罹患率

バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)感染症

罹患率

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
VRE	13,791	0	1	0.07%	0.00 0.48

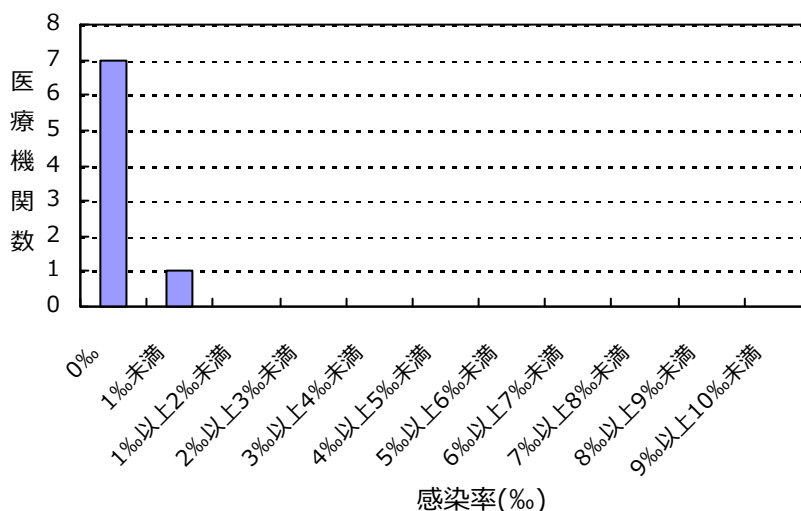
集計対象医療機関の罹患率 (N=8)



感染率

薬剤耐性菌名	総入院患者数	感染症患者数	全体の感染率	集計対象医療機関の感染率(%)の分布
VRE	13,791	1	0.07%	0.00 0.48

集計対象医療機関の感染率 (N=8)



(沖縄県)

公開情報 2015年10月～12月 四半期報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



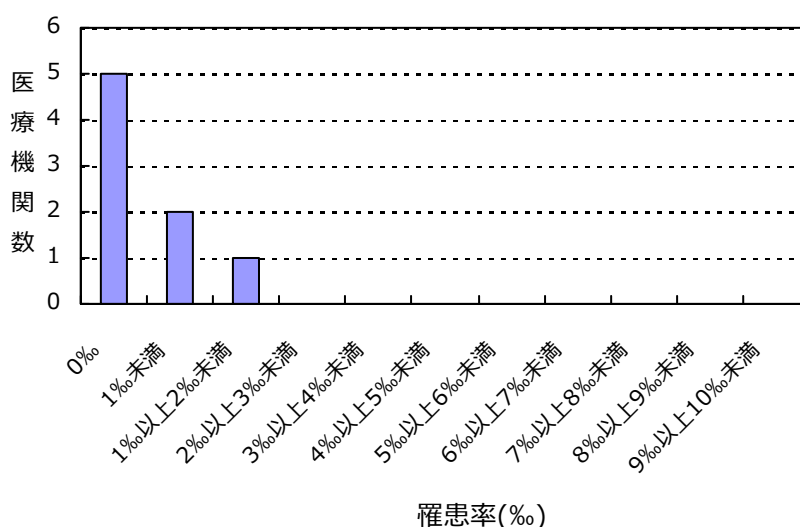
2. 新規感染症患者数と罹患率

ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症

罹患率

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(‰)の分布
PRSP	13,791	0	7	0.51%	0.00 1.92

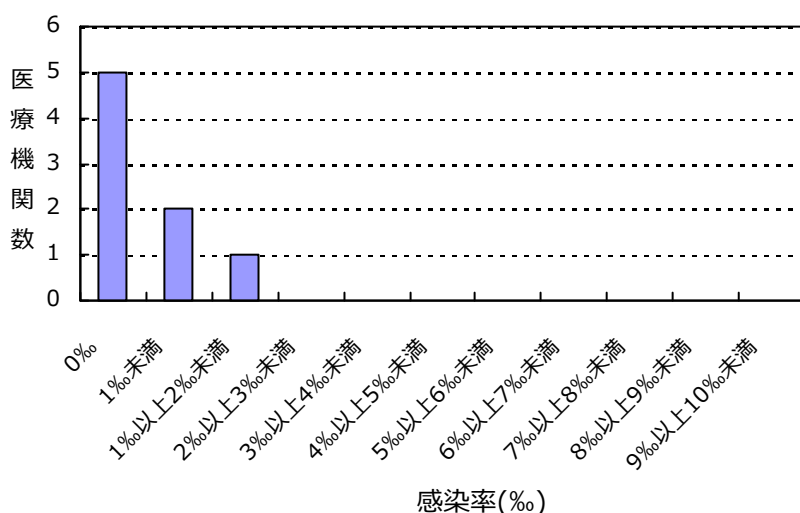
集計対象医療機関の罹患率 (N=8)



感染率

薬剤耐性菌名	総入院患者数	感染症患者数	全体の感染率	集計対象医療機関の感染率(‰)の分布
PRSP	13,791	7	0.51%	0.00 1.92

集計対象医療機関の感染率 (N=8)



(沖縄県)

公開情報 2015年10月～12月 四半期報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



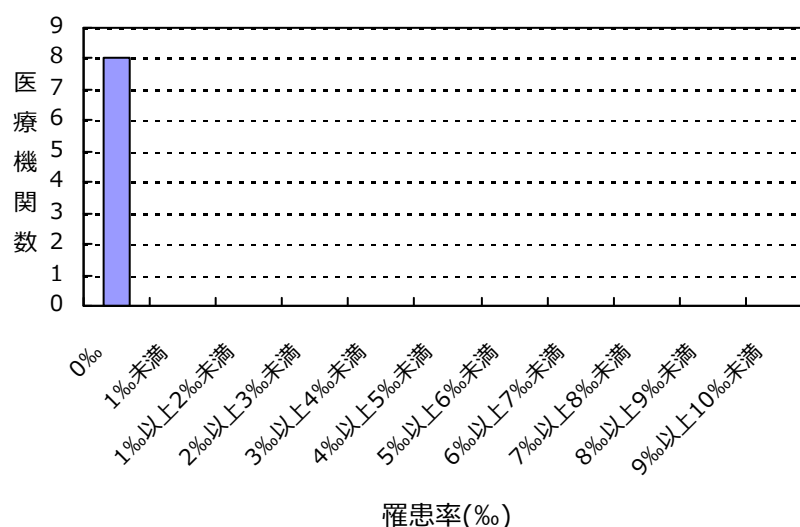
2. 新規感染症患者数と罹患率

多剤耐性緑膿菌(MDRP)感染症

罹患率

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
MDRP	13,791	1	0	0.00%	0.00

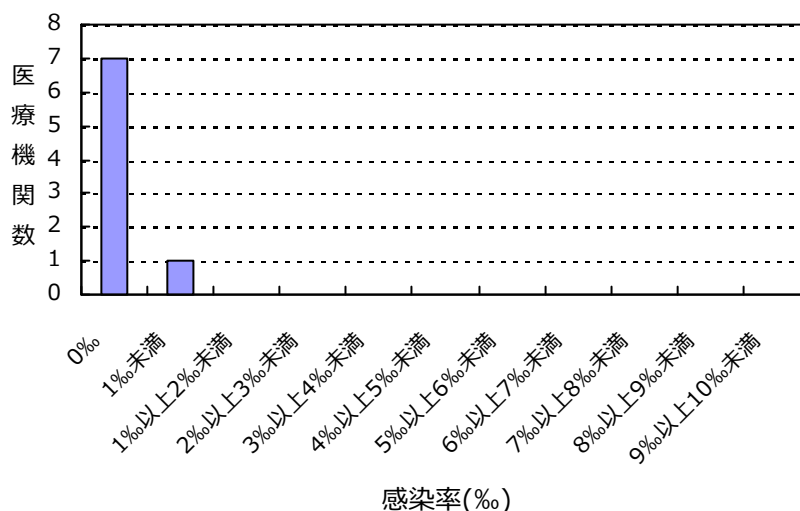
集計対象医療機関の罹患率 (N=8)



感染率

薬剤耐性菌名	総入院患者数	感染症患者数	全体の感染率	集計対象医療機関の感染率(%)の分布
MDRP	13,791	1	0.07%	0.00 ----- 0.71

集計対象医療機関の感染率 (N=8)



(沖縄県)

公開情報 2015年10月～12月 四半期報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



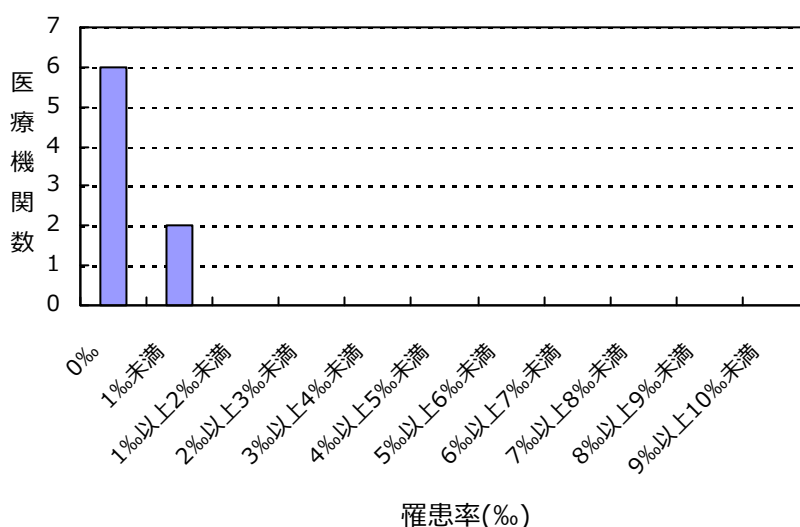
2. 新規感染症患者数と罹患率

カルバペネム耐性腸内細菌科細菌(CRE)感染症

罹患率

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(‰)の分布
CRE	13,791	0	2	0.15‰	0.00 0.71

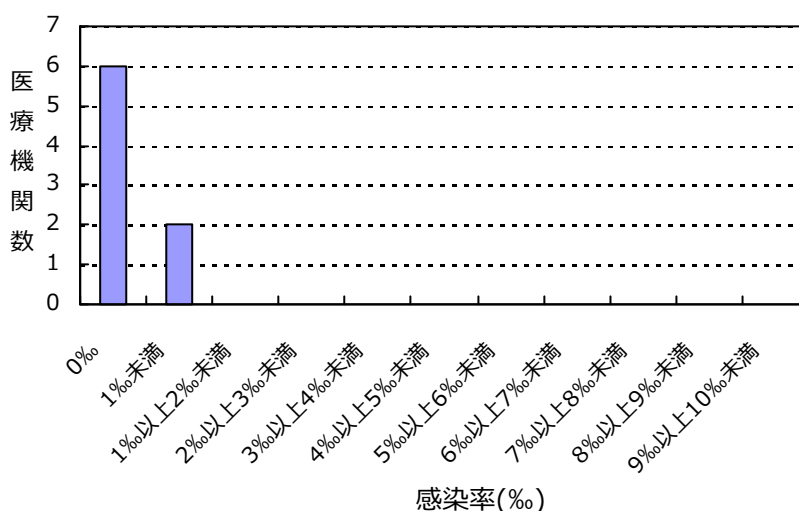
集計対象医療機関の罹患率 (N=8)



感染率

薬剤耐性菌名	総入院患者数	感染症患者数	全体の感染率	集計対象医療機関の感染率(‰)の分布
CRE	13,791	2	0.15‰	0.00 0.71

集計対象医療機関の感染率 (N=8)



(沖縄県)

公開情報 2015年10月～12月 四半期報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)感染症の報告はありませんでした

総入院患者数、感染症患者数、罹患率、感染率の説明

総入院患者数 = (対象期間の各月の新規入院患者数の合計) + (対象期間の一番初めの月の継続入院患者数)

感染症患者数 = (新規感染症患者数) + (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)

新規感染症患者数 = 対象期間の各月の新規感染症患者数の合計

継続感染症患者数 = 対象期間の一番初めの月より前に新規感染症患者とされ、対象期間の一番初めの月に改めて検査した際にも、継続的に同じ耐性菌に感染していた患者の数

罹患率 = (新規感染症患者数) ÷ ((総入院患者数) - (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)) × 1000

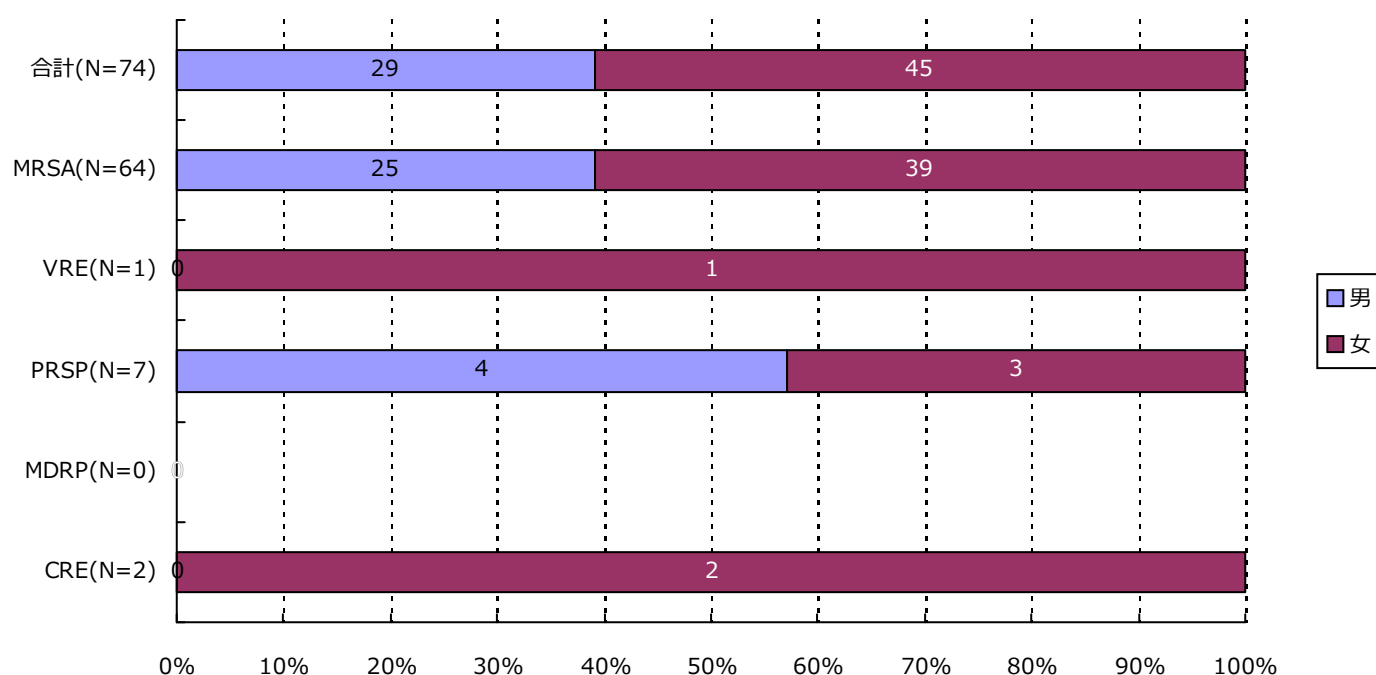
感染率 = (感染症患者数) ÷ (総入院患者数) × 1000

全体の罹患率 = (集計対象医療機関の新規感染症患者数合計) ÷ ((集計対象医療機関の総入院患者数合計) - (集計対象医療機関の対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数合計)) × 1000

全体の感染率 = (集計対象医療機関の感染症患者数合計) ÷ (集計対象医療機関の総入院患者数合計) × 1000

3. 耐性菌新規感染症・感染症患者の性別内訳

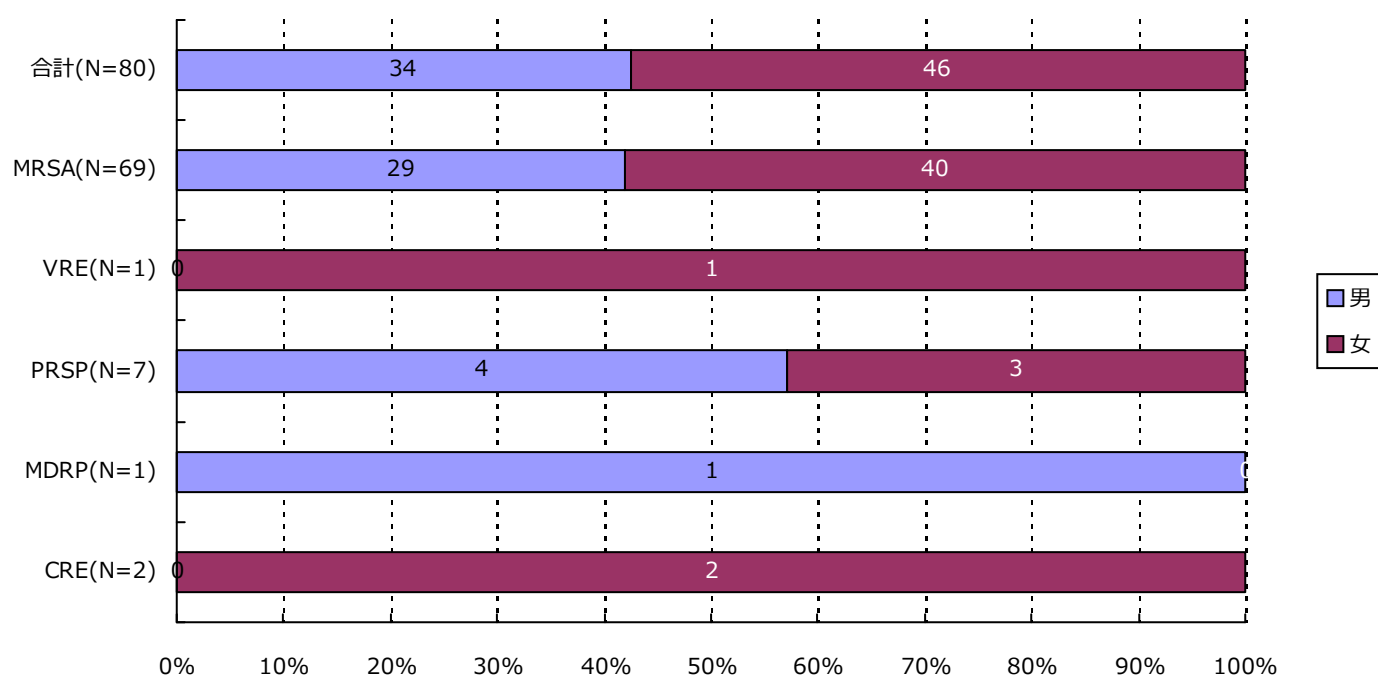
新規感染症患者



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
男	29 (39.2%)	25 (39.1%)	0 (-)	0 (-)	4 (57.1%)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
女	45 (60.8%)	39 (60.9%)	0 (-)	1 (100.0%)	3 (42.9%)	0 (-)	0 (-)	2 (100.0%)
合計	74	64	0	1	7	0	0	2

3. 耐性菌新規感染症・感染症患者の性別内訳

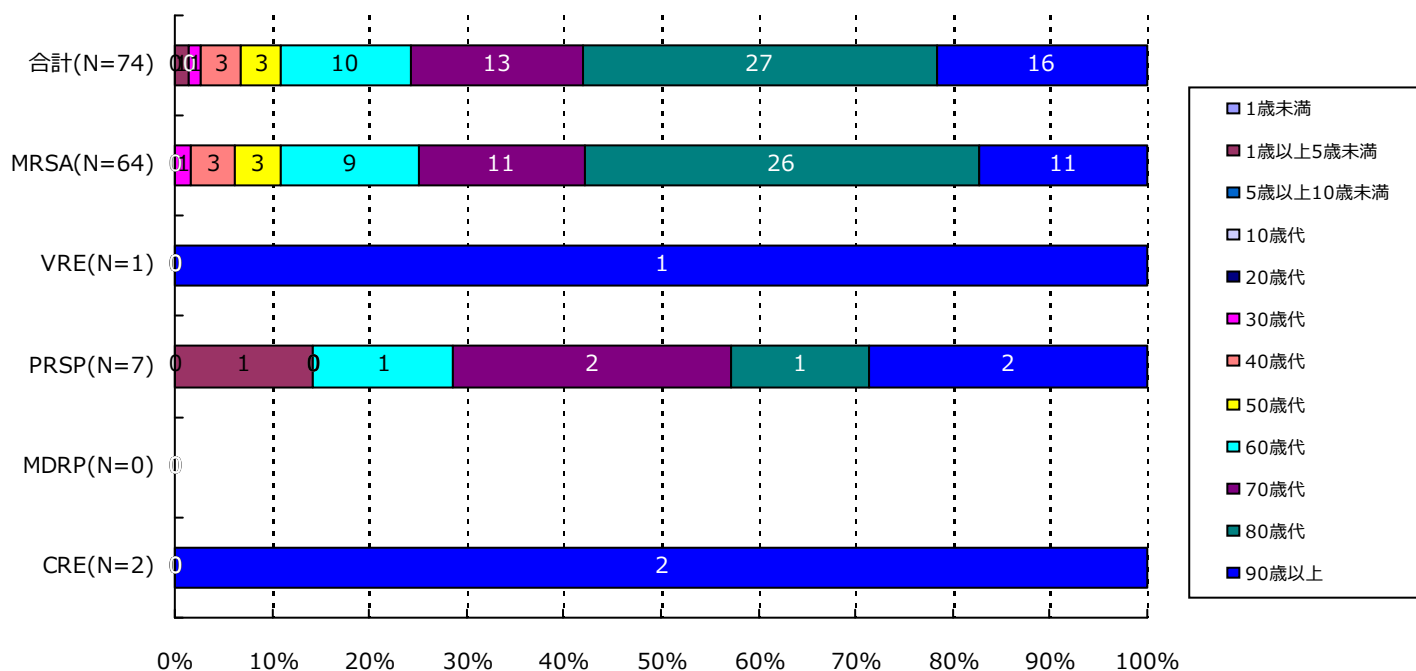
感染症患者



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
男	34 (42.5%)	29 (42.0%)	0 (-)	0 (-)	4 (57.1%)	1 (100.0%)	0 (-)	0 (-)
女	46 (57.5%)	40 (58.0%)	0 (-)	1 (100.0%)	3 (42.9%)	0 (-)	0 (-)	2 (100.0%)
合計	80	69	0	1	7	1	0	2

4. 耐性菌新規感染症・感染症患者の年齢別内訳

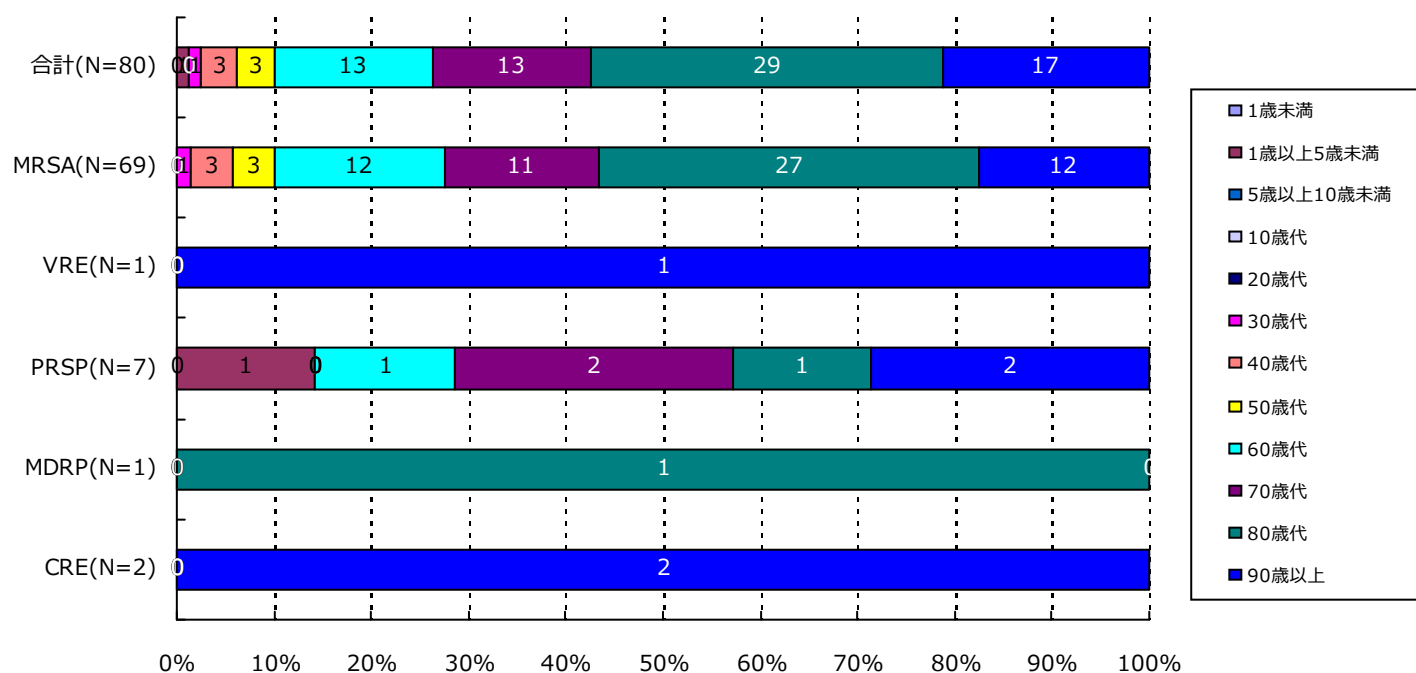
新規感染症患者



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
1歳未満	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
1歳以上5歳未満	1(1.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(14.3%)	0(-)	0(-)	0(-)
5歳以上10歳未満	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
10歳代	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
20歳代	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
30歳代	1(1.4%)	1(1.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
40歳代	3(4.1%)	3(4.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
50歳代	3(4.1%)	3(4.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
60歳代	10(13.5%)	9(14.1%)	0(-)	0(-)	1(14.3%)	0(-)	0(-)	0(-)
70歳代	13(17.6%)	11(17.2%)	0(-)	0(-)	2(28.6%)	0(-)	0(-)	0(-)
80歳代	27(36.5%)	26(40.6%)	0(-)	0(-)	1(14.3%)	0(-)	0(-)	0(-)
90歳以上	16(21.6%)	11(17.2%)	0(-)	1(100.0%)	2(28.6%)	0(-)	0(-)	2(100.0%)
合計	74	64	0	1	7	0	0	2

4. 耐性菌新規感染症・感染症患者の年齢別内訳

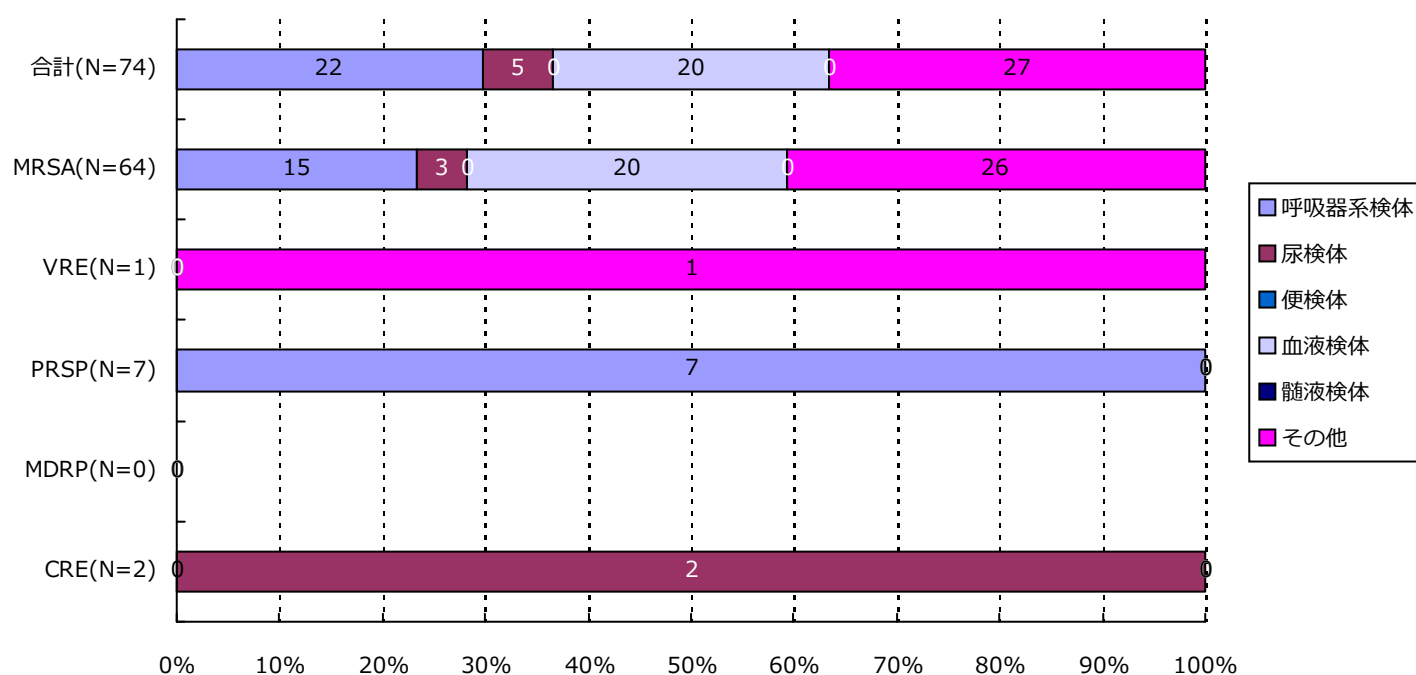
感染症患者



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
1歳未満	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
1歳以上5歳未満	1(1.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(14.3%)	0(-)	0(-)	0(-)
5歳以上10歳未満	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
10歳代	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
20歳代	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
30歳代	1(1.3%)	1(1.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
40歳代	3(3.8%)	3(4.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
50歳代	3(3.8%)	3(4.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
60歳代	13(16.3%)	12(17.4%)	0(-)	0(-)	1(14.3%)	0(-)	0(-)	0(-)
70歳代	13(16.3%)	11(15.9%)	0(-)	0(-)	2(28.6%)	0(-)	0(-)	0(-)
80歳代	29(36.3%)	27(39.1%)	0(-)	0(-)	1(14.3%)	1(100.0%)	0(-)	0(-)
90歳以上	17(21.3%)	12(17.4%)	0(-)	1(100.0%)	2(28.6%)	0(-)	0(-)	2(100.0%)
合計	80	69	0	1	7	1	0	2

5. 耐性菌新規感染症・感染症患者の検体*内訳

新規感染症患者

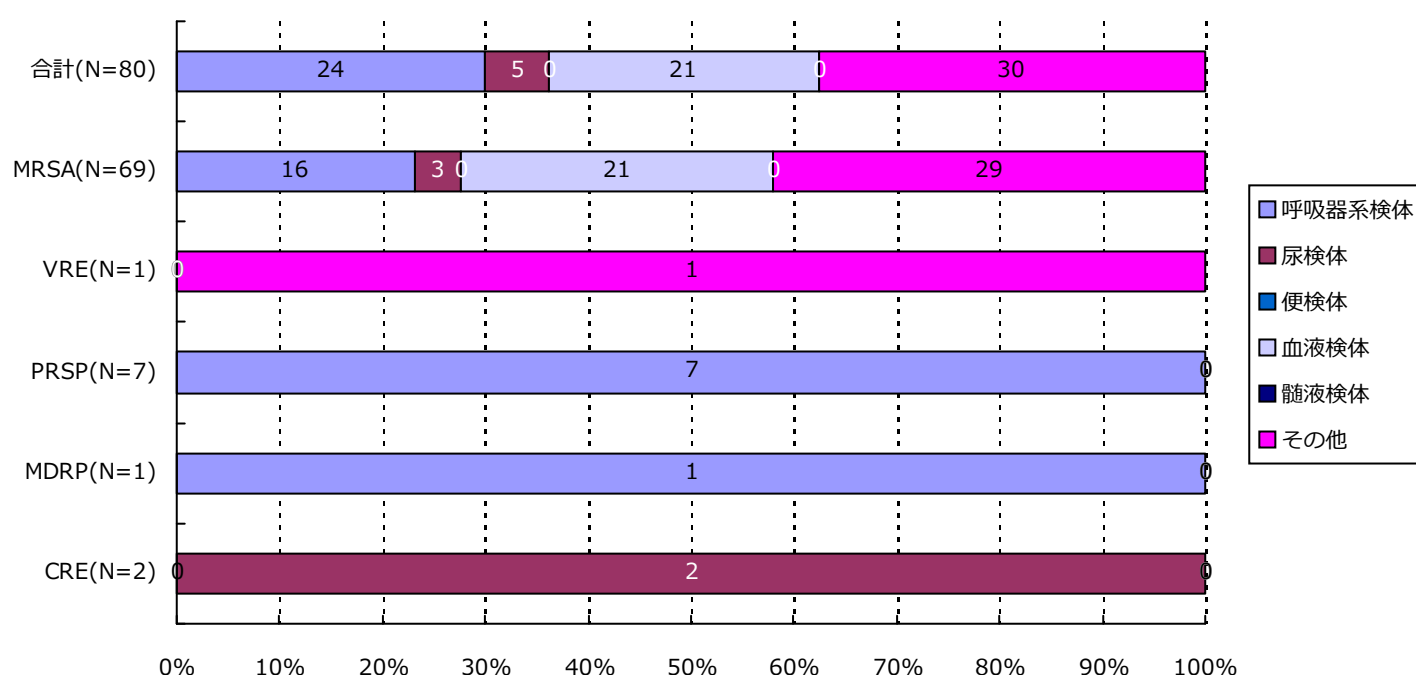


分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
呼吸器系	22(29.7%)	15(23.4%)	0(-)	0(-)	7(100.0%)	0(-)	0(-)	0(-)
尿検体	5(6.8%)	3(4.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	2(100.0%)
便検体	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
血液検体	20(27.0%)	20(31.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
髄液検体	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	27(36.5%)	26(40.6%)	0(-)	1(100.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	74	64	0	1	7	0	0	2

*検体区分については巻末の資料 1 を参照

5. 耐性菌新規感染症・感染症患者の検体*内訳

感染症患者

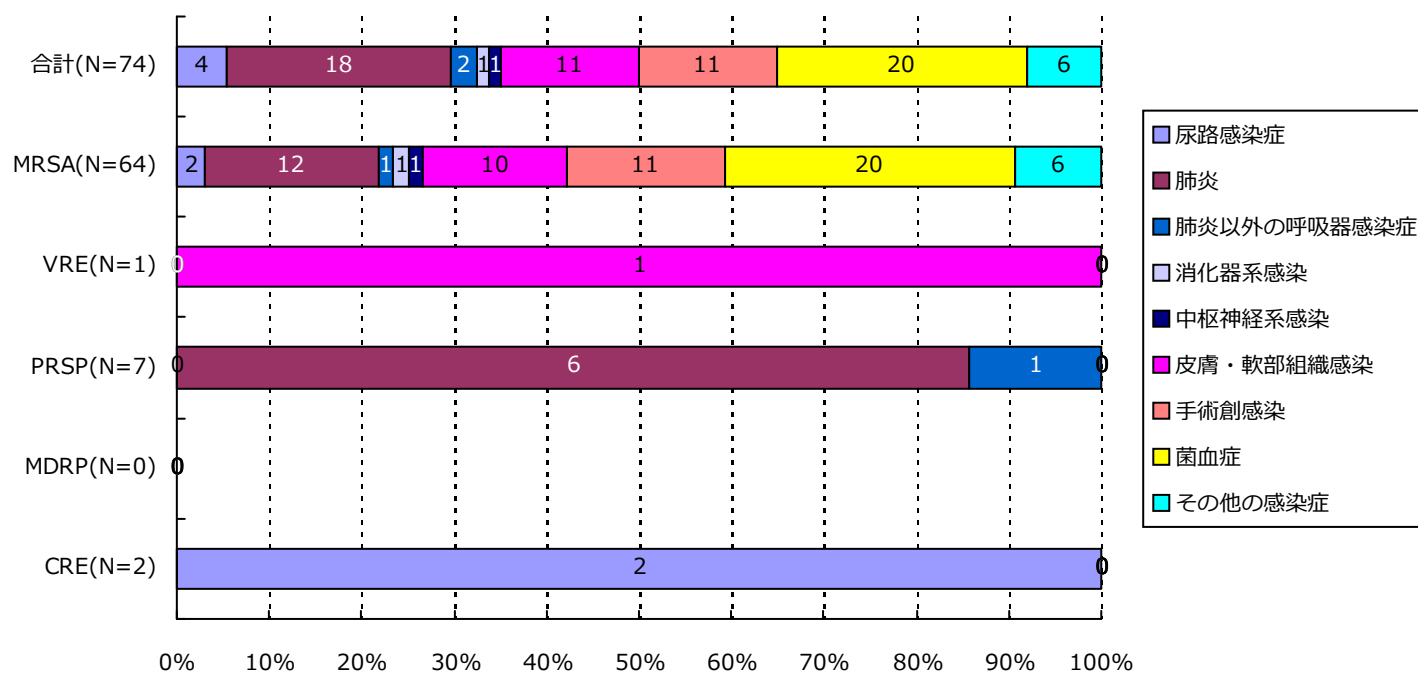


分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
呼吸器系	24(30.0%)	16(23.2%)	0(-)	0(-)	7(100.0%)	1(100.0%)	0(-)	0(-)
尿検体	5(6.3%)	3(4.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	2(100.0%)
便検体	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
血液検体	21(26.3%)	21(30.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
髄液検体	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	30(37.5%)	29(42.0%)	0(-)	1(100.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	80	69	0	1	7	1	0	2

*検体区分については巻末の資料 1 を参照

6. 耐性菌新規感染症・感染症患者の感染症名別内訳

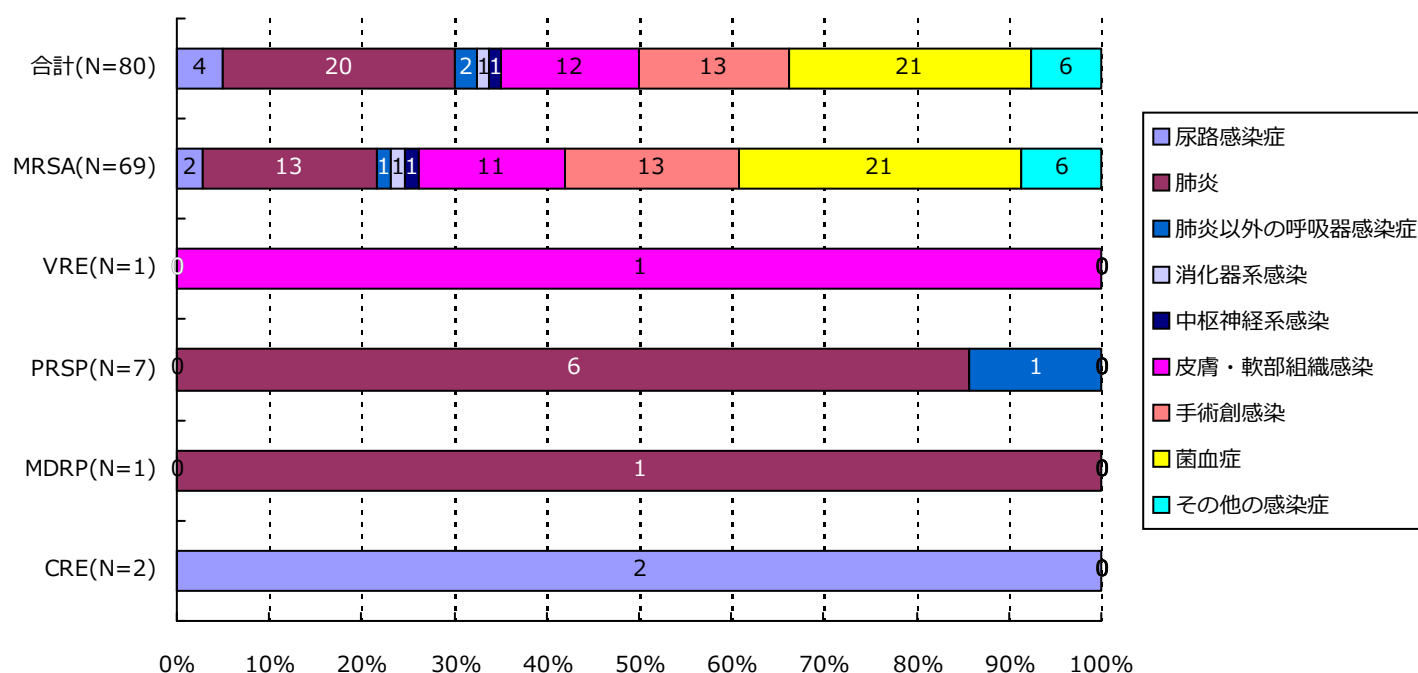
新規感染症患者



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
尿路	4(5.4%)	2(3.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	2(100.0%)
肺炎	18(24.3%)	12(18.8%)	0(-)	0(-)	6(85.7%)	0(-)	0(-)	0(-)
肺炎以外	2(2.7%)	1(1.6%)	0(-)	0(-)	1(14.3%)	0(-)	0(-)	0(-)
消化器系	1(1.4%)	1(1.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
中枢神経系	1(1.4%)	1(1.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
皮膚・軟部	11(14.9%)	10(15.6%)	0(-)	1(100.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
手術創	11(14.9%)	11(17.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
菌血症	20(27.0%)	20(31.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	6(8.1%)	6(9.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	74	64	0	1	7	0	0	2

6. 耐性菌新規感染症・感染症患者の感染症名別内訳

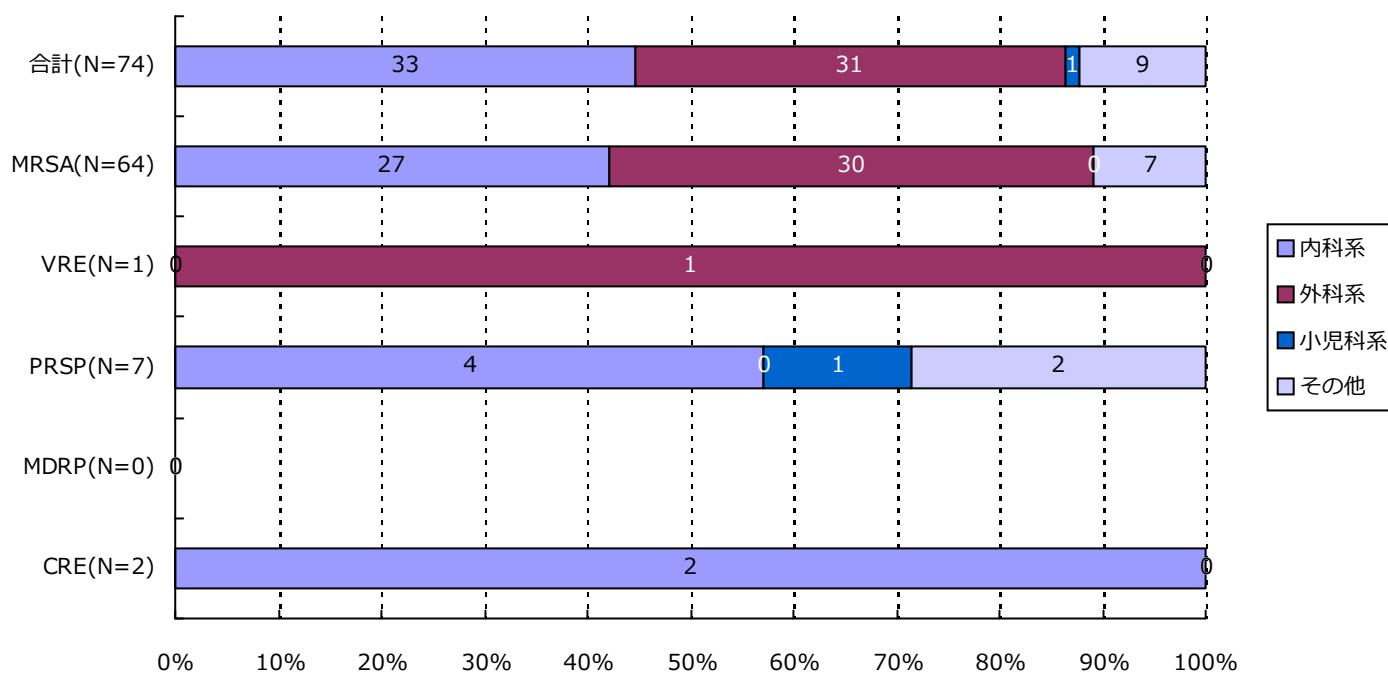
感染症患者



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
尿路	4(5.0%)	2(2.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	2(100.0%)
肺炎	20(25.0%)	13(18.8%)	0(-)	0(-)	6(85.7%)	1(100.0%)	0(-)	0(-)
肺炎以外	2(2.5%)	1(1.4%)	0(-)	0(-)	1(14.3%)	0(-)	0(-)	0(-)
消化器系	1(1.3%)	1(1.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
中枢神経系	1(1.3%)	1(1.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
皮膚・軟部	12(15.0%)	11(15.9%)	0(-)	1(100.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
手術創	13(16.3%)	13(18.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
菌血症	21(26.3%)	21(30.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	6(7.5%)	6(8.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	80	69	0	1	7	1	0	2

7. 耐性菌新規感染症・感染症患者の診療科*別内訳

新規感染症患者

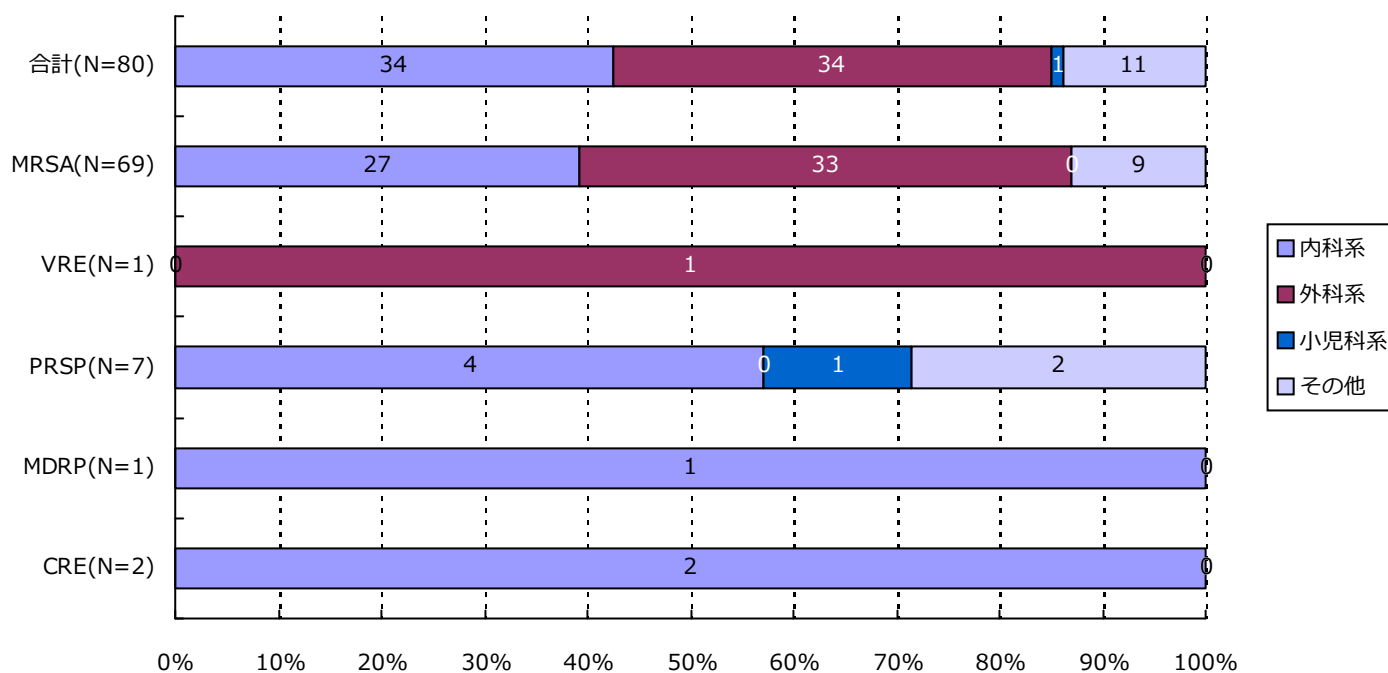


分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
内科系	33(44.6%)	27(42.2%)	0(-)	0(-)	4(57.1%)	0(-)	0(-)	2(100.0%)
外科系	31(41.9%)	30(46.9%)	0(-)	1(100.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
小児科系	1(1.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(14.3%)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	9(12.2%)	7(10.9%)	0(-)	0(-)	2(28.6%)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	74	64	0	1	7	0	0	2

*診療科の内訳については巻末の資料2を参照

7. 耐性菌新規感染症・感染症患者の診療科*別内訳

感染症患者



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
内科系	34(42.5%)	27(39.1%)	0(-)	0(-)	4(57.1%)	1(100.0%)	0(-)	2(100.0%)
外科系	34(42.5%)	33(47.8%)	0(-)	1(100.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
小児科系	1(1.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(14.3%)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	11(13.8%)	9(13.0%)	0(-)	0(-)	2(28.6%)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	80	69	0	1	7	1	0	2

*診療科の内訳については巻末の資料2を参照

・ 資料 1

呼吸器系検体	喀出痰
	気管内採痰
	気管支洗浄液
	咽頭粘液
	鼻腔内
	口腔内
	生検材料(肺)
	胸水
	その他(呼吸器)
尿検体	自然排尿
	採尿カテーテル
	留置カテーテル
	カテーテル尿
便検体	糞便
血液検体	静脈血
	動脈血
髄液検体	髄液
その他	尿道分泌液
	膣分泌液
	胃・十二指腸液
	胆汁
	生検材料(消化管)
	腹水
	関節液
	その他

・ 資料 2

内科系	内科
	循環器内科
	神経内科
	呼吸器内科
	消化器内科
	胃腸科
	内分泌・代謝内科
	腎臓内科
	糖尿病内科
	アレルギー・膠原病内科
	膠原病内科
	アレルギー内科
	リウマチ内科
	血液内科
	感染症内科
	老人内科
	心療内科
外科系	外科
	消化器外科
	肛門科
	肝胆脾外科
	心血管外科
	内分泌外科
	呼吸器外科
	小児外科
	小児循環器外科
	小児消化器外科
	産婦人科
	産科
	婦人科
	整形外科
	美容外科
	眼科
	耳鼻咽喉科
	気管食道科
	泌尿器科
	皮膚・泌尿器科
小児科系	皮膚科
	脳神経外科
	形成外科
	歯科口腔外科
	歯科
	小児歯科
	矯正歯科
	口腔外科
	手術部
	移植・人工臓器科
	小児科
	新生児科
	新生児集中治療部(NICU)
	周産期センター
その他	性病科
	神経科
	精神科
	放射線科
	総合診療部
	救急部
	救急・集中治療部
	集中治療部(ICU)
	冠動脈疾患集中治療部(CCU)
	内視鏡科
	透析科
	理学療法・リハビリテーション科
	理学療法科
	リハビリテーション科
	麻酔科
	その他

精度管理について

四半期報ではVRSAに対してのみ、報告医療機関にその真偽を確認し誤報告を除外している。

資料 3 厚生労働省 院内感染対策サーベイランス 薬剤耐性菌 判定基準 (Ver.3.1)

菌名	概要*	菌名コード	微量液体希釈法の基準*	ディスク拡散法の基準
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)	MPIPC が “R” の <i>Staphylococcus aureus</i> (または CFX がディスク拡散法で “R”)、または選択培地で MRSA と確認された菌	1301、1303	MPIPC \geq 4 μ g/ml	MPIPC \leq 10mm または CFX \leq 21mm
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌 (VRSA)	VCM が微量液体希釈法で “R” の <i>Staphylococcus aureus</i>	1301、1303-1306	VCM \geq 16 μ g/ml	
バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)	下記のいずれかの条件を満たす <i>Enterococcus</i> spp. ・ VCM が微量液体希釈法で耐性 + ・ VCM がディスク拡散法で “R” ・ 選択培地で VRE と確認された菌 注) 種の同定が行われていない <i>Enterococcus</i> sp. は除く	1201、1202、1205、1206、1209、1210、1213-1217	VCM \geq 16 μ g/ml +	VCM \leq 14mm
ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP)	PCG が微量液体希釈法で耐性 +、または MPIPC がディスク拡散法で “S 以外” の <i>Streptococcus pneumoniae</i>	1131	PCG \geq 0.125 μ g/ml +	MPIPC \leq 19mm または PCG が試薬会社の基準で “S 以外” (例 \leq 23mm) ‡
多剤耐性緑膿菌 (MDRP)	下記のすべての条件を満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・ カルバペネム系 (IPM、MEPM のいずれか) が微量液体希釈法で耐性 +、またはディスク拡散法で “R” ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性 +、またはディスク拡散法で “R” ・ フルオロキノロン系が “R” (NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX、GFLX のいずれか)	4001	IPM・MEPM \geq 16 μ g/ml + AMK \geq 32 μ g/ml + NFLX \geq 16 μ g/ml OFLX・LVFX・LFLX・GFLX \geq 8 μ g/ml CPFX \geq 4 μ g/ml	IPM・MEPM \leq 13mm + AMK \leq 14mm NFLX・OFLX \leq 12mm LVFX \leq 13mm、LFLX \leq 18mm CPFX \leq 15mm、GFLX \leq 14mm
多剤耐性アシネトバクター属 (MDRA)	下記のすべての条件を満たす <i>Acinetobacter</i> spp. ・ カルバペネム系が “R” (IPM、MEPM のいずれか) ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性 +、またはディスク拡散法で “R” ・ フルオロキノロン系が “R” (LVFX、CPFX、GFLX のいずれか)	4400-4403	IPM・MEPM \geq 16 μ g/ml AMK \geq 32 μ g/ml + LVFX・GFLX \geq 8 μ g/ml CPFX \geq 4 μ g/ml	IPM・MEPM \leq 13mm AMK \leq 14mm LVFX \leq 13mm、GFLX \leq 14mm CPFX \leq 15mm
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌 (CRE)	下記のいずれかの条件を満たす腸内細菌科細菌 ・ MEPM が耐性 + ・ IPM が耐性 +、かつ CMZ が “R”	2000-2691、3150-3151	MEPM \geq 2 μ g/ml + IPM \geq 2 μ g/ml + かつ CMZ \geq 64 μ g/ml	MEPM \leq 22mm IPM \leq 22mm、かつ CMZ \leq 12mm

* 原則 S,I,R の判定は CLSI2012(M100-S22)に準拠

+ 感染症発生動向調査の基準に準拠

‡ PR(I)SP のスクリーニングにディスク拡散法で PCG を用いることは推奨されていないが、国内の現状を考慮し採用